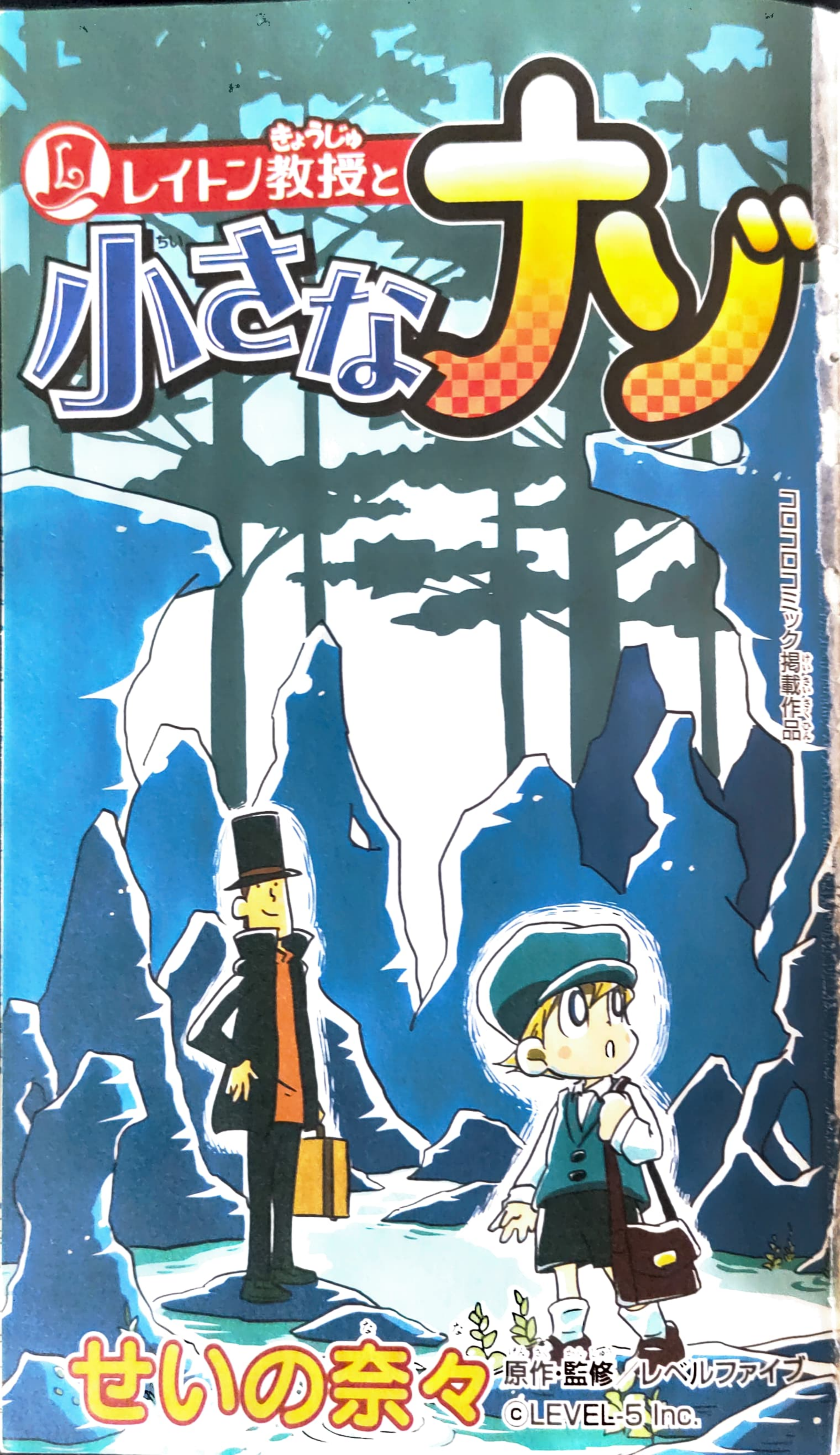

レイトン教授と
小さなナゾ
コロコロコミック掲載作品
せいの奈々
原作・監修／レベルファイブ
©LEVEL-5 Inc.


レイトン教授
ナゾと紅茶が大好きな英国紳士。大学で考古学を教えているよ！
ルーク
レイトン教授の助手。レイトン教授をとても尊敬している。

キャラクター紹介



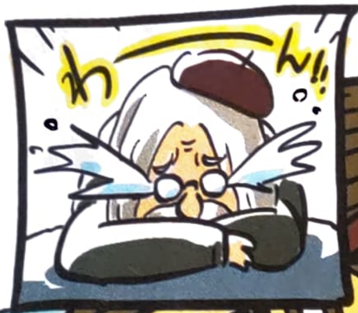
2人のレーサー▶

腕のいいカーレーサーの2人。犬猿のライバル。



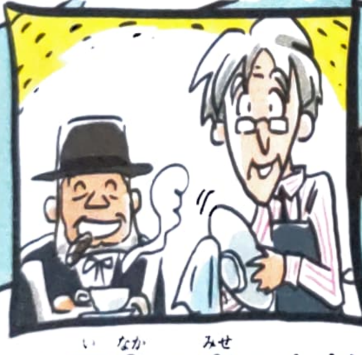
▲デーブッシュ教授と孫

レイトン教授の研究室に遊びに来るのだが…。



画家の老人▲

絶景を描くため旅をしている。



▲田舎の店のおじさんたち

よくダーツやビリヤードなどで勝負をしている。



▲使用人ジェレミー

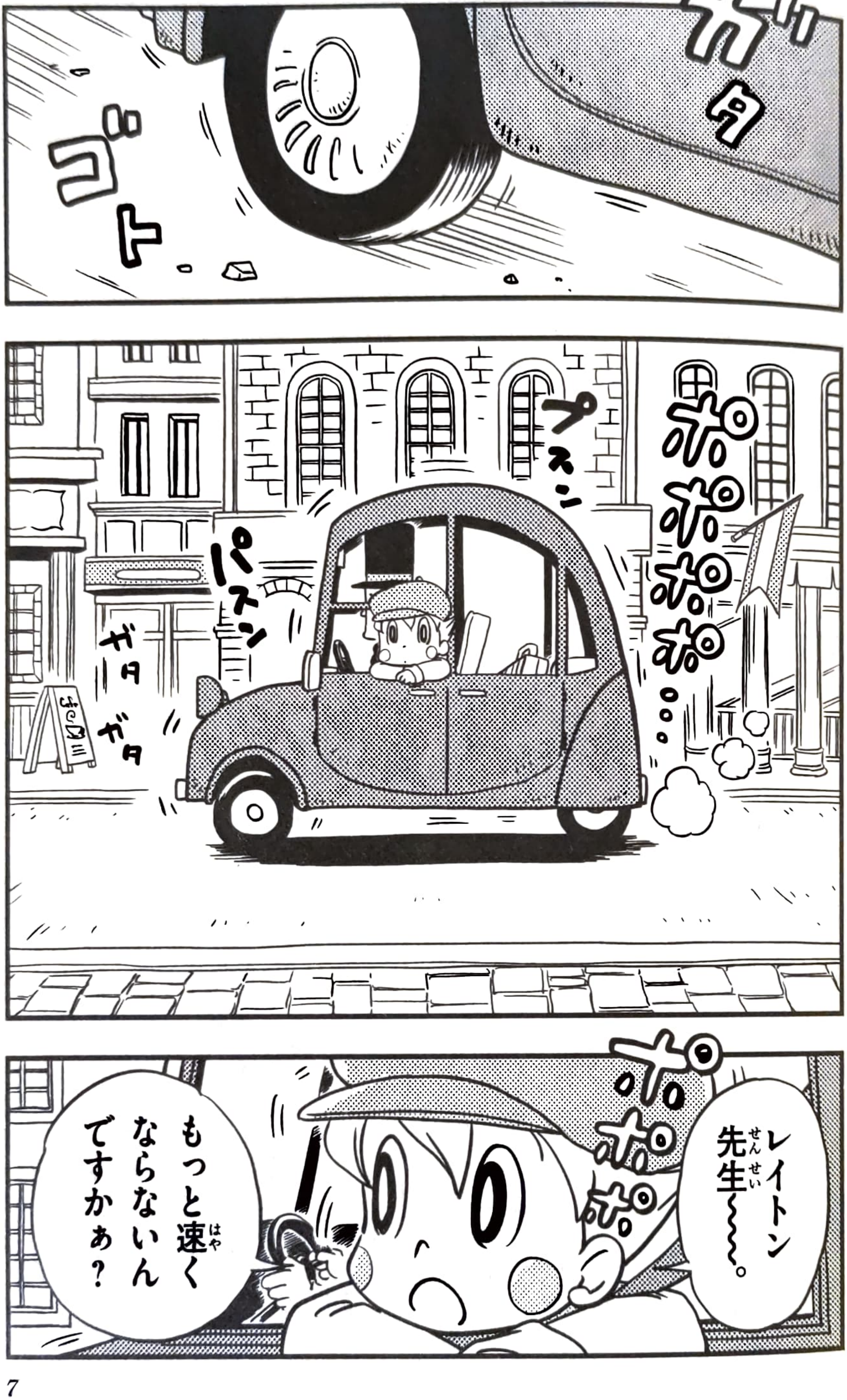
大富豪ヒューレット家の使用人。気よわ。

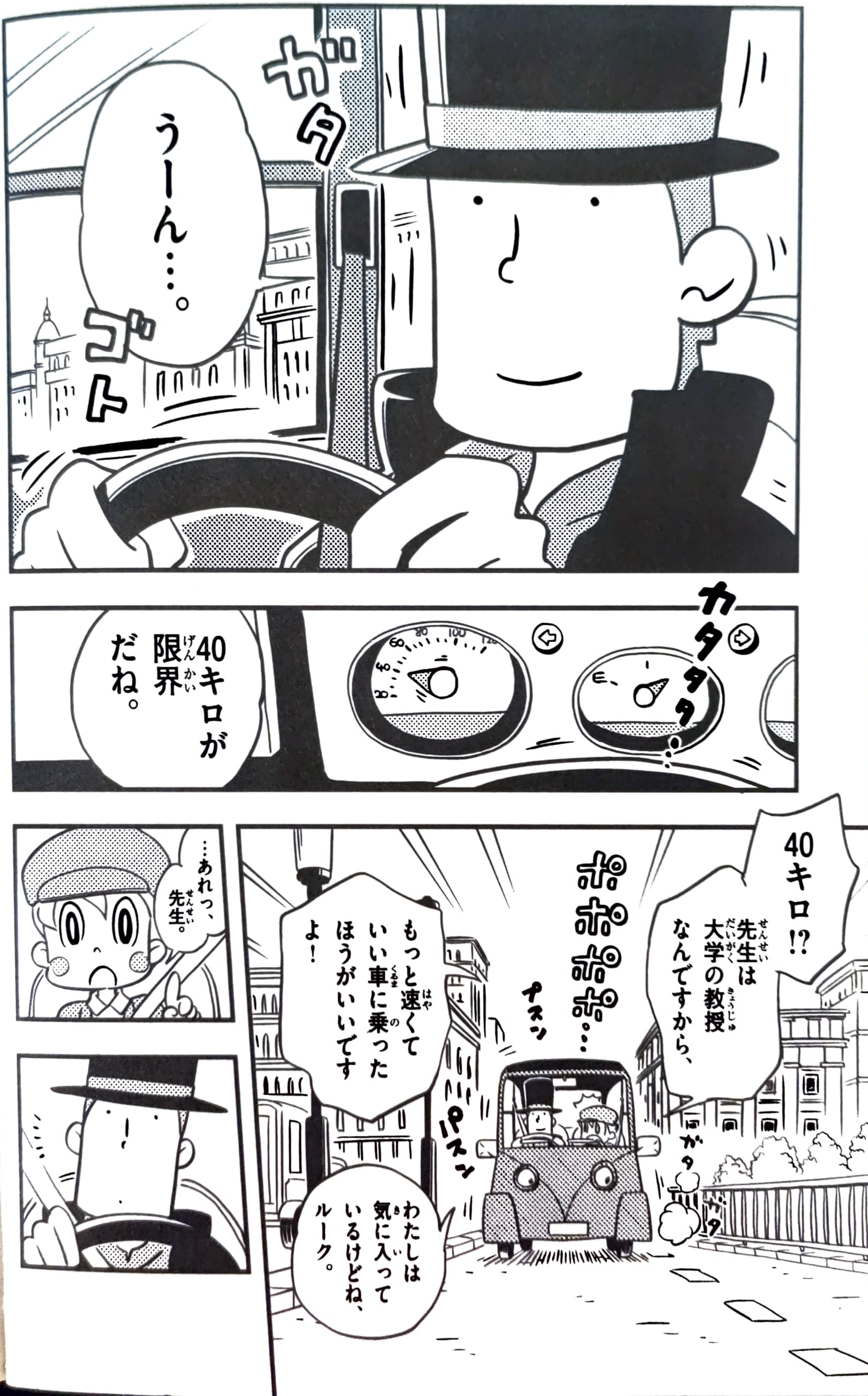
もくじ

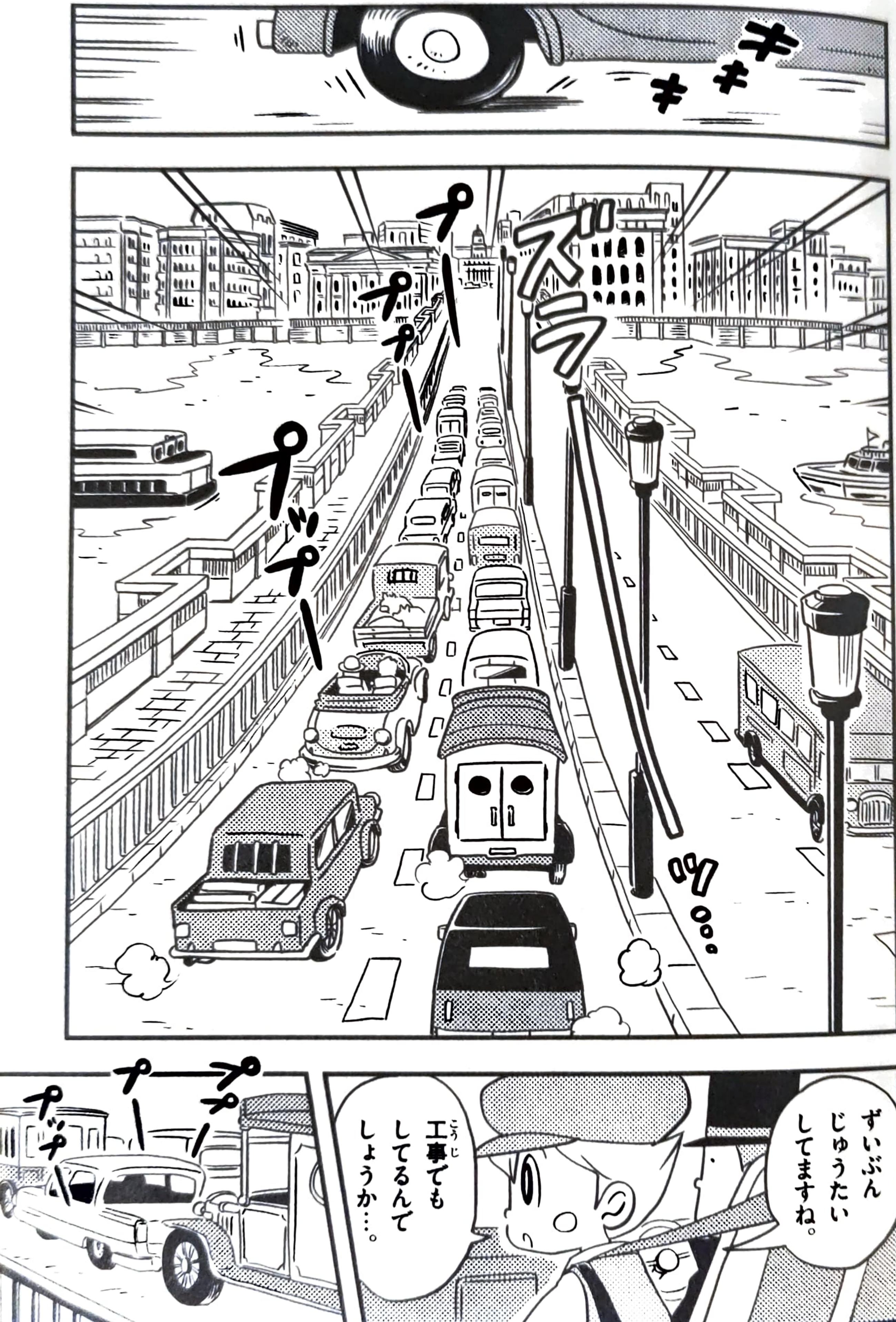
小さなナゾ1 花嫁争奪レース

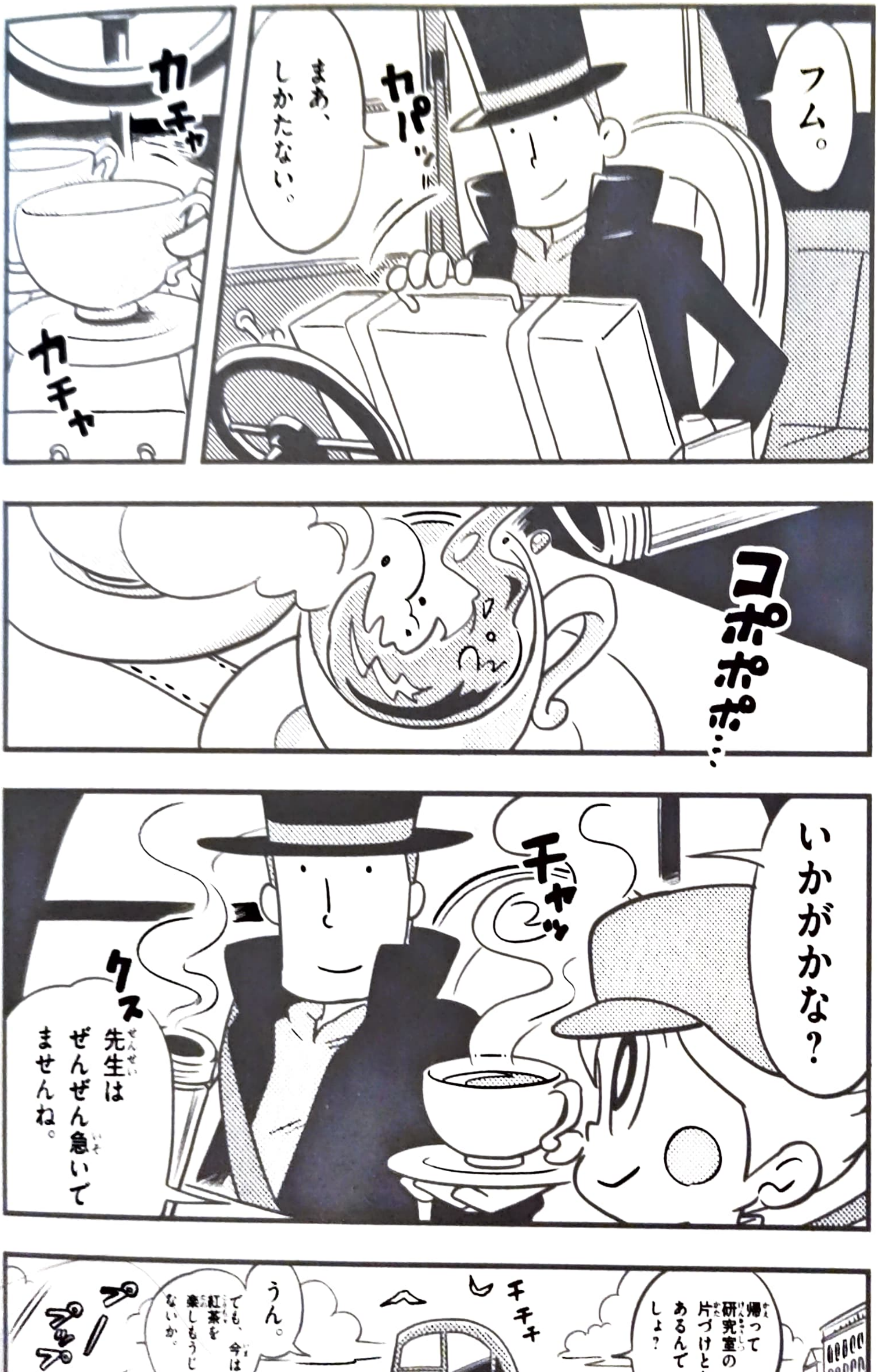


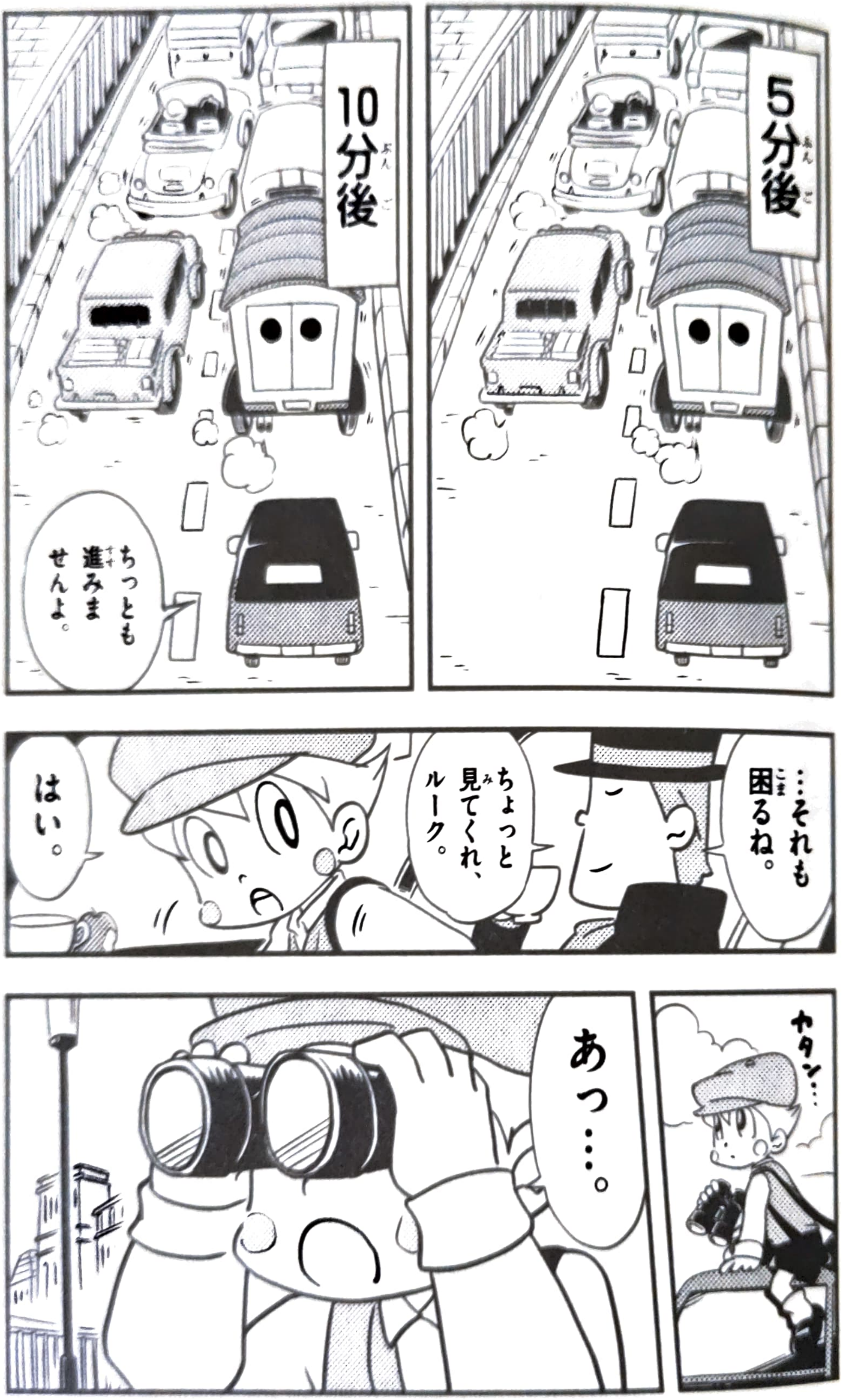

――ロンドン
ワイ
ワイ
ワイワイ
ワイ
ブロロロロロ…
ざわ
ざわ
ざわ

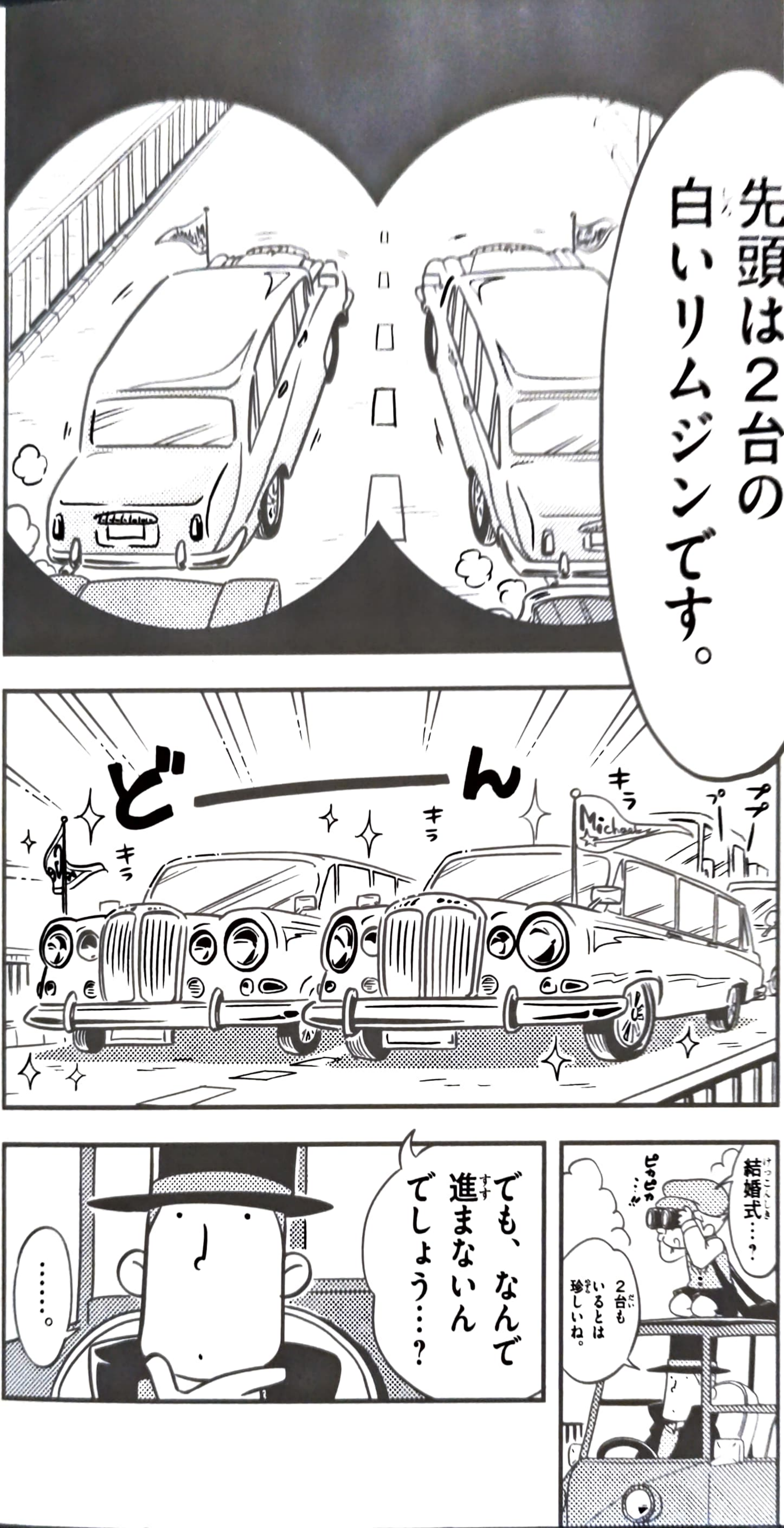

ガタ
ゴト
ポポポポ…
プスン
パスン
ガタ
ガタ
ポポポ
レイトン先生〜〜。
もっと速くならないんですかぁ？

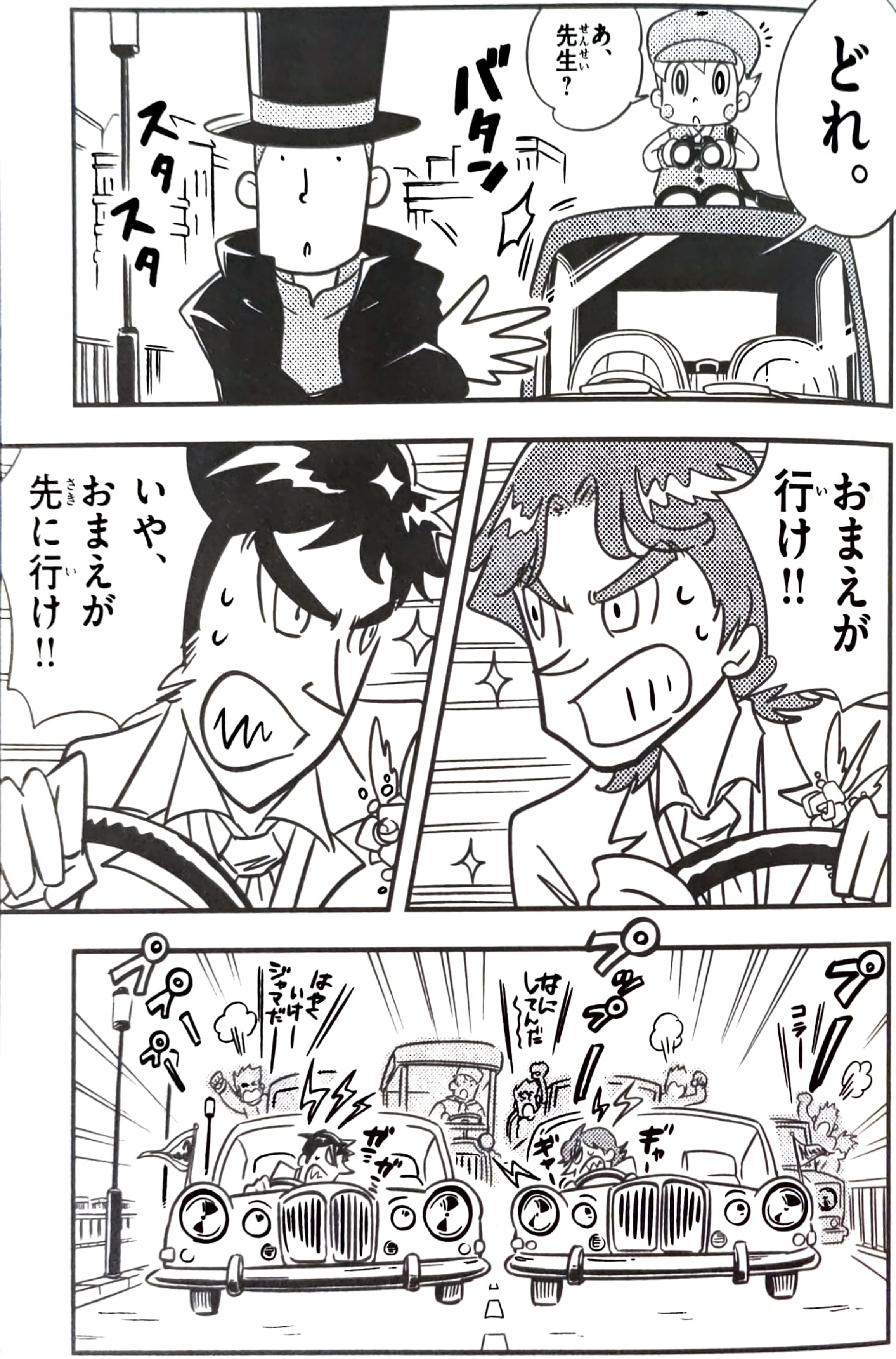

ガタ
うーん…。
ゴト
カタタタ…
40キロが限界だね。
40キロ!? 先生は大学の教授なんですから、
ポポポポ…
プスン
もっと速くていい車に乗ったほうがいいですよ!
パスン
わたしは気に入っているけどね、ルーク。
ガタ
ガタ
…あれっ、先生。

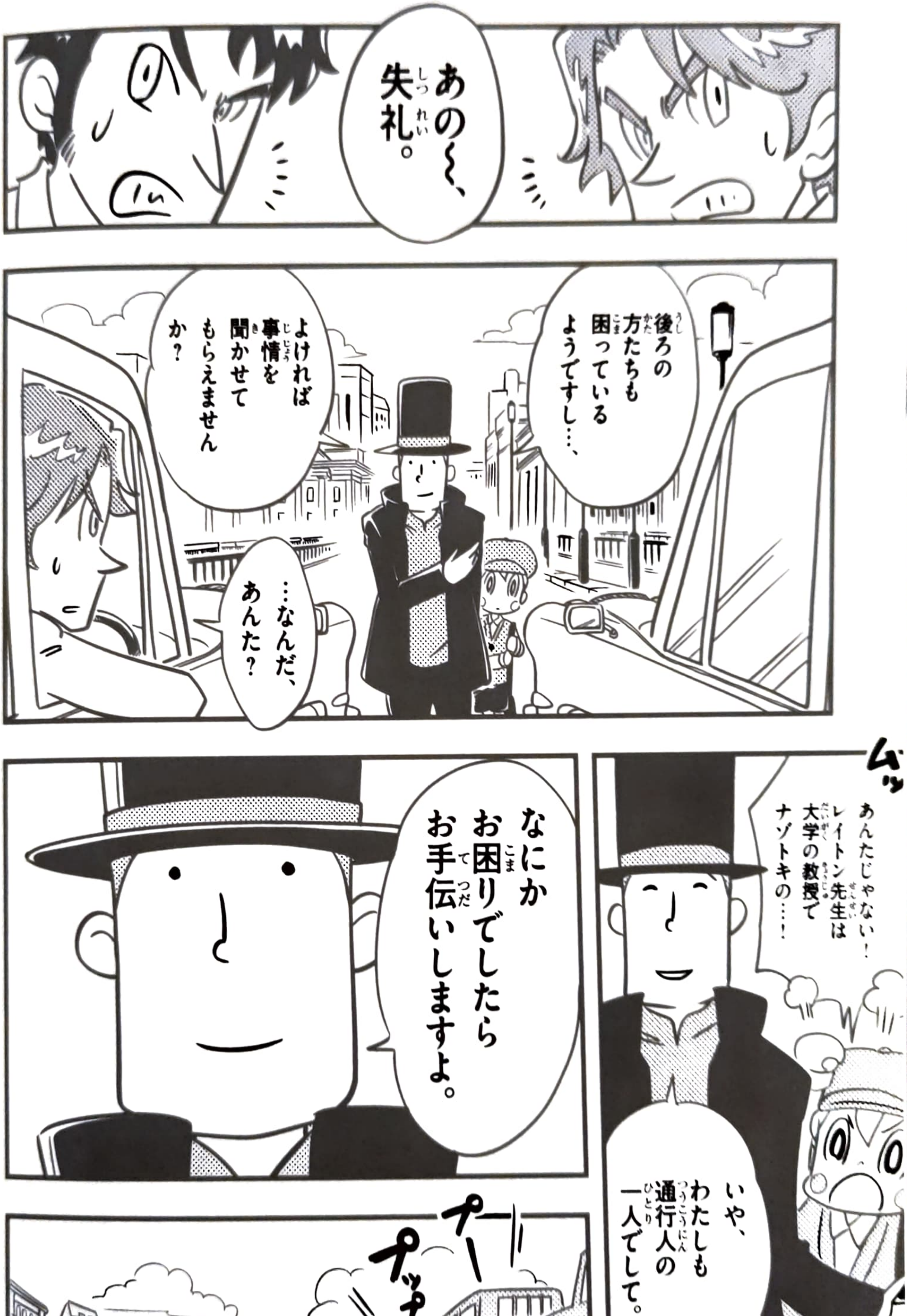

キキキ
ズラーッ…
プープー
プップー
ずいぶんじゅうたいしてますね。
工事(こうじ)でもしてるんでしょうか…。
プープー
プップー

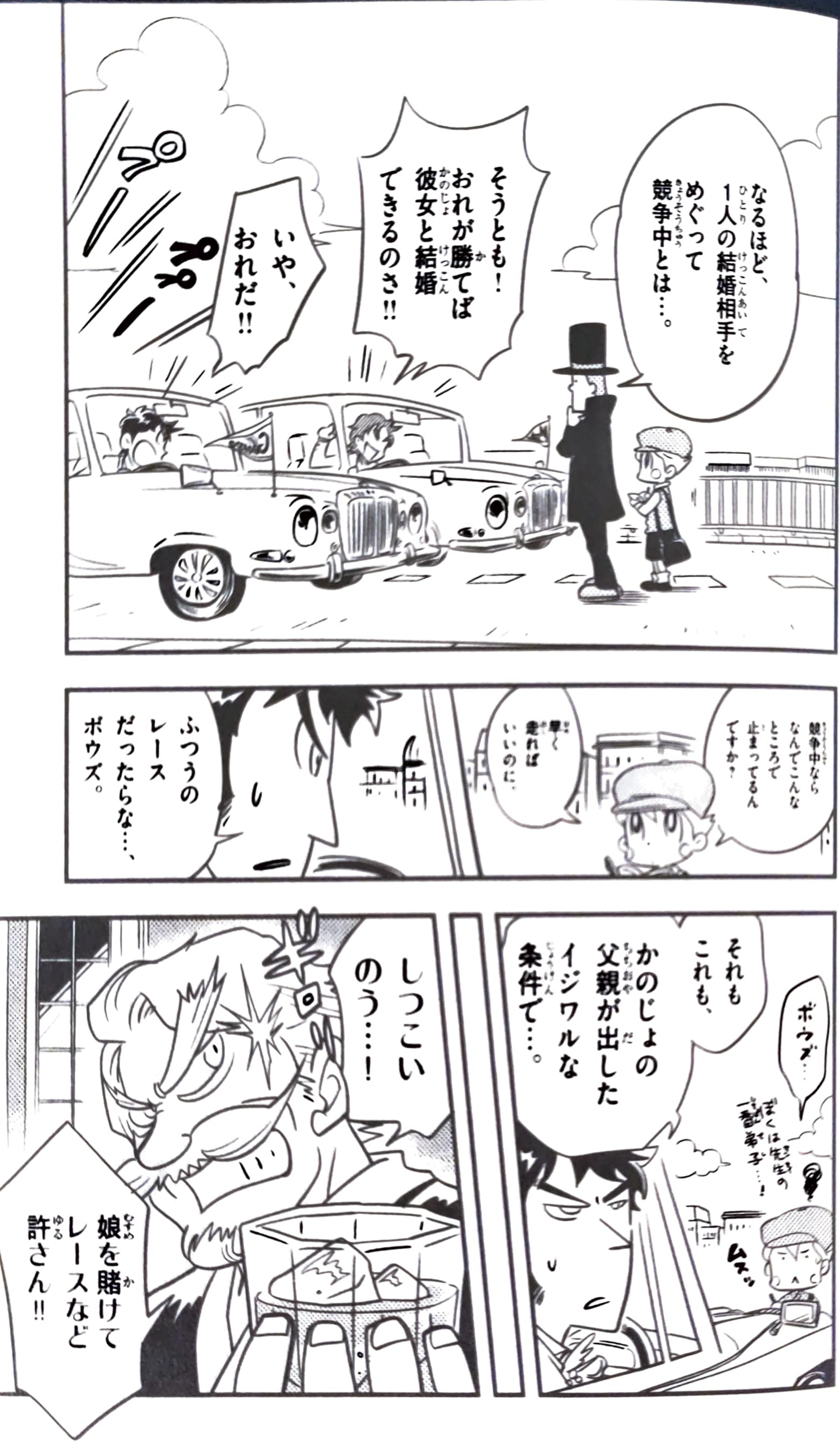

フム。
カパッ
まあ、しかたない。
カチャ
カチャ
コポポポ…
いかがかな？
チャッ
クス
先生はぜんぜん急いでませんね。
帰って研究室の片づけとかあるんでしょ？
チチチ
うん。
でも、今は紅茶を楽しもうじゃないか。

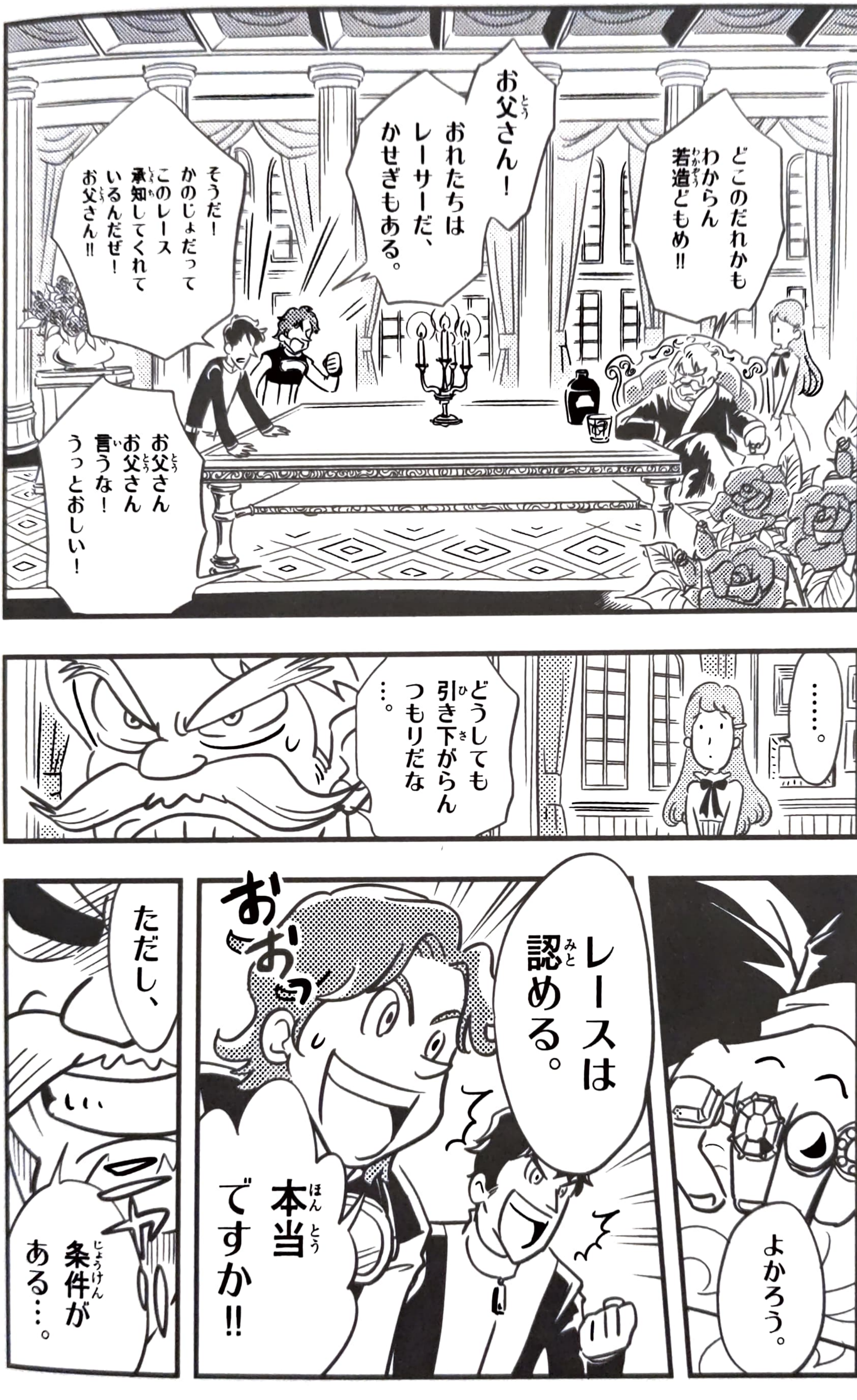

5分後
10分後
ちっとも進みませんよ。
…それも困るね。
ちょっと見てくれ、ルーク。
はい。
ヤタン…
あっ…。


先頭は2台の白いリムジンです。
プップー
プー
キラ
どーーーん
キラ
キラ
結婚式…?
ピカピカ…!!
2台もいるとは珍しいね。
でも、なんで進まないいんでしょう…?
……。


どれ。
あ、先生？
バタン
スタスタ
おまえが行け!!
いや、おまえが先に行け!!
プー
コラー
プップ
なにしてんだ〜
ギャー
ギャー
ガミガミ
はやくいけー ジャマだー
プップー


あの〜、失礼。
後ろの方たちも困っているようですし…、
よければ事情を聞かせてもらえませんか？
…なんだ、あんた？
ムッ
あんたじゃない！レイトン先生は大学の教授でナゾトキの…！
いや、わたしも通行人の一人でして。
なにかお困りでしたらお手伝いしますよ。
パー
パッパー

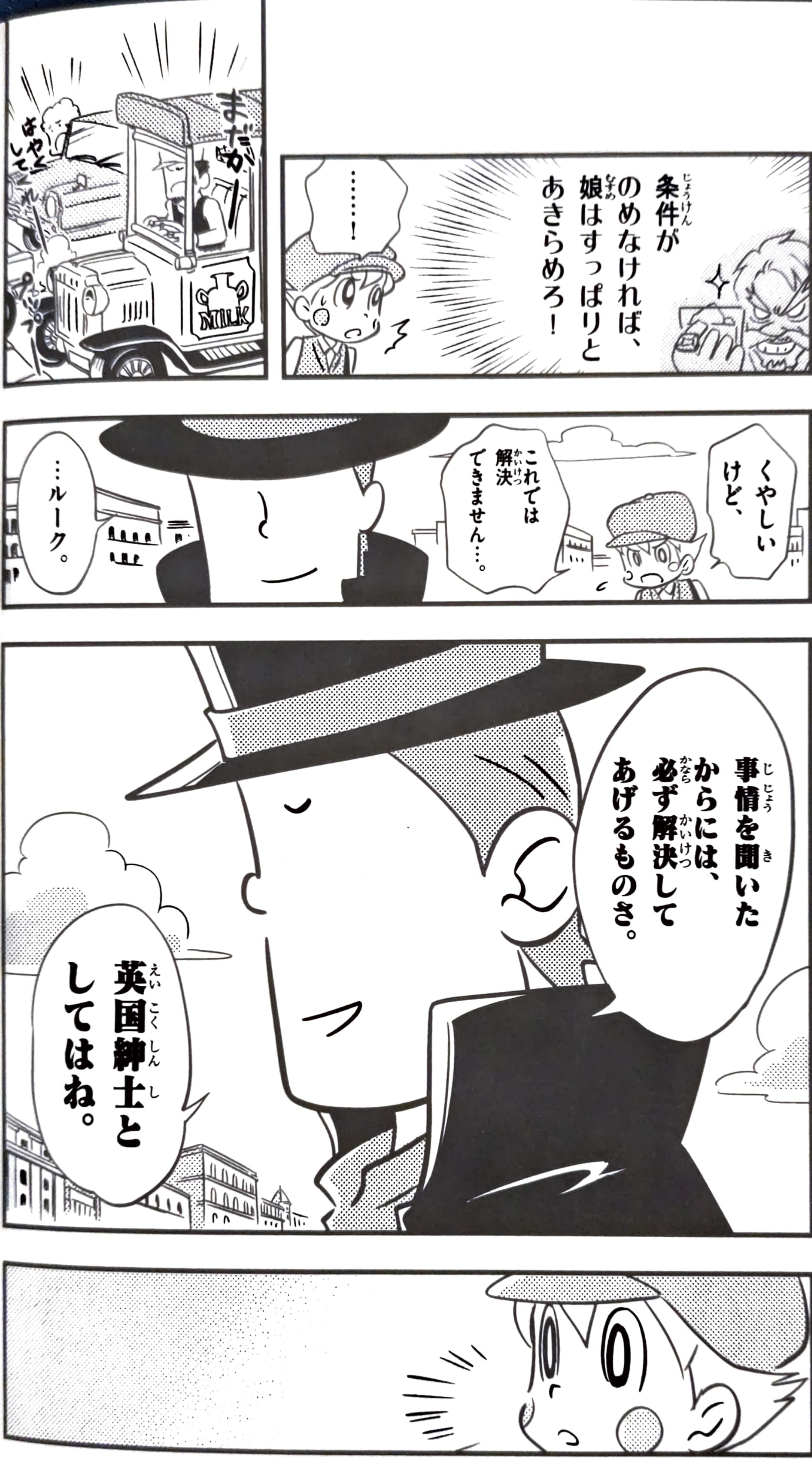

なるほど、1人の結婚相手をめぐって競争中とは…。
そうとも！おれが勝てば彼女と結婚できるのさ!!
いや、おれだ!!
競争中ならなんでこんなところで止まってるんですか？
早く走ればいいのに。
ふつうのレースだったらな…、ボウズ。
ボウズ…
ぼくは先生の一番弟子…！
それもこれも、かのじょの父親が出したイジワルな条件で…。
ムスッ
ギロ
しつこいのう…！
娘を賭けてレースなど許さん!!

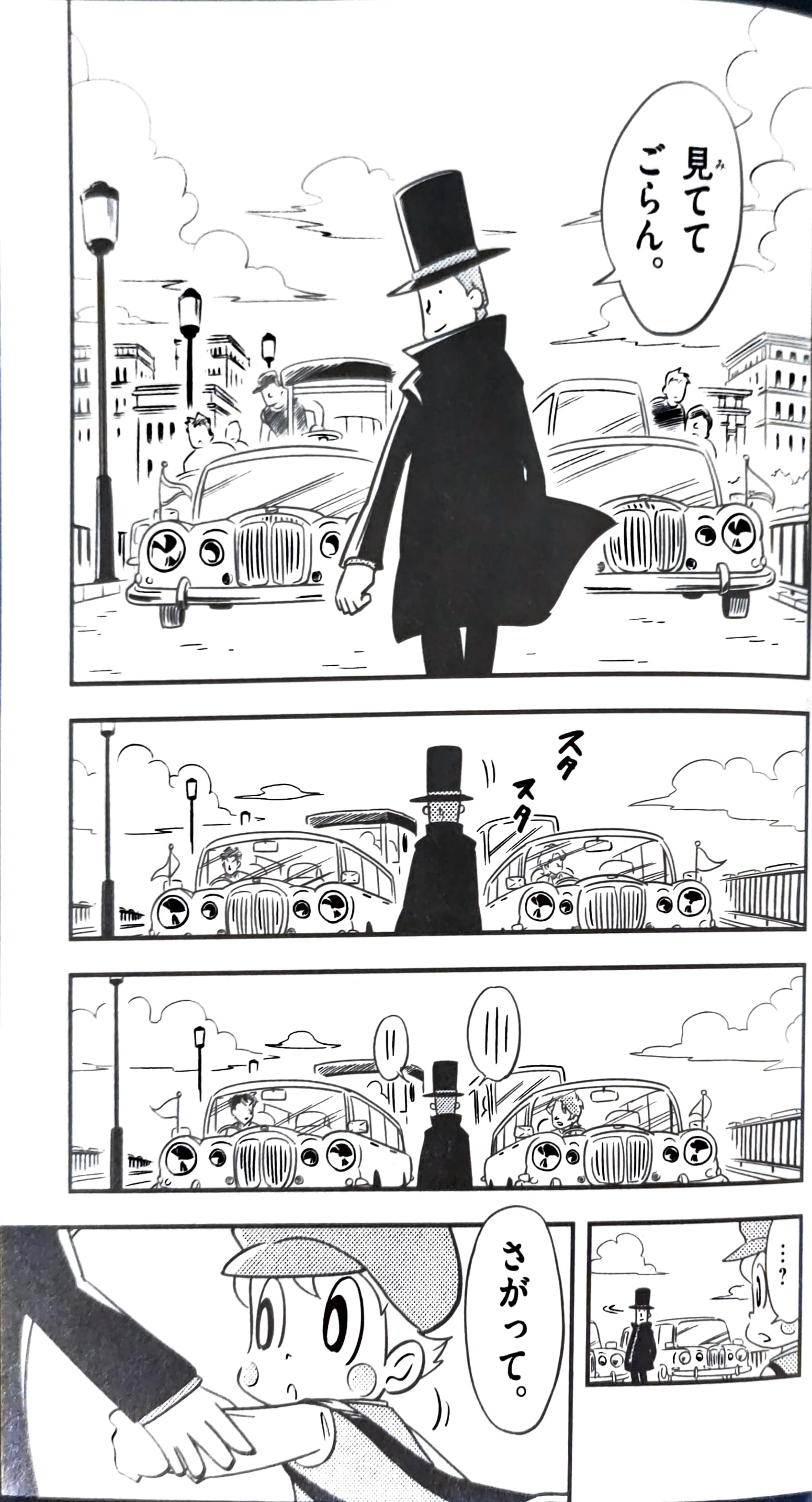

どこのだれかもわからん若造どもめ!!
お父さん! おれたちはレーサーだ、かせぎもある。
そうだ! かのじょだってこのレース承知してくれているんだぜ! お父さん!!
お父さんお父さん言うな! うっとおしい!
……。
どうしても引き下がらんつもりだな…。
よかろう。
レースは認める。
おおっ
本当ですか!!
ただし、
ニヤ
条件がある…。

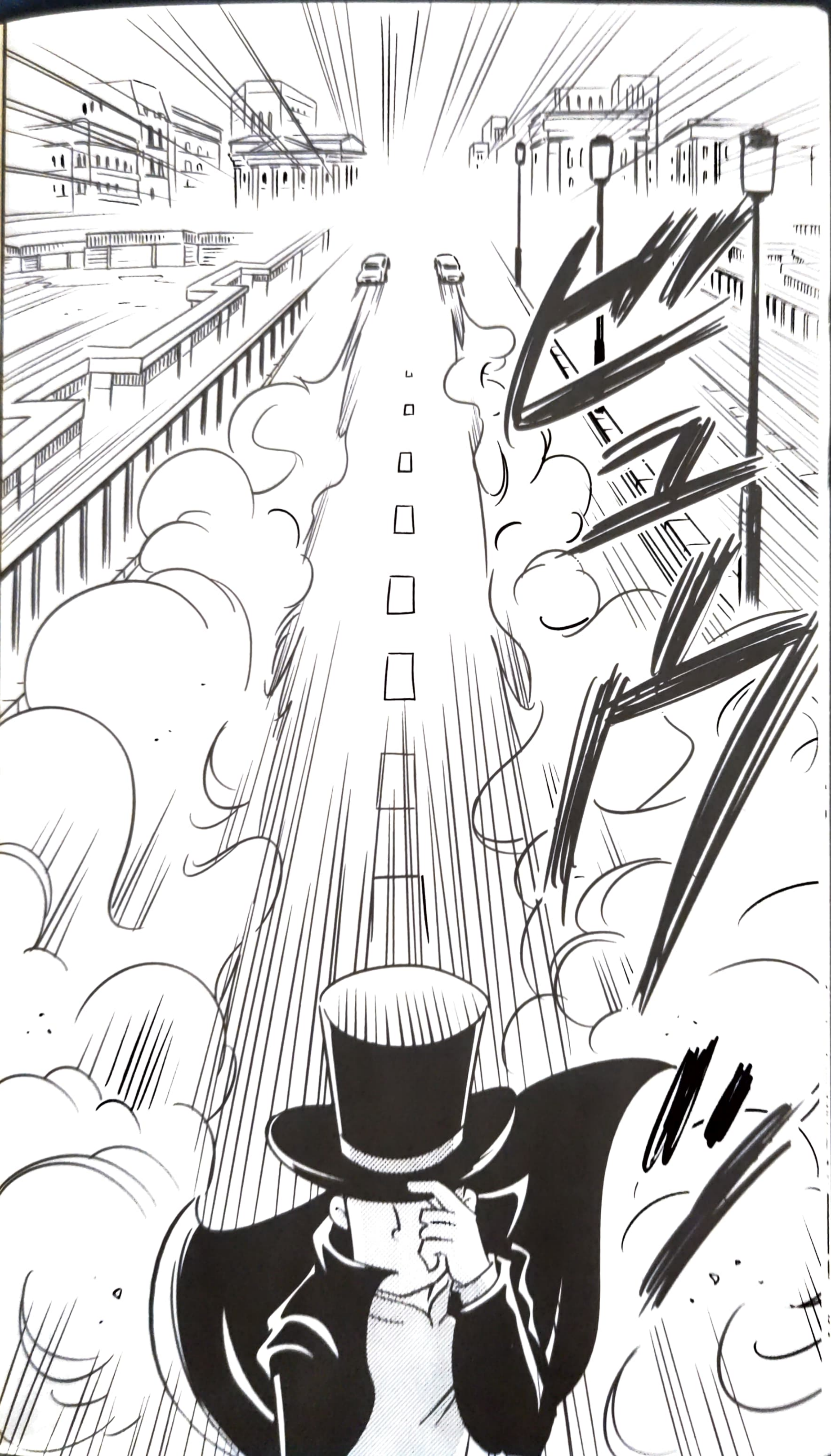

カランッ
ロンドン橋からこの屋敷まで、おそくついたほうの車の勝ちとする!!
名づけて「ノロノロ競争」だ!!
…?
ノロノロ競争…!?
この条件がのめなければ娘はすっぱりあきらめろ!!
相手よりもおそく…、ですか。
だからなかなか進めないんですね…。


プップ――!!
すすんでないぞ
…急にあっさり「認める」なんて変だと思ったんだ。
おれたちだまされたのかな…？
ノロマ〜〜!!
ププッ
プー!!
こんなにおそいおそい言われたのは初めてだ…!!くぅ〜〜っ
プー
なにやってんだ―!!
そのお父さん、よほどかれらをゴールさせたくないんだね。
でもそのおかげでみんなが大迷惑ですよ…！
いっこうに決着のつかない「ノロノロ競争」…。
早く決着をつけて道を通れるようにするには……？
むずかしいナゾトキです…！


まだ進まないのかー!? 配達がおくれちまう。
プー
ププー
うちは子どもが熱で病院に行かなくちゃいけないのよー!!
!
のんきに考えてるばあいじゃなかった……!
タッ
どこに行くんだい
?
そのイジワルなお父さんに抗議しに行きましょう!
こんなむちゃくちゃなレース、早くやめさせるんです……!!
それはダメだ!!
おれたちはもう約束してるんだ……!
レースを棄権したらかのじょをあきらめることになる。

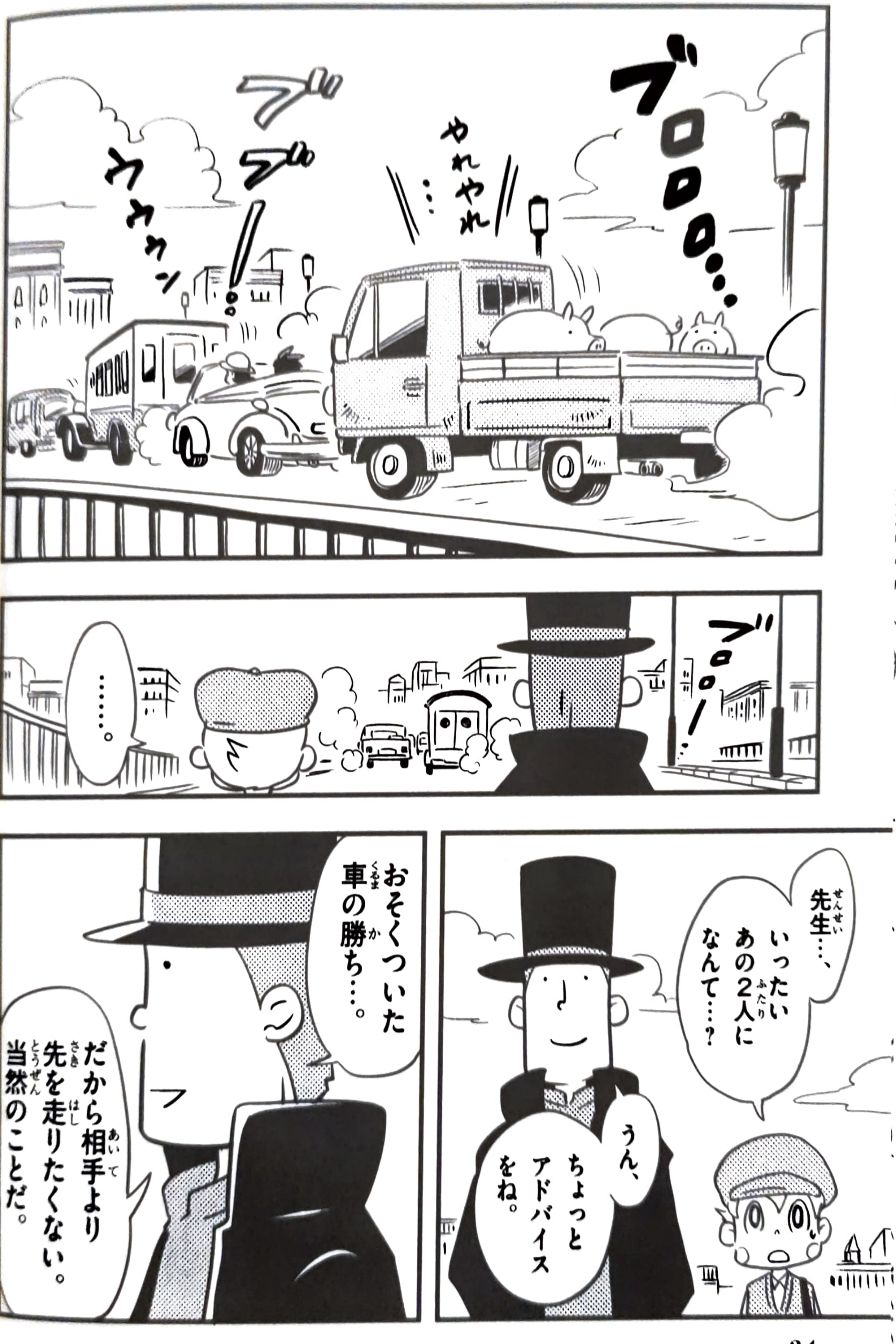

条件がのめなければ、娘はすっぱりとあきらめろ！
……！
まだかー！
はやくしてくれ
くやしいけど、
これでは解決できません…。
…ルーク。
事情を聞いたからには、必ず解決してあげるものさ。
英国紳士としてはね。


見てごらん。
スタ
スタ
さがって。
…？



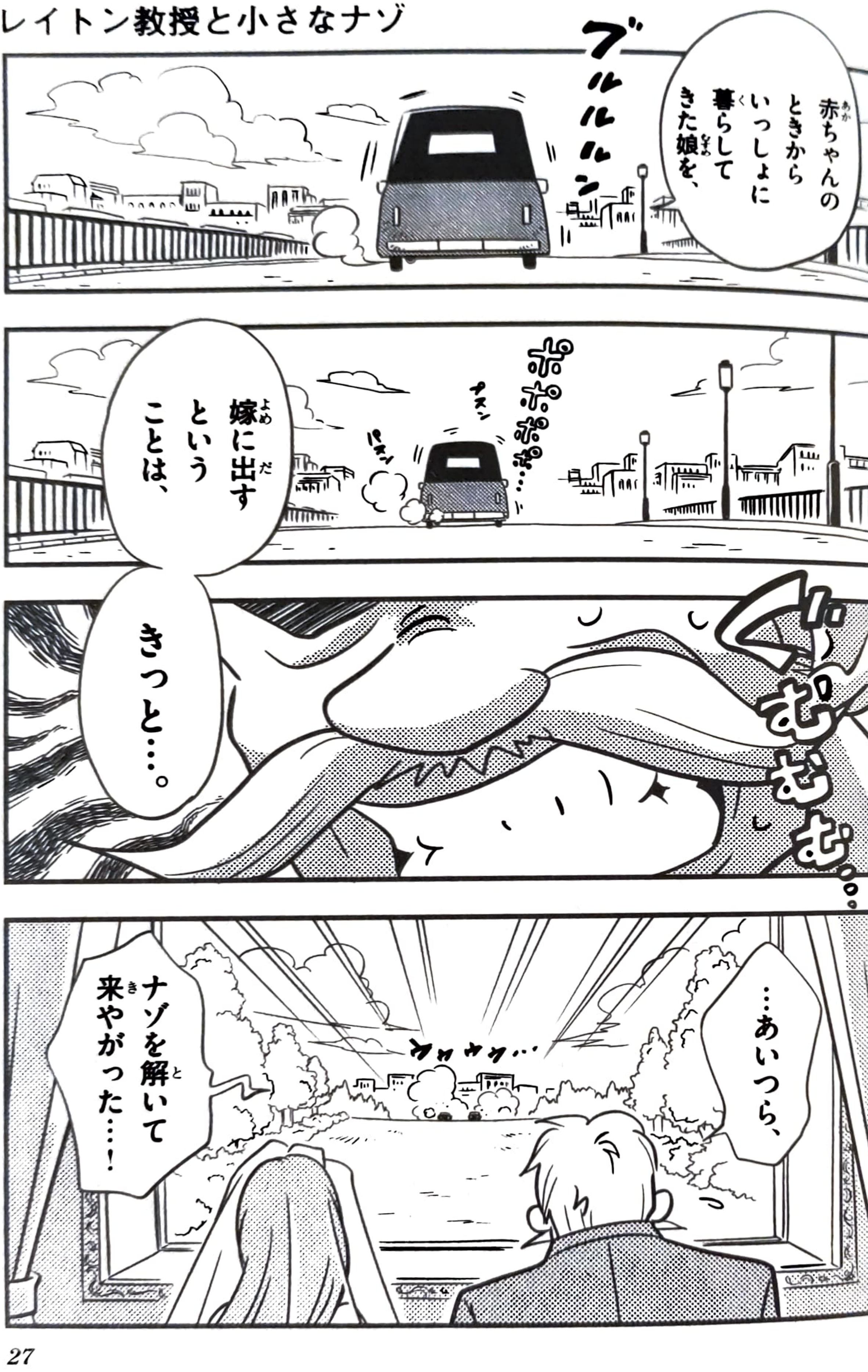


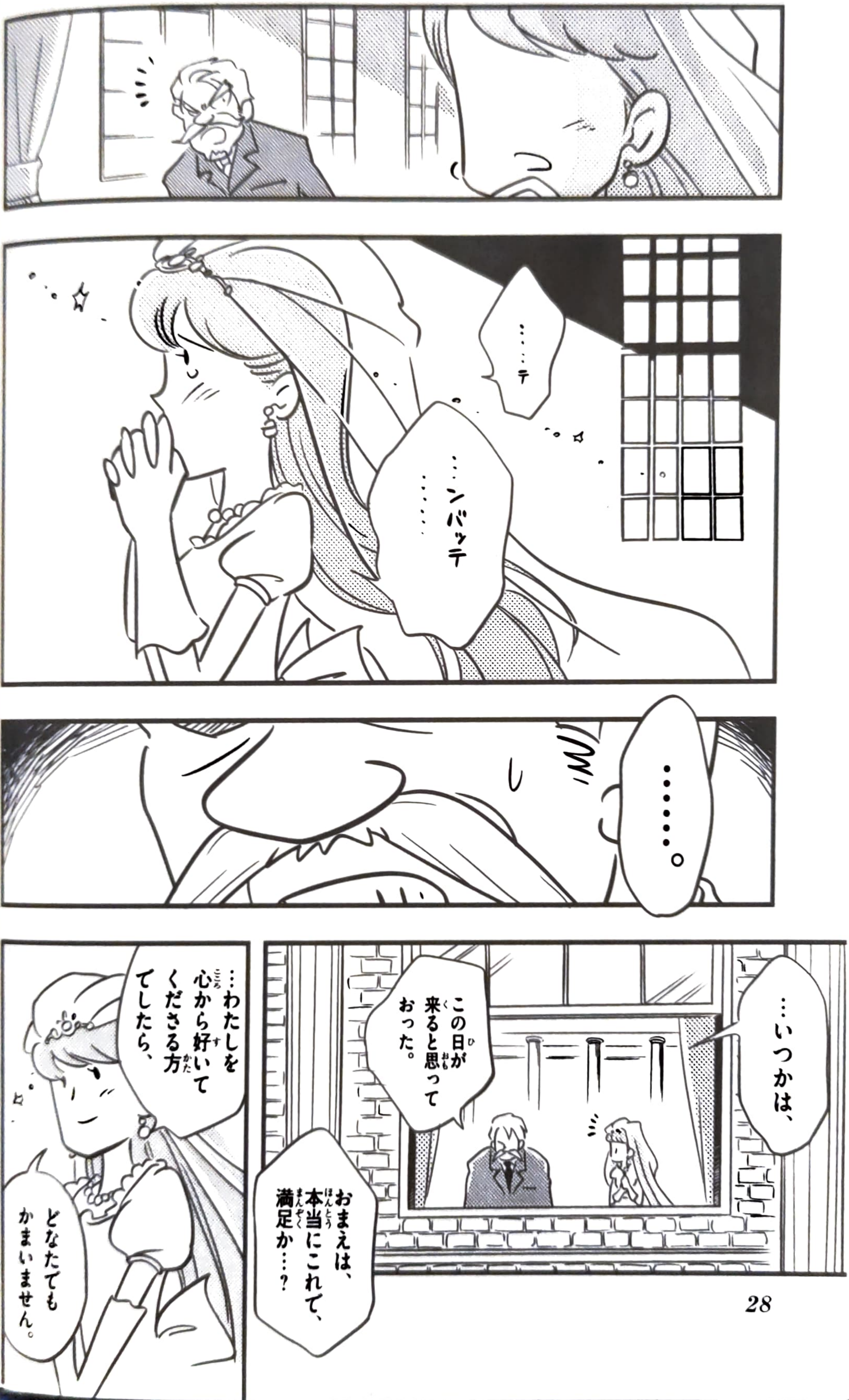
あっつ!!
…!!
ウゥゥゥ…!!
さあ、みなさん、じゅうたいは解消されましたよ。
どうぞ進んでくださーい!


ブロロロ…
やれやれ…
ブブブ!!
ウウウン
ブロロ!
……。
先生…、いったい あの2人に なんて…?
うん、ちょっと アドバイスをね。
おそくついた 車の勝ち…。
だから相手より 先を走りたくない。当然のことだ。

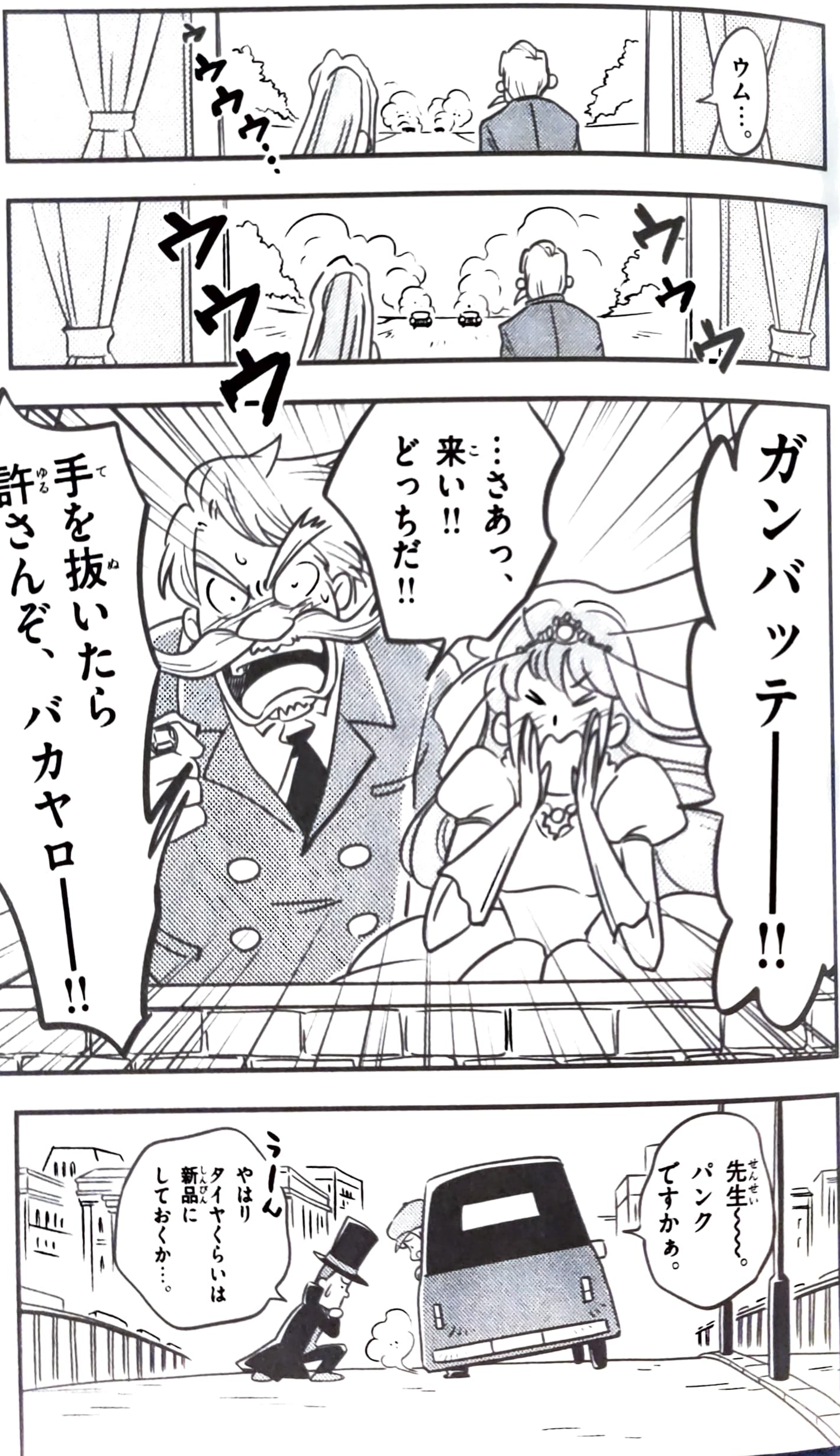

わたしの答えは、
「たがいの車を交換して走りなさい」。
交換…?
そしたらあとは、どうすればいいか…、
わかるかい? ルーク。
エート…
相手の車に乗るんだから…、
相手の車を早くゴールさせればいい…?
ウーン
…。
あ…!
そう。
ふつうのスピードレースに早変わりさ。
ガチャ


レースはやっぱりこうだぜ!!
ウゥゥゥ…
さあ、どっちが勝ってもうらみっこナシだぞ!!
ヴゥゥゥ
もちろん！のぞむところだ!!
ヴォオンッ…
あの紳士に感謝しなくちゃな!!
先生!!すごいです!!
きっとそのお父さんもビックリしますよ!!
そうかもしれないね。
しかし…、道を通るためとはいえ、
ちょっと、
悪いことをしたね…。
どうして…？
先生は、いいことしたじゃないですか！
フフッ。
ルークも大人になればね。
？


ブルルルン
赤ちゃんのときからいっしょに暮らしてきた娘を、
ポポポポ…
パスン
パスン
嫁に出すということは、
きっと…。
むむむ。。。
…あいつら、
ナゾを解いて来やがった…！



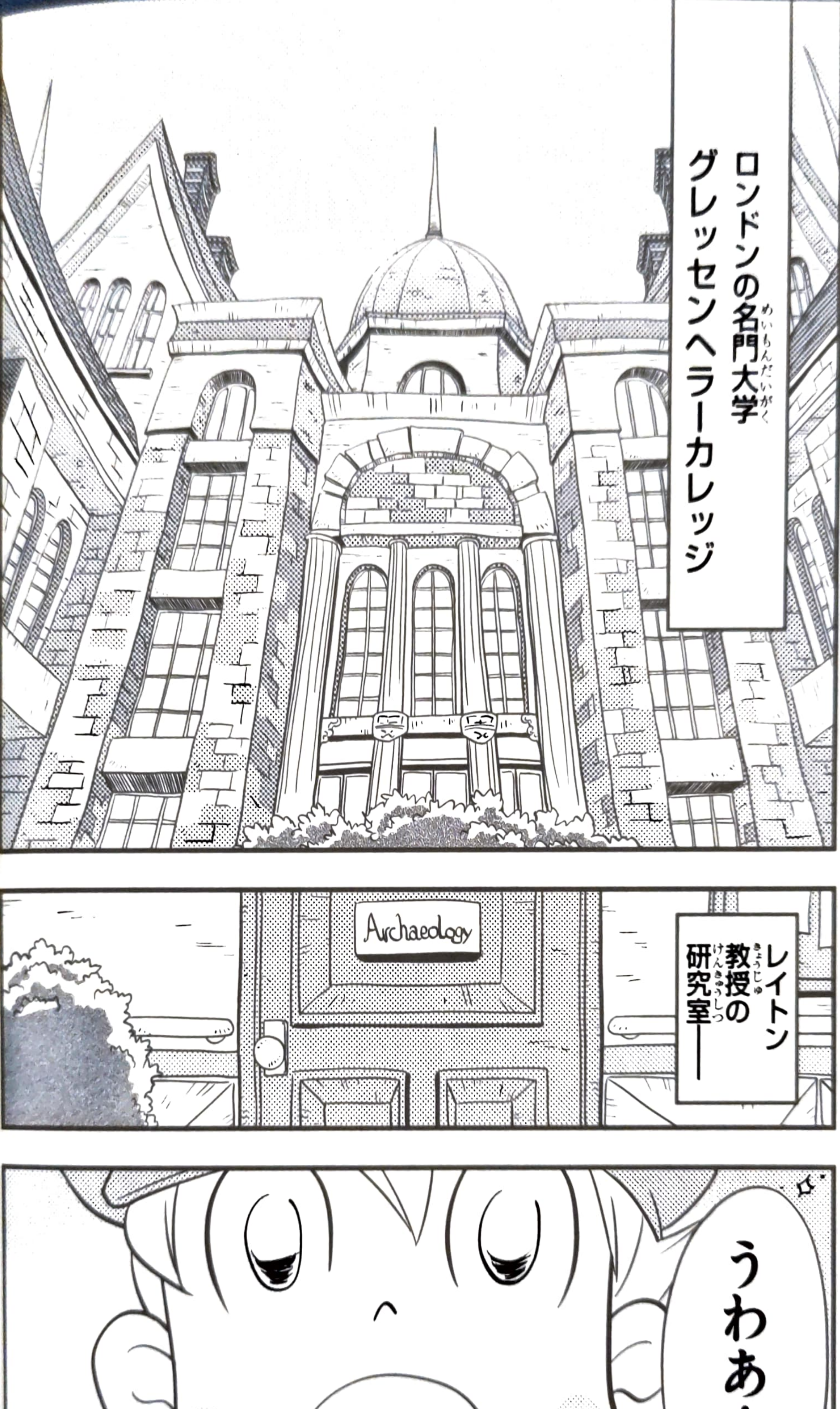
……テ
……ンバッテ……
……。
…いつかは、
この日が来ると思っておった。
おまえは、本当にこれで、満足か…？
…わたしを心から好いてくださる方でしたら、
どなたでもかまいません。

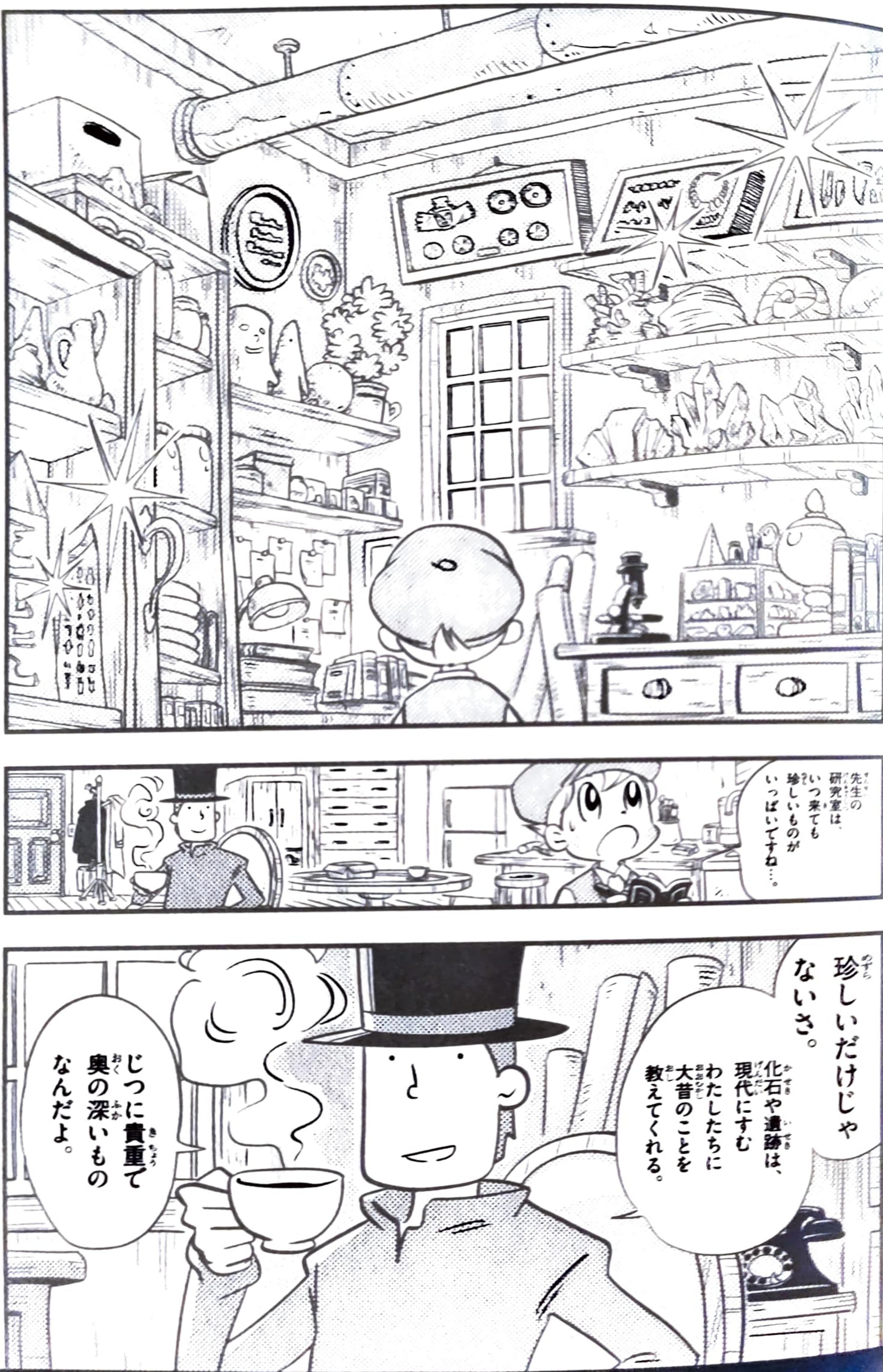

ウム…。
ウウウ…
ウウウ
ウウウ
ガンバッテ――!!
…さあっ、来い!! どっちだ!!
手を抜いたら許さんぞ、バカヤロ――!!
先生〜〜〜。パンクですかぁ。
う〜ん やはりタイヤくらいは新品にしておくか…。

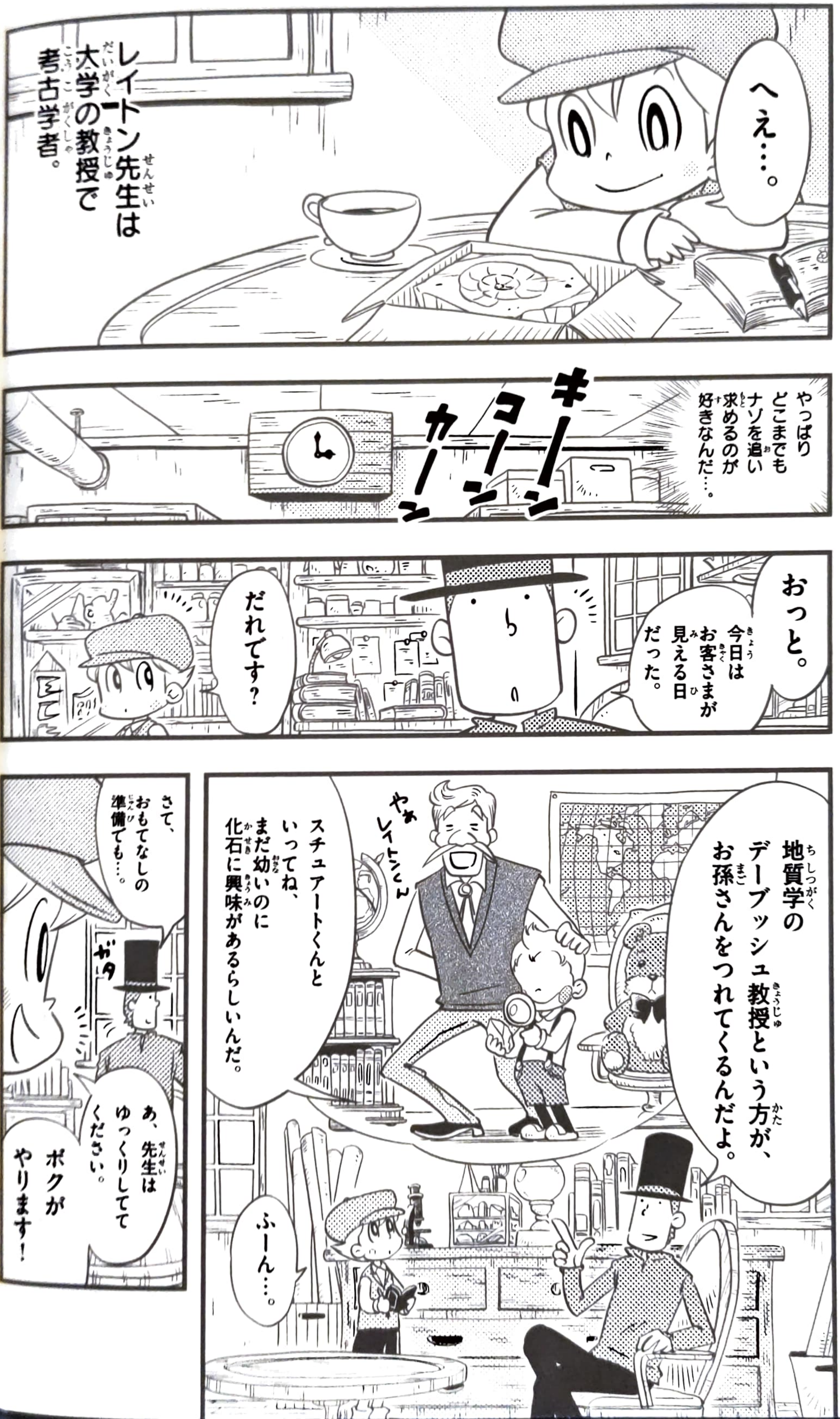

レイトン教授
と
ちいさな謎（ナゾ）

小(ちい)さなナゾ2 なかよしおやつ




ロンドンの名門大学
グレッセンヘラーカレッジ
Archaeology
レイトン教授の研究室——
うわあ…。

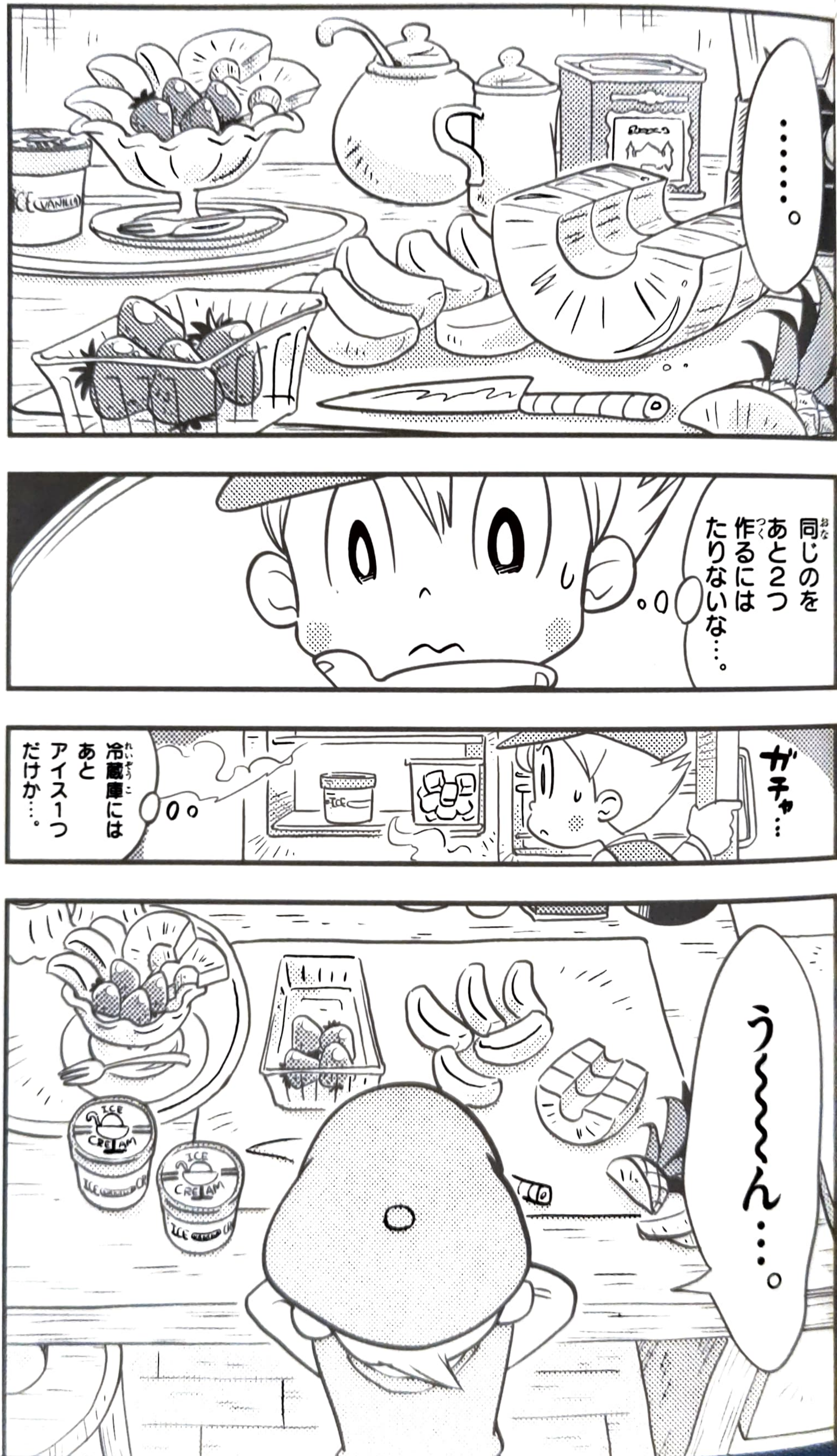

先生の研究室は、いつ来ても珍しいものがいっぱいですね…。
珍しいだけじゃないさ。
化石や遺跡は、現代にすむわたしたちに大昔のことを教えてくれる。
じつに貴重で奥の深いものなんだよ。

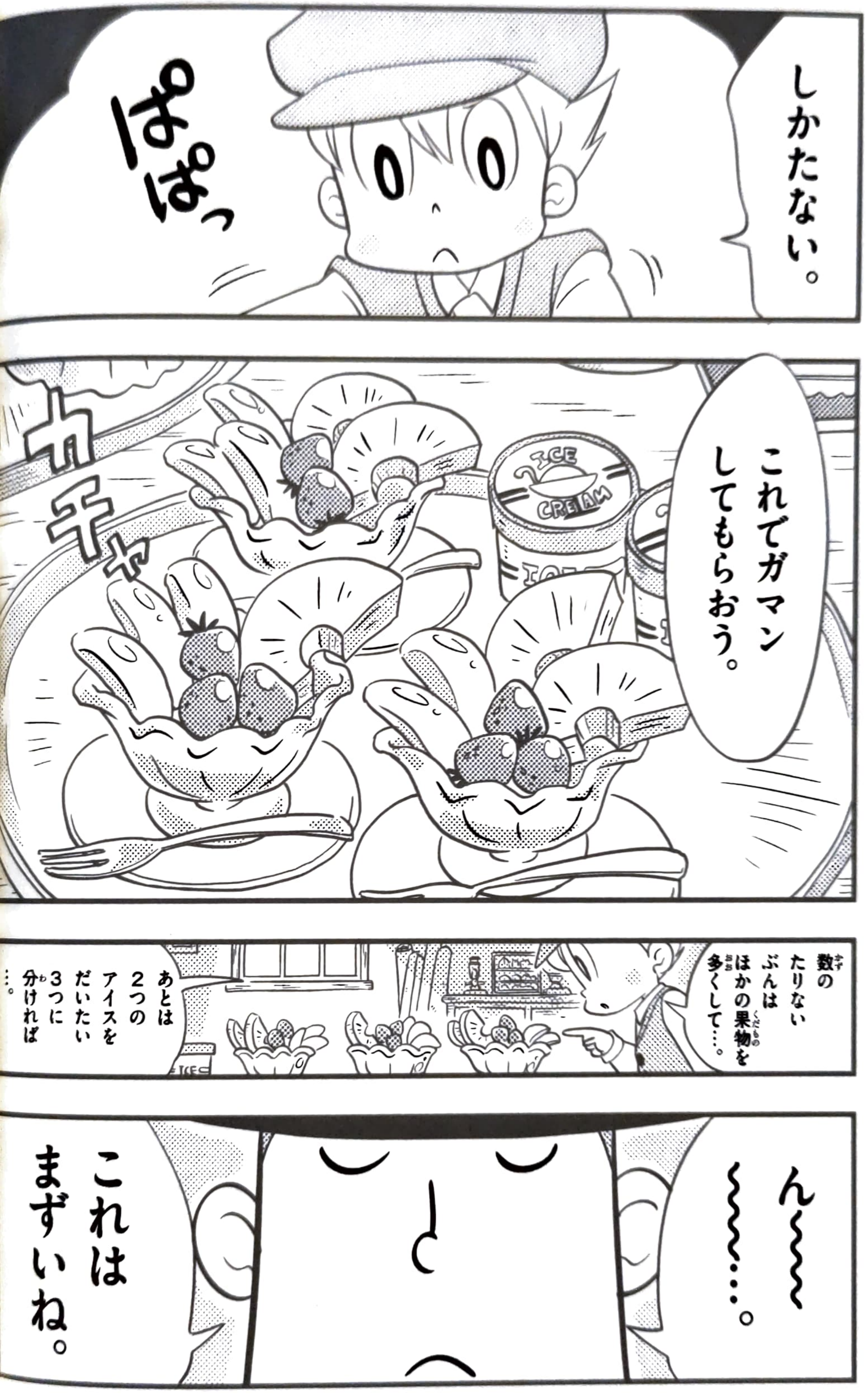

へえ…。
レイトン先生は大学の教授で考古学者。
やっぱりどこまでもナゾを追い求めるのが好きなんだ…。
キーンコーン
カーン
おっと。
今日はお客さまが見える日だった。
だれです？
地質学のデーブッシュ教授という方が、お孫さんをつれてくるんだよ。
やぁ レイトンくん
スチュアートくんといってね、まだ幼いのに化石に興味があるらしいんだ。
ふーん…。
さて、おもてなしの準備でも…。
ガタ
あ、先生はゆっくりしててください。
ボクがやります！

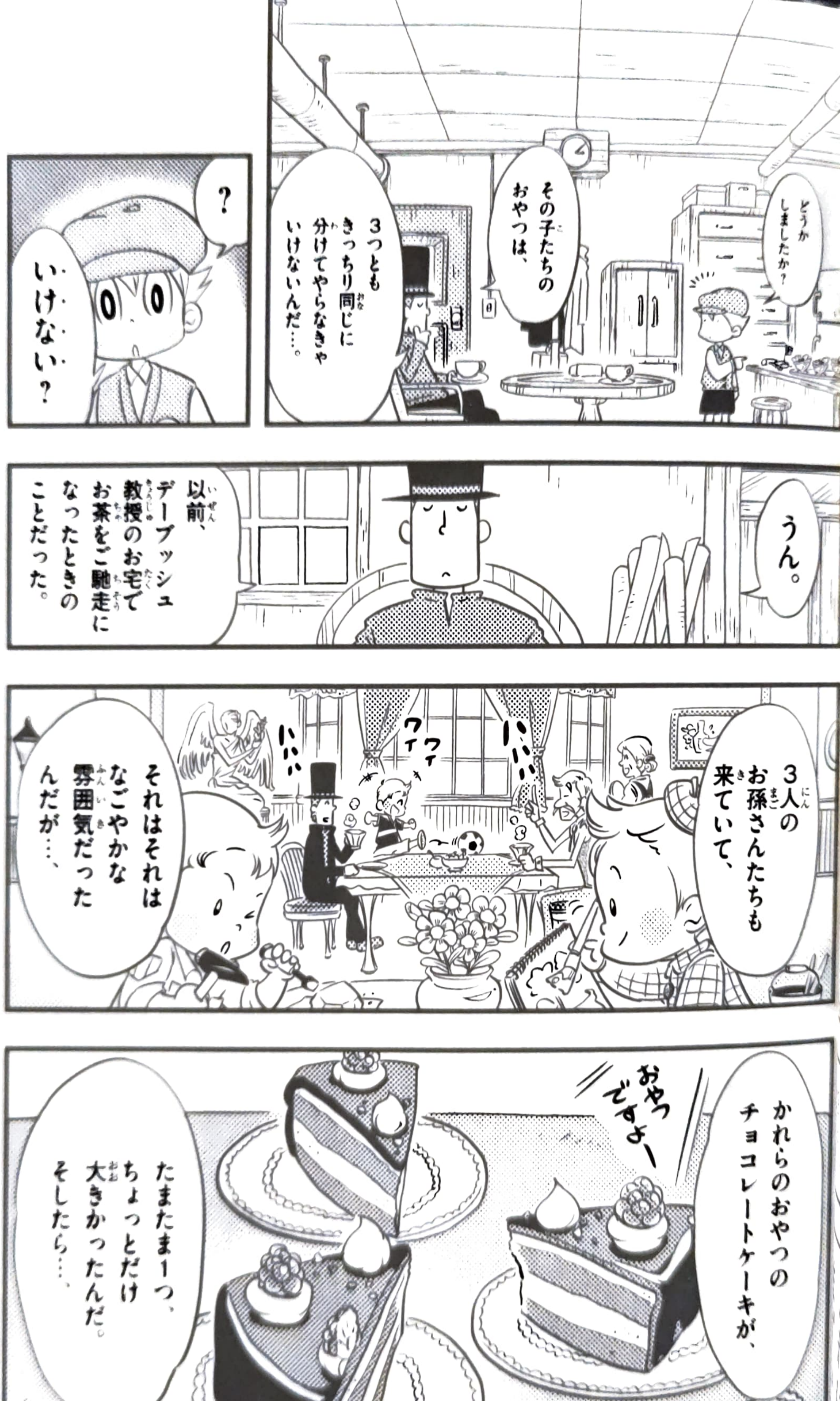

ガチャ
クルクル
その子もきっとこの研究室を見たら気に入るだろうなぁ。
ストンストン
シュー……
ふふ、おいしそう。
あとはアイスクリームでも…。
ICE
ジリリリリーーン
ガチャ
はい。

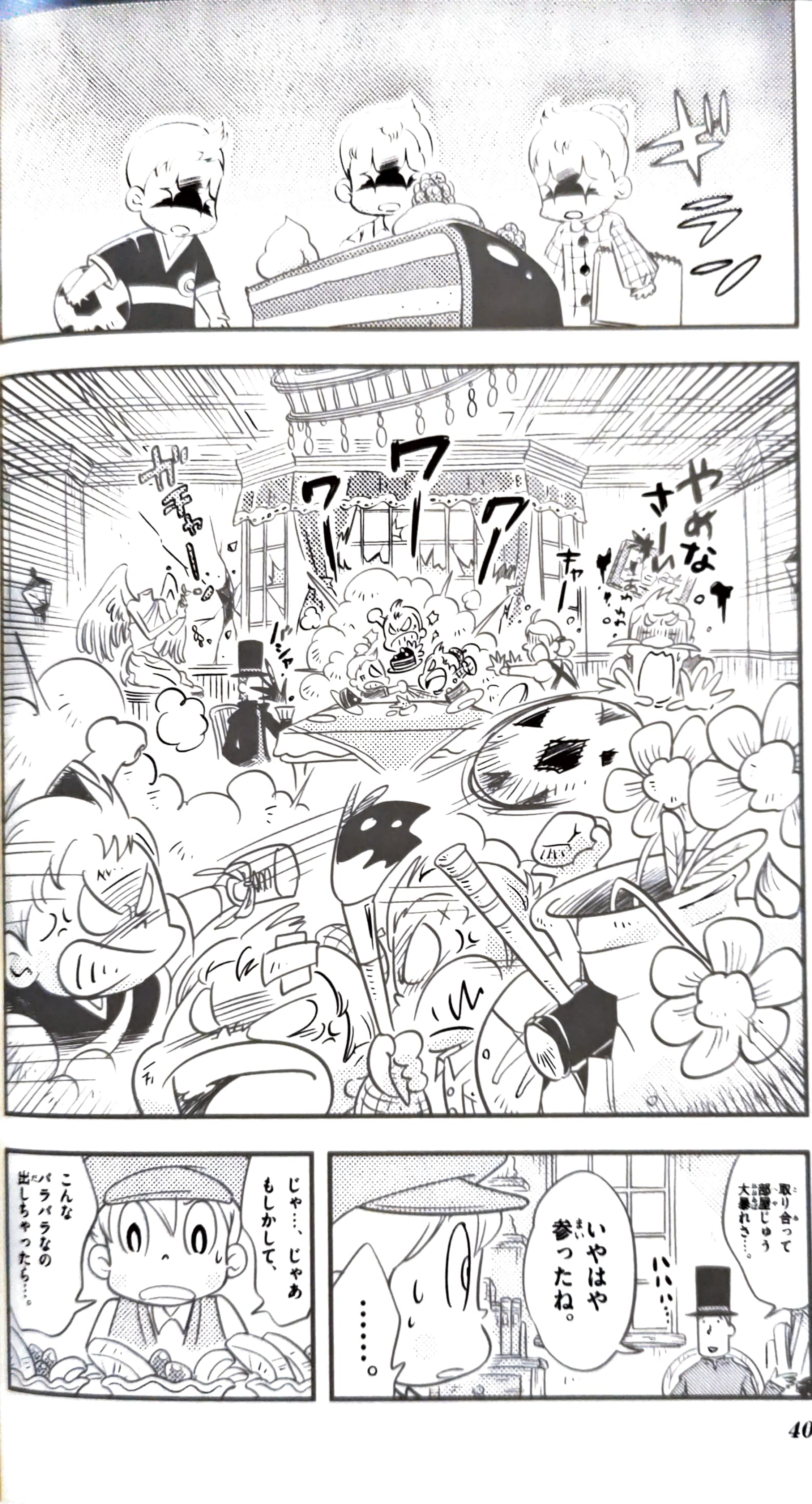

ええ、おまちしております。
こちらでもお孫さんにおやつを用意しているところです…、はい。
え？
あと2人？
ガチャ
準備できました。
ルーク。急きょもう2人のお孫さんも来ることになったよ。
スチュアートくんの兄弟の、スチーブンくんとスコットくんだ。
えっ、じゃ、3人ですか。
ならおやつをもっと…。

レイトン教授と小さなナゾ

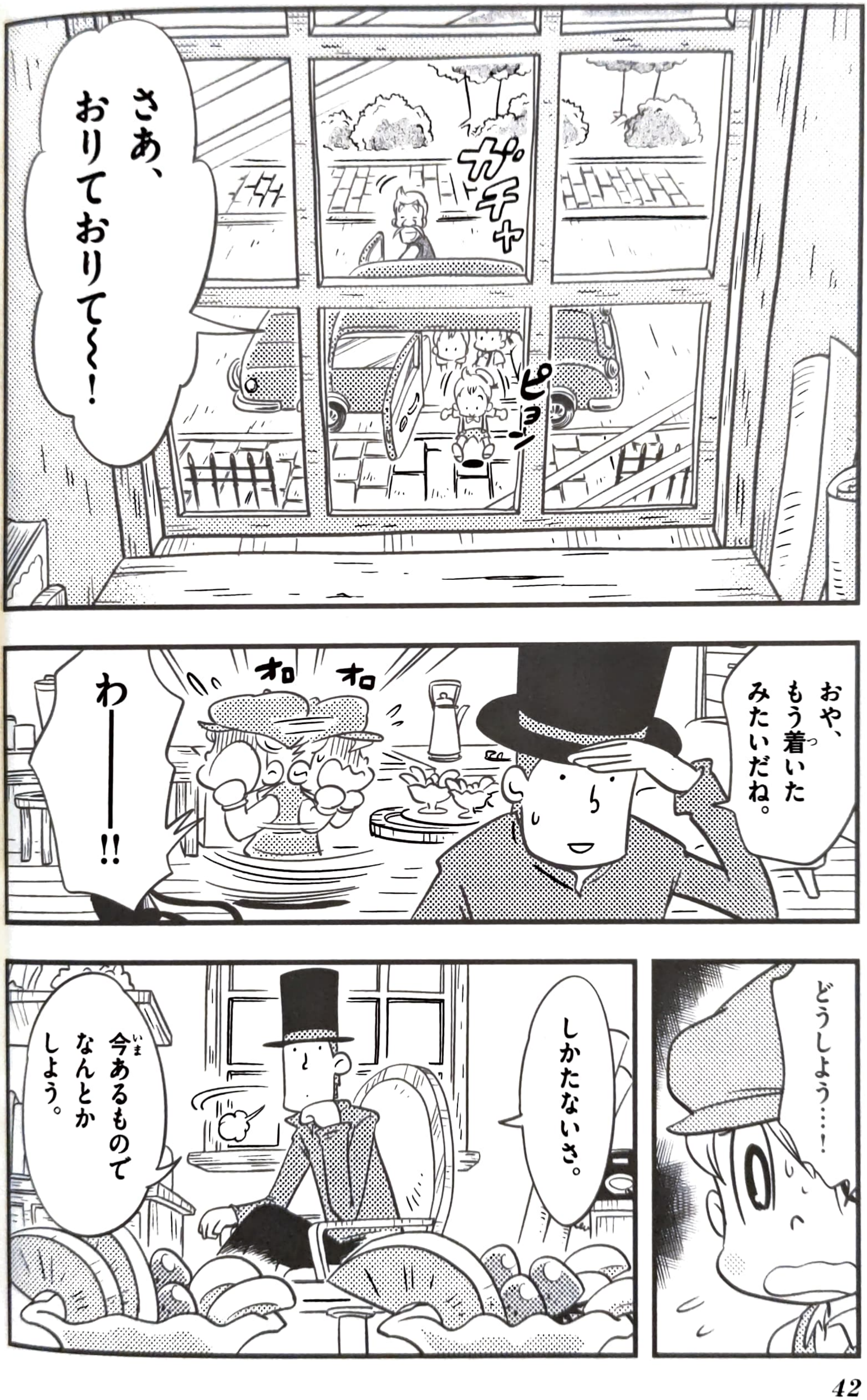



しかたない。
ぱぱっ
これでガマンしてもらおう。
カチャ
数のたりないぶんはほかの果物を多くして…。
あとは2つのアイスをだいたい3つに分ければ…。
ん〜〜〜…。
これはまずいね。

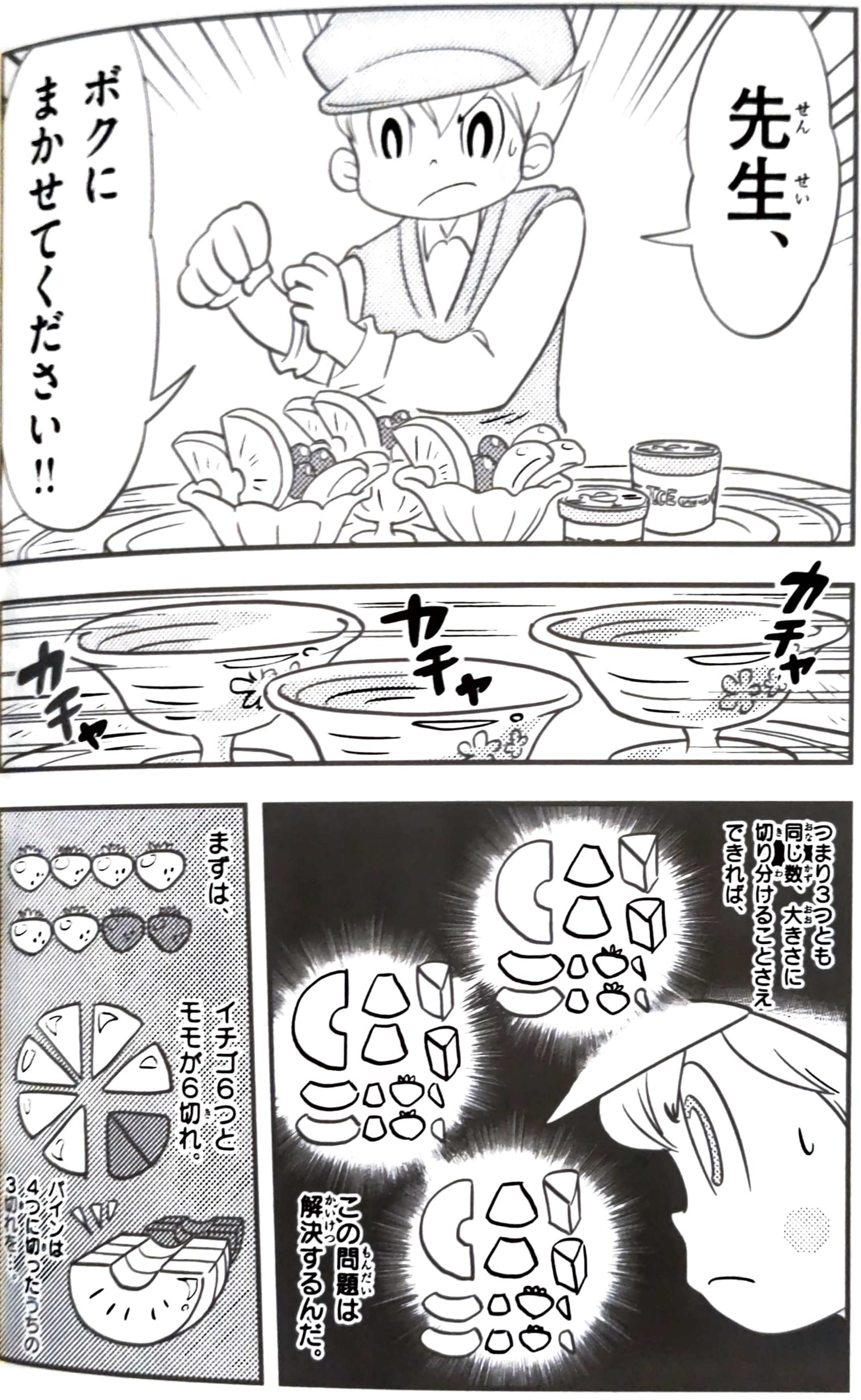

どうかしましたか？
その子たちのおやつは、
3つともきっちり同じに分けてやらなきゃいけないんだ…。
？
いけない？
うん。
以前、デーブッシュ教授のお宅でお茶をご馳走になったときのことだった。
3人のお孫さんたちも来ていて、
ハハハ
ワァワァ
ハハハ
それはそれはなごやかな雰囲気だったんだが…、
おやつですよー
かれらのおやつのチョコレートケーキが、
たまたま1つ、ちょっとだけ大きかったんだ。そしたら…、


ギラ
ワーワー
ワー
ガチャーン!
やめなさーい。
キャー!
バシャ
取り合って部屋じゅう大暴れさ…。
いやはや参ったね。
ハハハ…
………。
じゃ…、じゃあもしかして、
こんなバラバラなの出しちゃったら…。

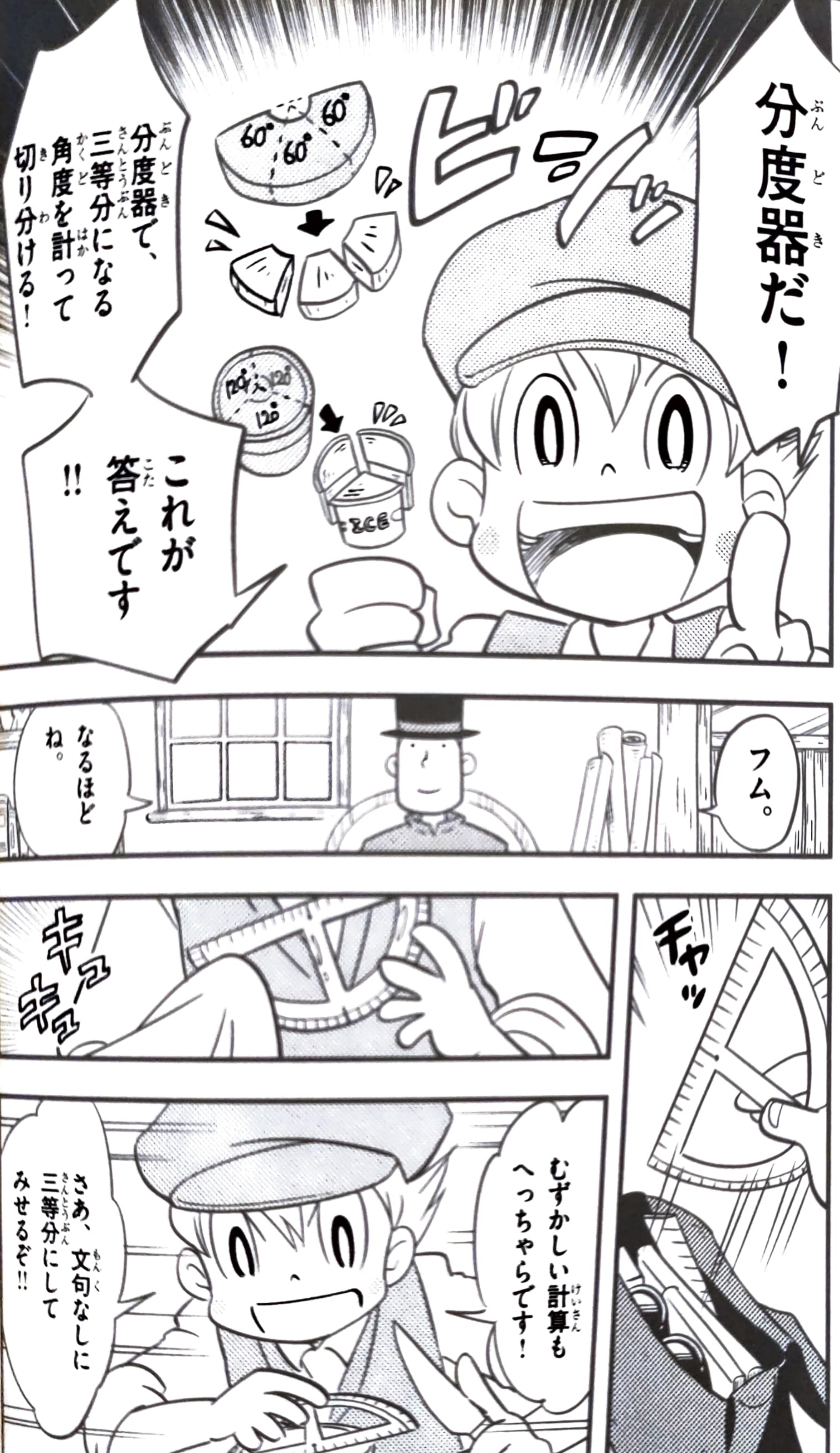

ズオオオオ—…!!
ギャー!?
大変じゃないですか…!
ヘタにおやつなんて出さないほうがいいでしょうか!?
ん
もう用意してると言ってしまったよ。
ダッ
ボク今すぐなにかべつの買ってきます…!
ブルルルーン…

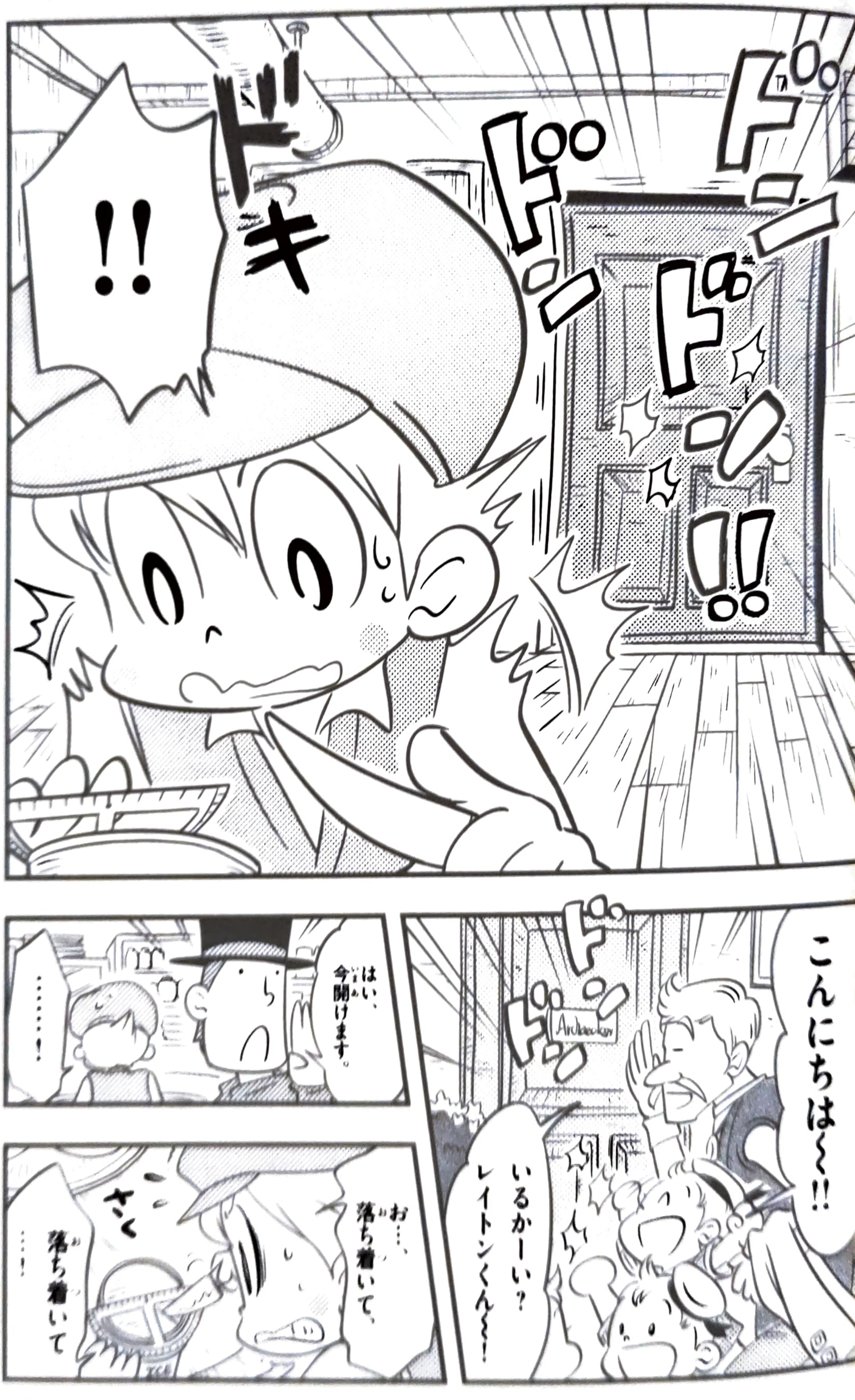

さあ、おりておりて～！
ガチャ
ピョン
おや、もう着いたみたいだね。
オロ オロ
わーーー!!
どうしよう…！
しかたないさ。
今あるものでなんとかしよう。

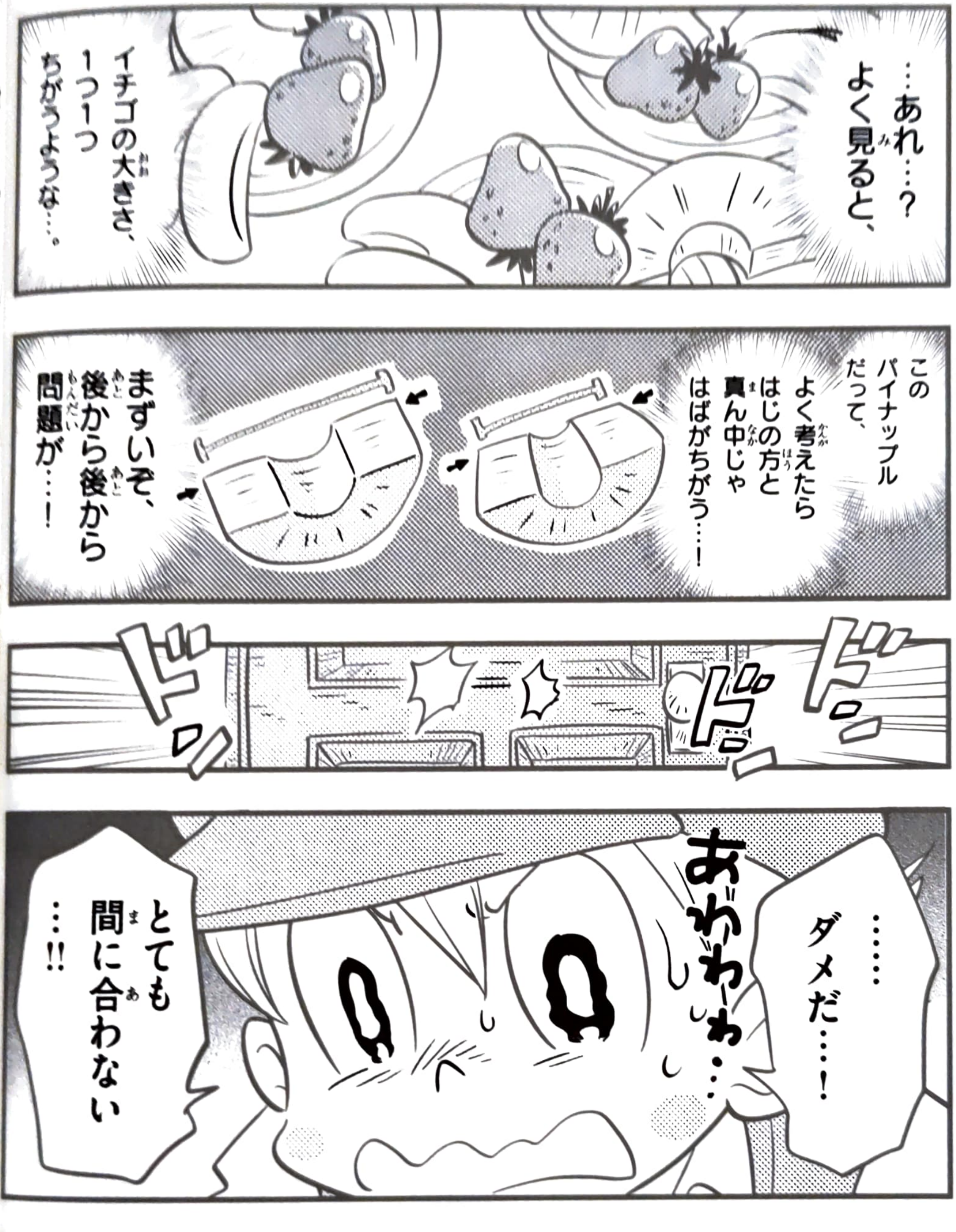

ここにあるおやつを文句なしに、きっちり三等分に分けなおすんだ。
パイナップル5きれ(1/2個ぶん)
モモ8きれ(1個ぶん)
アイスクリーム2個
イチゴ8個
あの子たちが来るまでにね。
そんな…。
すぐ来ちゃいますよ…。
…いや、これはナゾトキ!
ボクだって、先生をめざしてるんだ…!


先生、
ボクにまかせてください!!
カチャ
カチャ
カチャ
つまり3つとも同じ数、大きさに切り分けることさえできれば、
この問題は解決するんだ。
まずは、
イチゴ6つとモモが6切れ。
パインは4つに切ったうちの3切れを…。


これはこのまま3人に分けられる。
カチャ
残りはこれ…。
ICE VANILLA
このままじゃ数が合わない…。
ぱっちり三等分に切り分けるためには…!?
う〜〜ん…
ICE


分度器だ！
ビシッ
分度器で、三等分になる角度を計って切り分ける！
これが答えです!!
フム。
なるほどね。
チャッ
キュ
キュ
むずかしい計算もへっちゃらです！
さあ、文句なしに三等分にしてみせるぞ!!

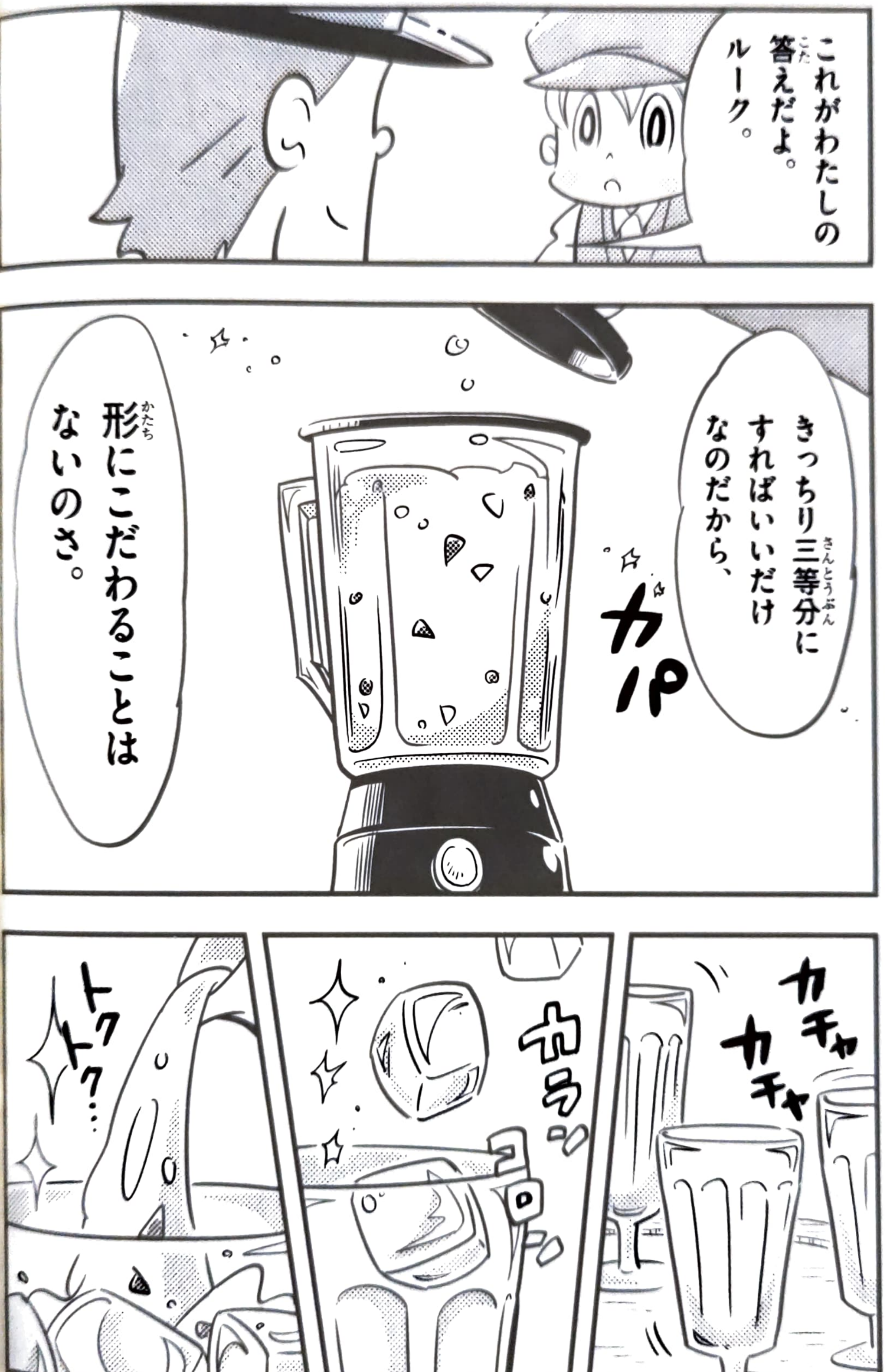

!!
ドキ
ドンドン
ドンドンドン!!
ドンドン
こんにちは〜!!
いるかーい？
レイトンくん〜〜！
はい、今開けます。
……！
お…、落ち着いて、
さく
……！
落ち着いて

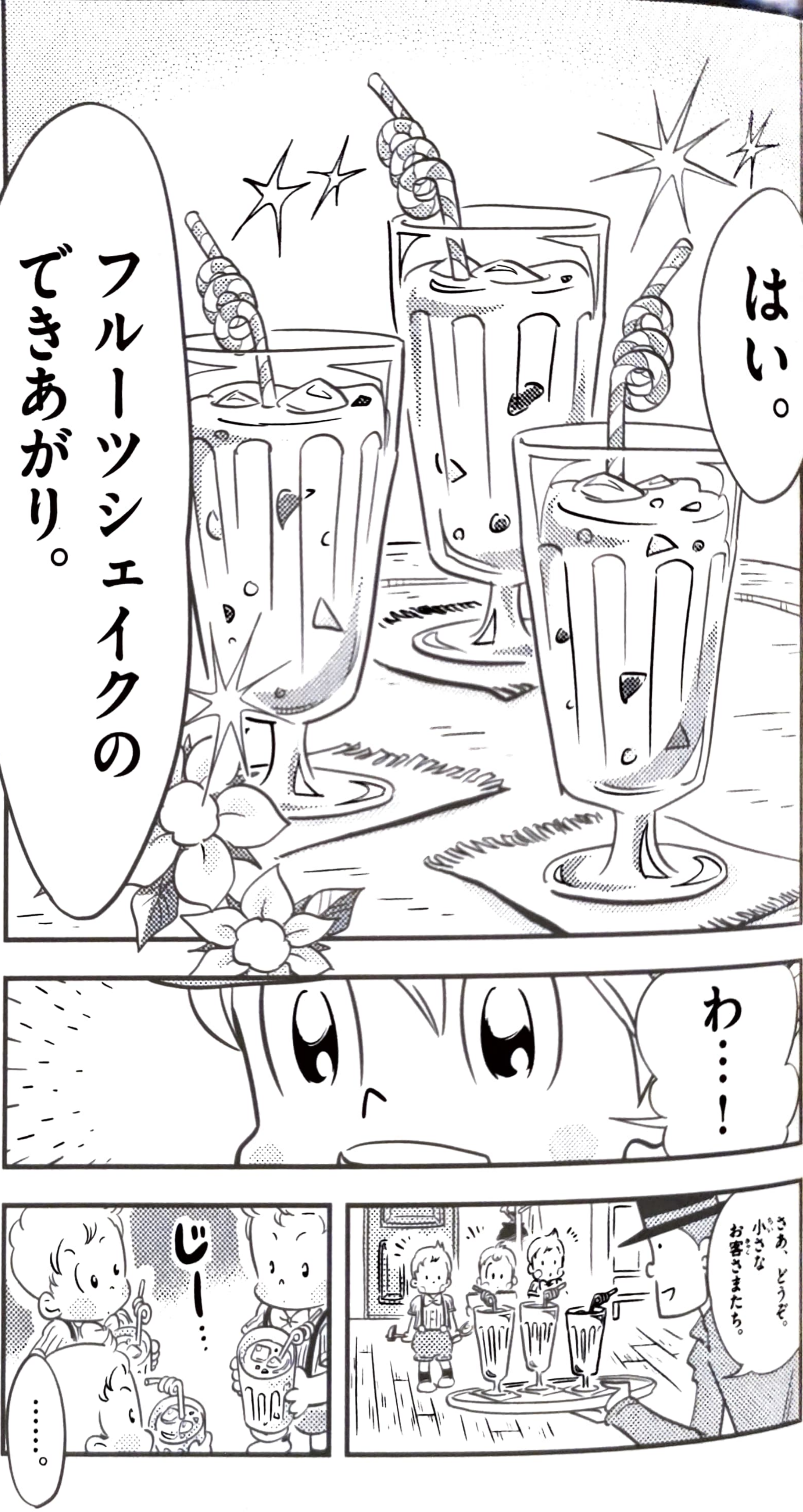

…あれ…?よく見ると、
イチゴの大きさ、1つ1つちがうような…。
このパイナップルだって、よく考えたらはじの方と真ん中じゃはばがちがう…!
まずいぞ、後から後から問題が…!
ドドドド
あわわわ…
……ダメだ…!
とても間に合わない…!!
……ざんねん。
タイムアップみたいだね…。

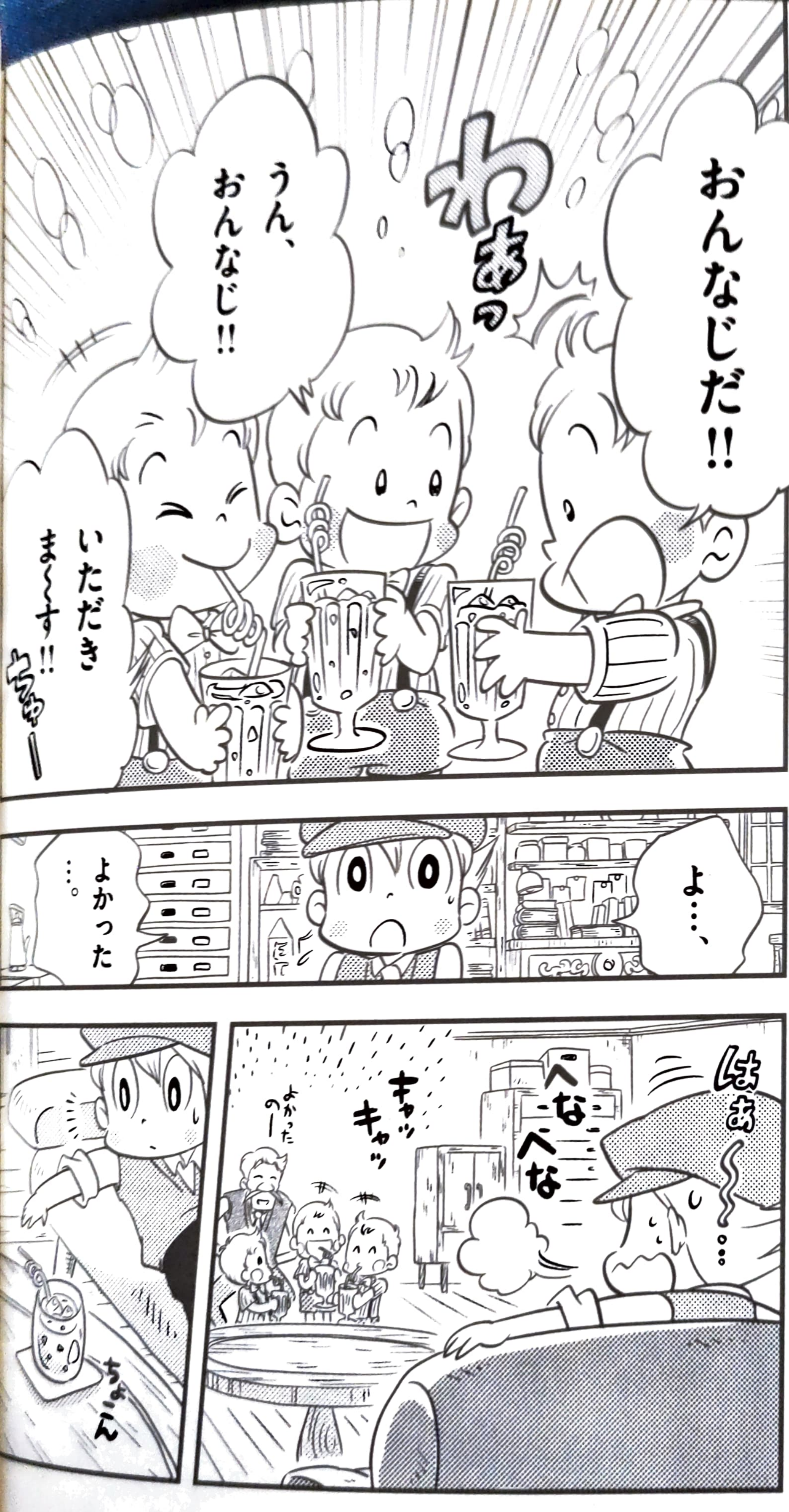

どれ。
スッ
わたしが解(と)いてみようか。
バターン
おじゃましま〜〜〜す!!
わーっ
のどかわいた〜〜!!
こらこら!!
すまんのう、孫(まご)たちが早(はや)く早(はや)くとせきたてるもんで…。
ガーン
来(き)ちゃった…!!
先生(せんせい)、スミマセン…。


ジャー
!?


ようこそ、デーブッシュ教授、
そしてお孫さんたち。
先生…!
ジャアァァ
すべて、
ミキサーに……!?
パチ


これがわたしの答えだよ。ルーク。
きっちり三等分にすればいいだけなのだから、
カパ
形にこだわることはないのさ。
カチャカチャ
カラ
コロ
トクトク…

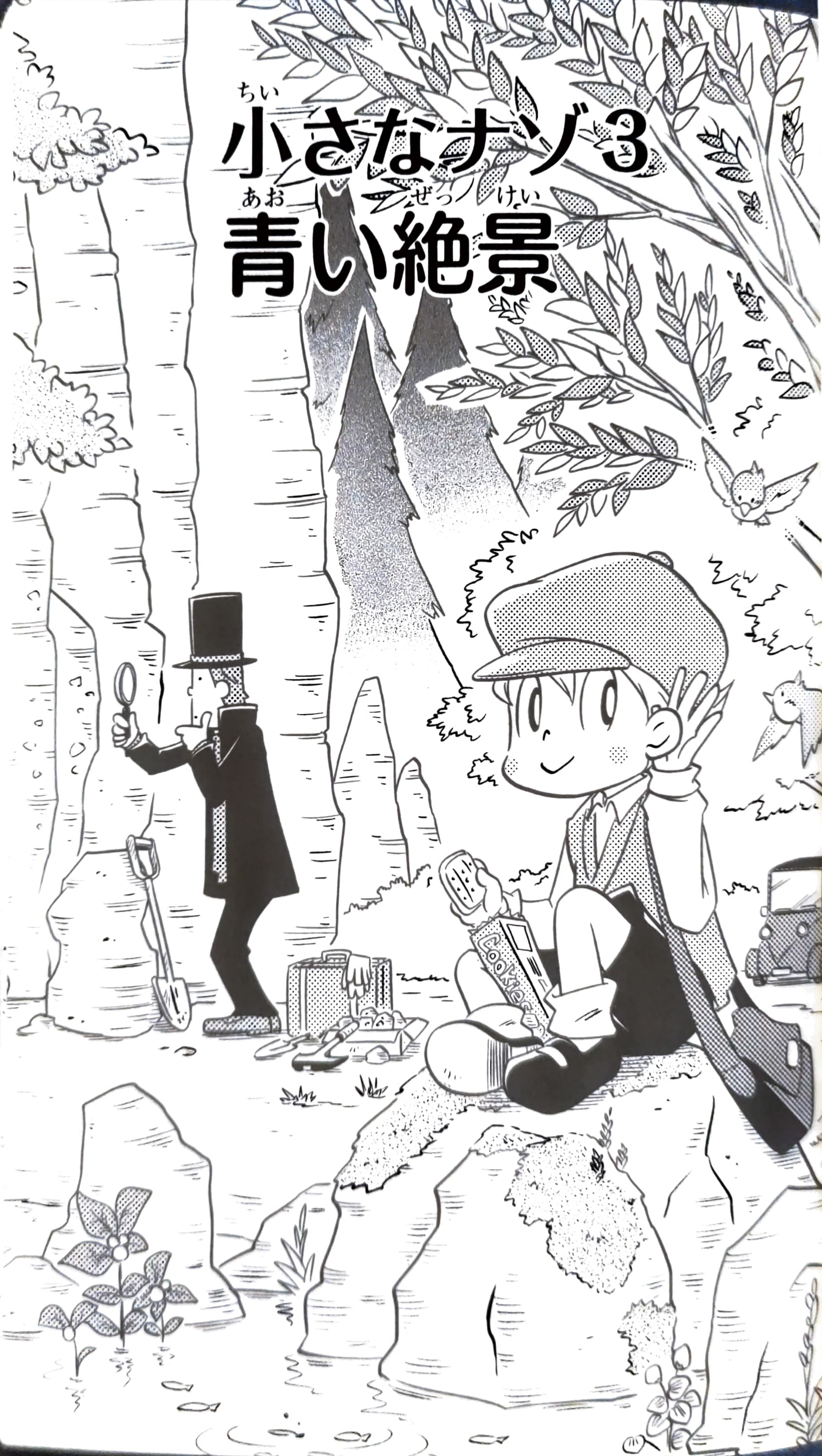

はい。
フルーツシェイクのできあがり。
わ・・・・!
さあ、どうぞ。小さなお客さまたち。
じー…
……。

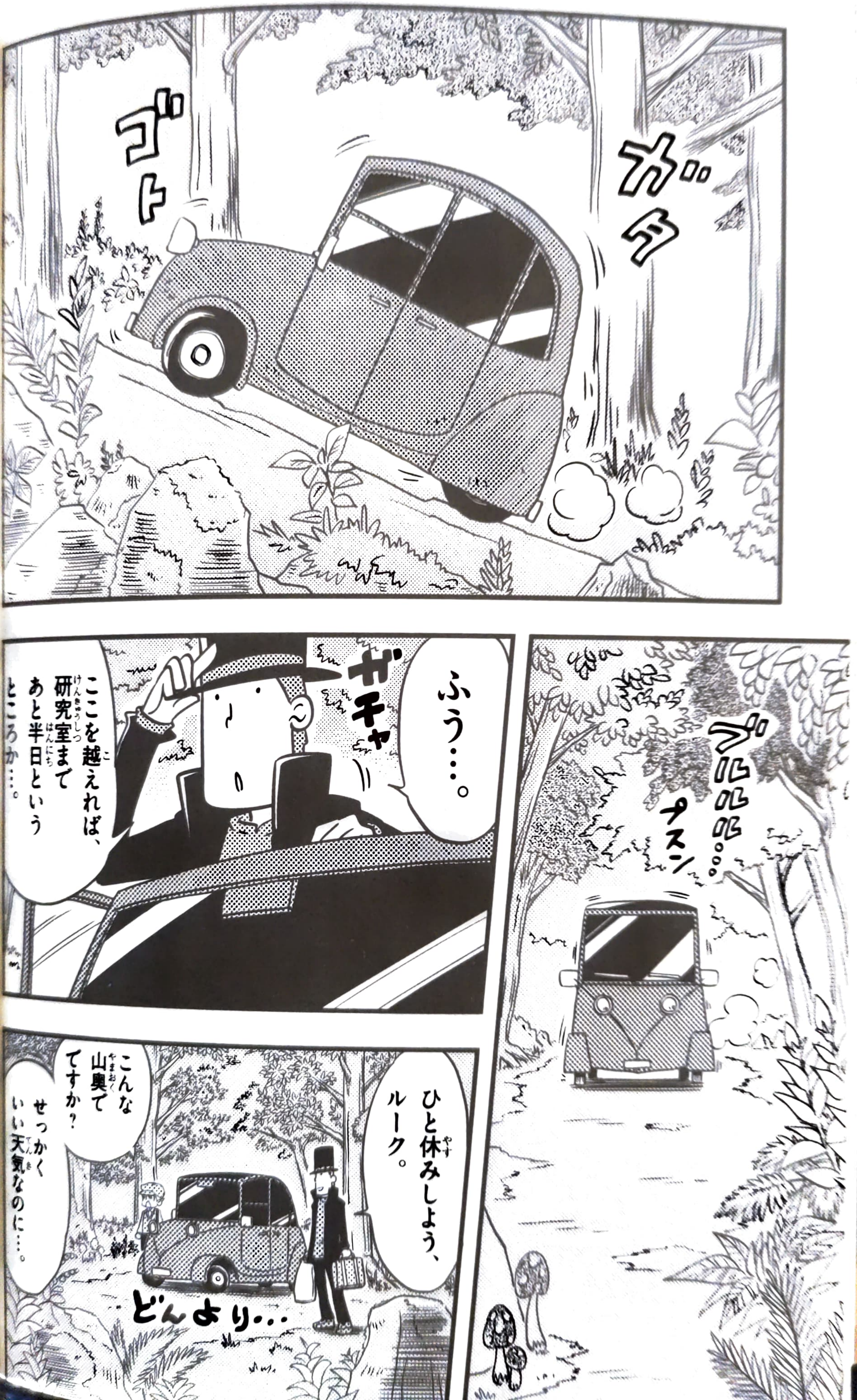

おんなじだ!!
わあっ
うん、おんなじ!!
いただきま〜す!!
ちゅー
よ…、
よかった…。
はあ〜〜…
へなへな
キャッキャッ
よかったのー
ちょこん

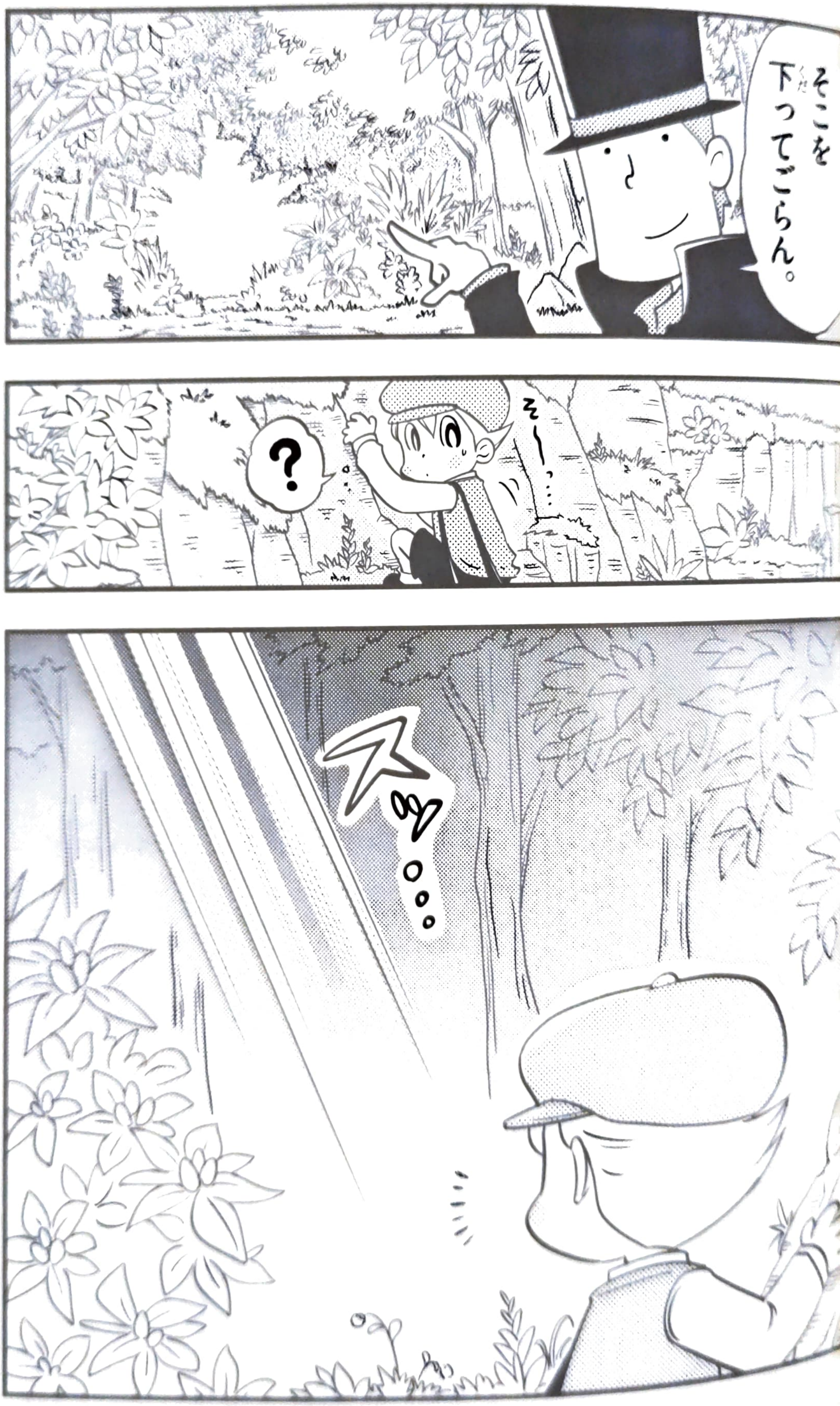

はい。
すこしだけど
きみもがんばったね、ルーク。
ボ、ボクにも!?
…まだまだ先生には追いつけないなぁ。
へへ…、
いただきます。

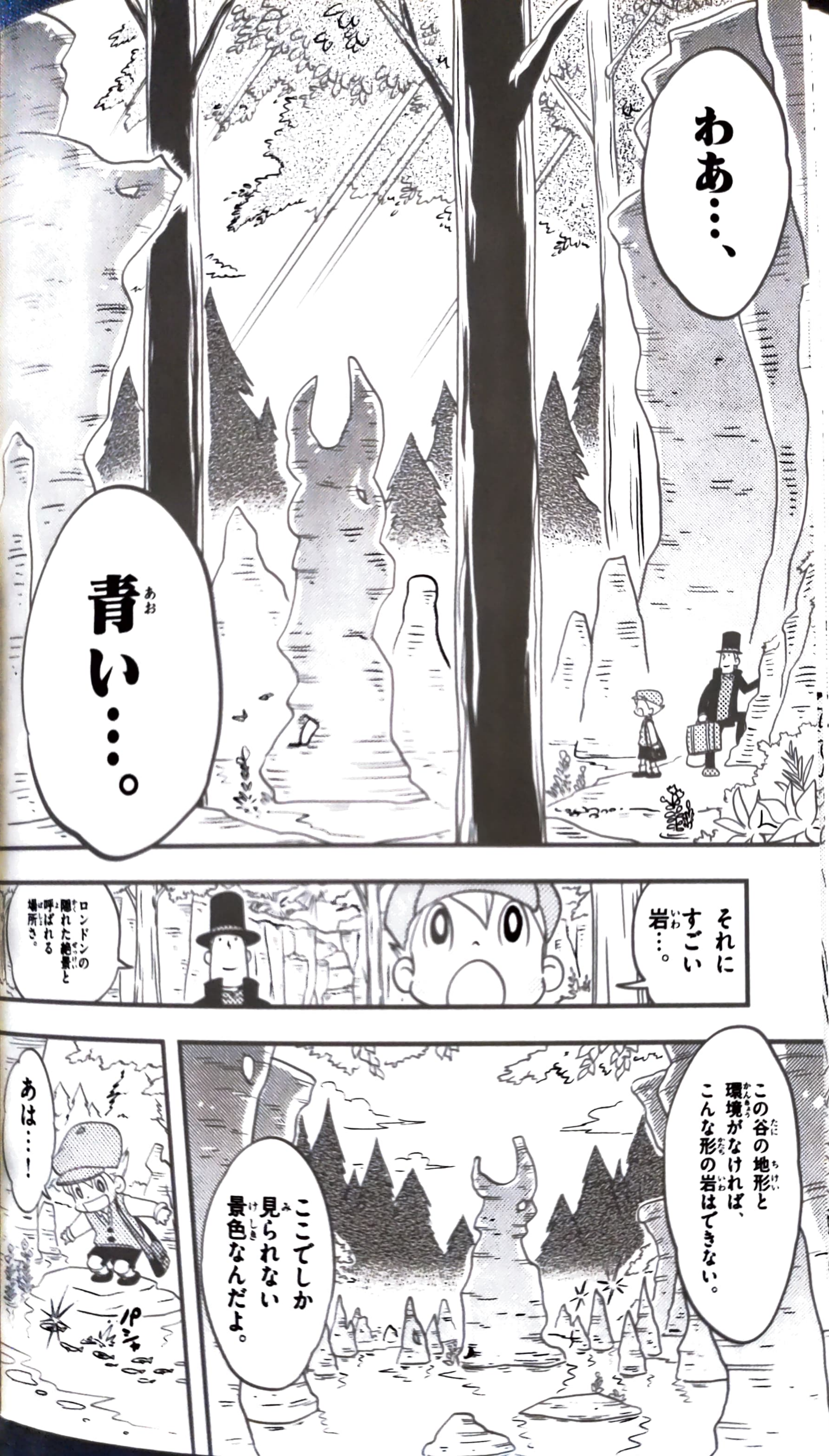


小さなナゾ3
青い絶景

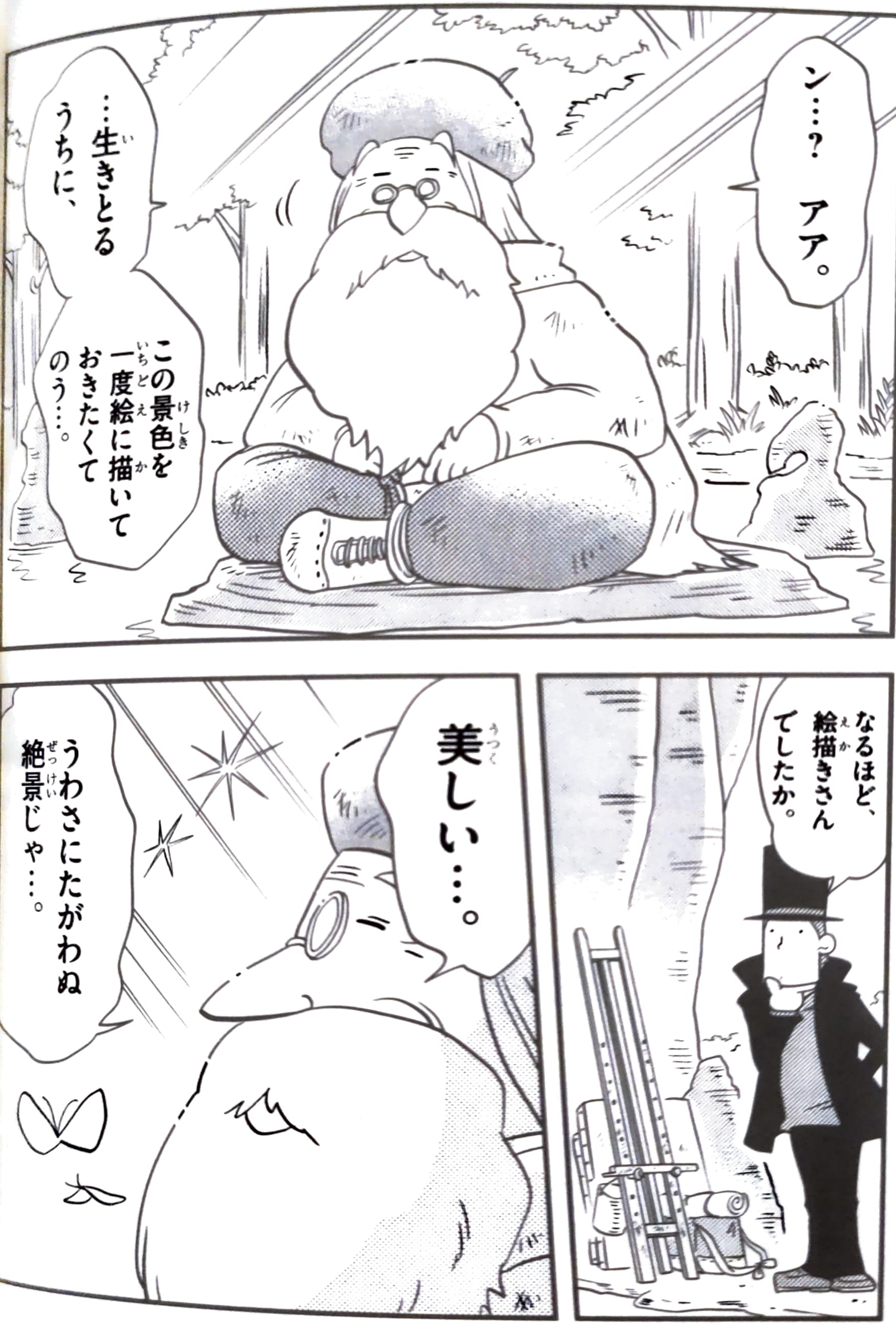



ガタ
ゴトト
プルルル…。
プスン
ふう…。
ガチャ
ここを越えれば、
研究室まで
あと半日という
ところか…。
ひと休みしよう、
ルーク。
こんな
山奥で
ですか？
せっかく
いい天気なのに…。
どんより…

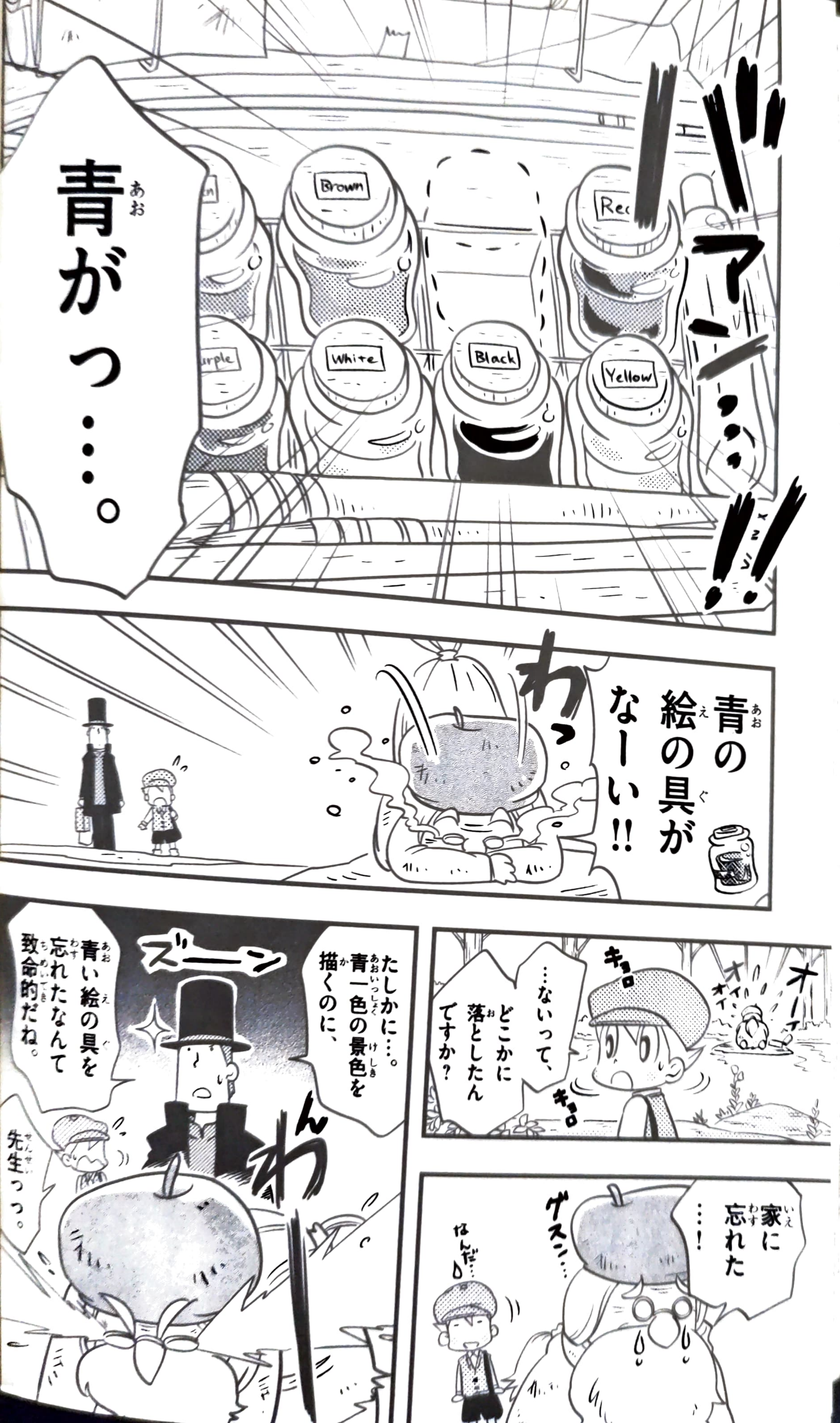

そこを下ってごらん。
?
え～っ…
スッ。。。


わあ…、
青い…。
それにすごい岩…。
ロンドンの隠れた絶景と呼ばれる場所さ。
この谷の地形と環境がなければ、こんな形の岩はできない。
ここでしか見られない景色なんだよ。
あは…！
パシャ


いい場所ですね…。
世の中にはまだまだボクの知らないところがたくさんあるんだな。
……。
サラ
サラ…
せ、先生っ、すごいです！
老人の形をした岩ですよっ。
いや、どうやら本物のご老体のようだ。
ずる
もし。あなたもこの景色を見にいらしたのですか？


ン…？　アア。
…生きとるうちに、
この景色を一度絵に描いておきたくてのう…。
なるほど、絵描きさんでしたか。
美しい…。
うわさにたがわぬ絶景じゃ…。


青い森…。
青い岩…、
青い水…。
そして、真っ青な空…！
ガパッ
よおおおし、描くぞおぉっ…！！
あーー
ドキ
ーフッ!!


ドアーン!!
青っ…。
Brown
Red
Purple
White
Black
Yellow
青の絵の具がなーい!!
わっ。
オーイ
オイ オイ
キョロ
キョロ
…ないって、どこかに落としたんですか?
家に忘れた…!
ゲスー…
なんだ…
たしかに…。青一色の景色を描くのに、
ズーン
青い絵の具を忘れたなんて致命的だね。
んわ
先生っっ。


…おじいさん。まだ日も昇って間もないし、一度お家に取りにもどったら…？
グッ
…わしはこの景色を描くために、
海の向こうの隣国から、はるばる歩いてきたんじゃ…!!
ビュゥゥ
ビュゥゥ
え～～
歩いてっ
??
ロンドン
乗り物に乗る金はない。
生きとるうちにまた、ここにもどって来れるかどうか…。
乗り物…。
……。…先生の車ではとなりの国まで往復するなんて到底無理ですし…。
う～ん
どういうイミかな…？
どこか絵の具屋を探しましょう。
5時間前に立ち寄った村はどうだったかな…。
…それは無用じゃ、少年よ。



わしの絵の具は、材料から自分で集め長い月日をかけて練り合わせた特別製。
どこにも売っておらん。
この風景を、
自分の目で、自分の道具だけで描きたかったんじゃ……。
だが、ダメじゃ。わしの夢は終わった。
はらはら
……。



酷じゃのう…。
がく…
こんな絶景を前にして、なにもできんとは……。
ちょっとドジな理由だけど、かわいそう…。
ナゾトキの得意な先生ならきっと名案が…。
なんとかならないでしょうか、先生？
うん…、
そうだね。


ないものは仕方ありません…。
青い絵の具のことなんて忘れてしまいましょう。
あっさり
……。
あれ…
せっかく来たんです。のんびりしていったらいいではないですか。
はぁぁ…。そうじゃのう…。
しょんぼり
ぐ〜〜〜きゅるるる…。。。
ルーク。ご老体は空腹のようだ。お茶でもごちそうしよう。
水をくんできてくれないか。
はーい。
もう…。先生はのんきだなぁ
…。
ちょっときたいはずれ…


どうぞ。
先生ったら おじいさんは 絵を描きたい のに。
お茶をすすめたって仕方ないんじゃないかな…。


ず…
…うまい。
こんなにうまい茶がこの世にあるとは、
知らんかった…。
ほっ…
…おじいさん、絵を描いてらっしゃるなんてすごいですね！
絵描きになって長いんですか!?
ん〜〜〜そうじゃのォ…。
たしか…、あれはわしが10歳のころ……。


ペラ ペラ ペラ…
へ～
フムフム
ペラペラペラ
ペラペラペラ…
ペラペラ ペラペラ
ぐが
ZZZ
ペラペラ ペ～ラ…
まぁ、そんなわけじゃて。
なるほど、あなたの絵に対する想いよくわかりました。


おっと…。わしばかりしゃべってしまったのう。
お若いの。今度はあんた、なにか話しとくれ。
…そうですね…。
では…、わたしはナゾトキが好きなので…。
1つ、こんなナゾはいかがですか。
なにもないきれいな部屋のゆかに、生たまごが4つだけ置いてありました…。
ゴロゴロ
そこに1台の重たい整地ローラーを持ってきて、部屋中くまなく転がしました…。

レイトン教授と小さなナゾ




答えは「部屋の四すみにたまごが転がっていったので割れなかった」です。
ローラーは部屋の四すみにはどうやっても入り込めないんですよ。
おお～そうじゃったかあ～～
先生、おじいさんとずっと話してらしたんですか？
そうだよ。
おきたかい
いや～～。きみの先生、おもしろいナゾを出すねえ。
いっぽんとられたよ。
!!
そうでしょ!?
ぱっ
でも、レイトン先生はナゾを出すだけじゃないんですよ!!
解くのだってすごいんです!!
……おや、楽しくて、つい時間を忘れてしまったわい。
ワシとしたことが。
絵を描きに来たというのに……。
カァ
カァ…
……やはり……、
描きたかったのう……。
……。

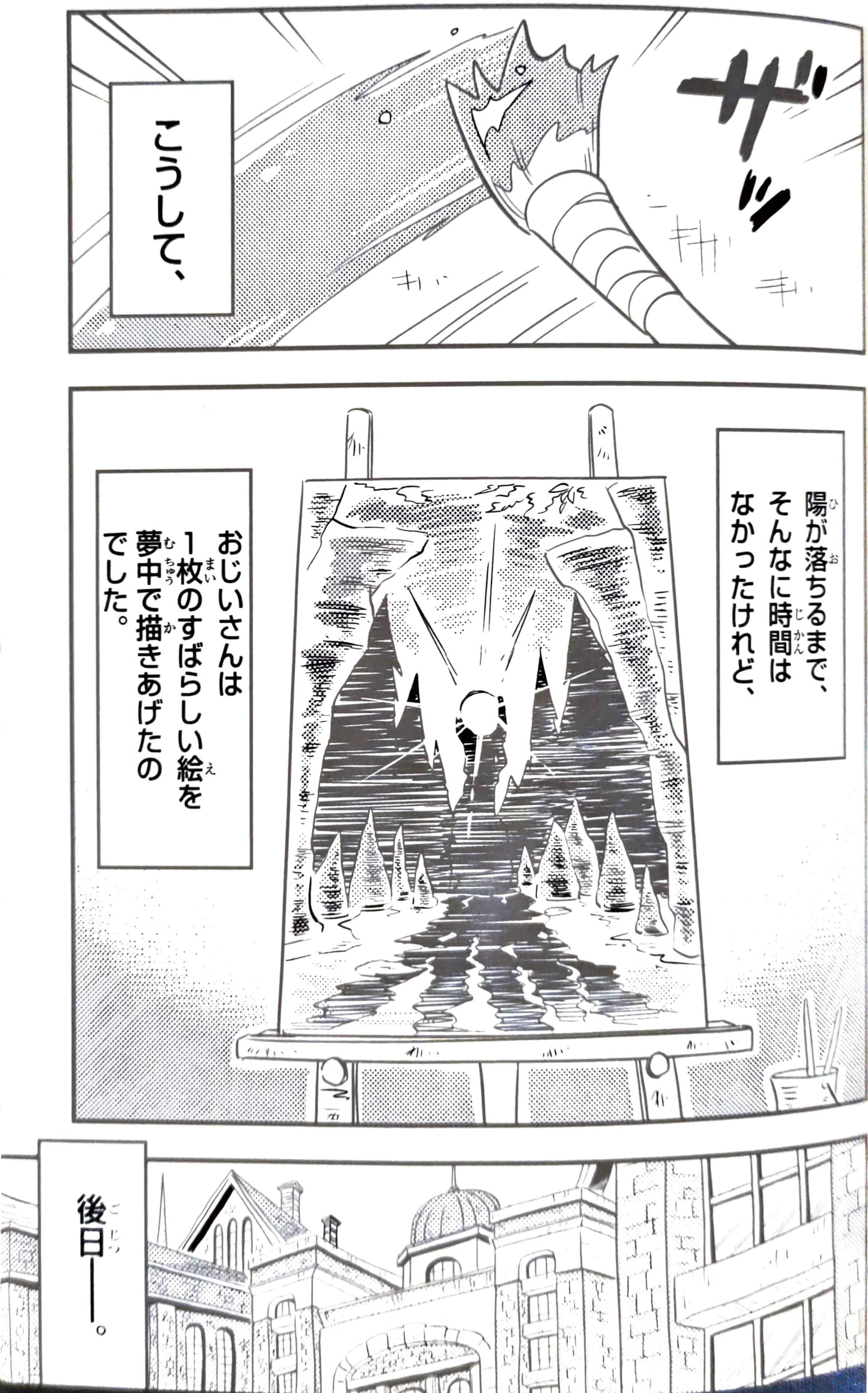

描けますよ。
……え？
だって、先生…。
あんただって、青い絵の具がなければ無理だと…。
カァ
カァ…
……あ…。
青がなければ描けないのか…？
いいえ。
かんたんなことですよ。

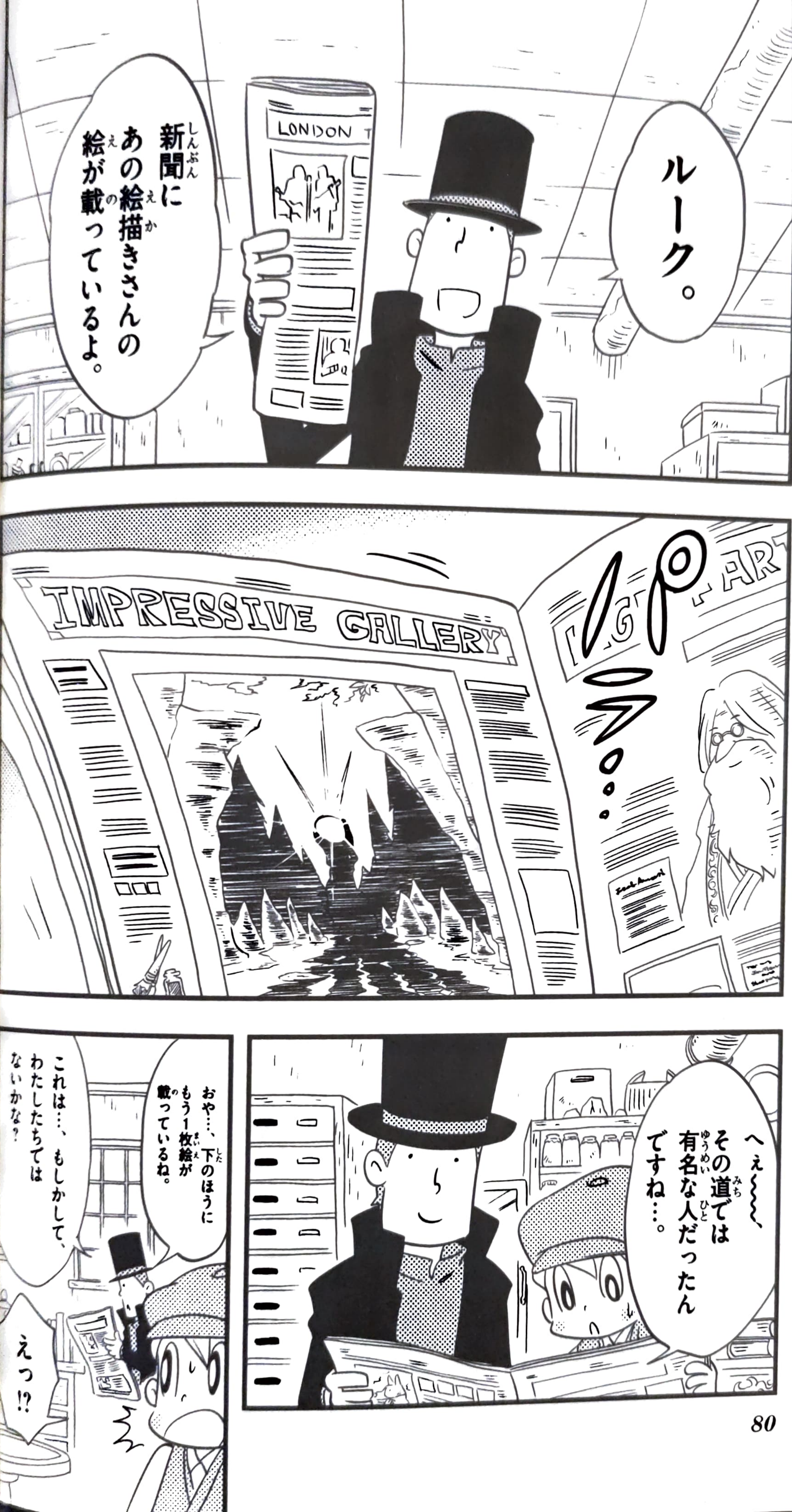

これが答えです。

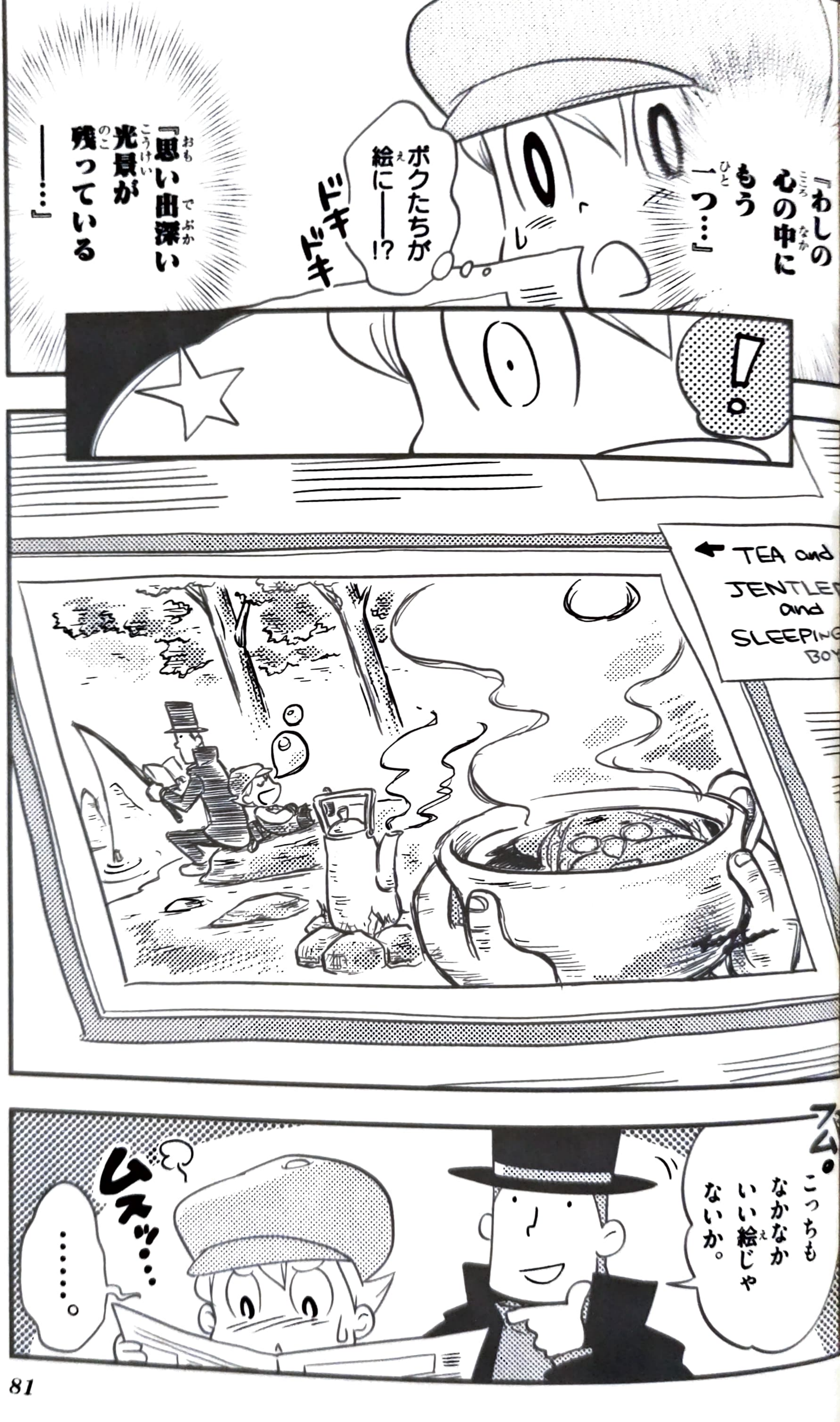

あ…、
赤い…!
こ、これは…!!
燃えるような夕日に
岩と山と樹々の影が
なんと絶妙なことか!
まるで
巨鳥が
光の玉を
くわえておる
ようじゃ…!!
赤い絵の具は
ありますものね。
!!
Red
Yellow

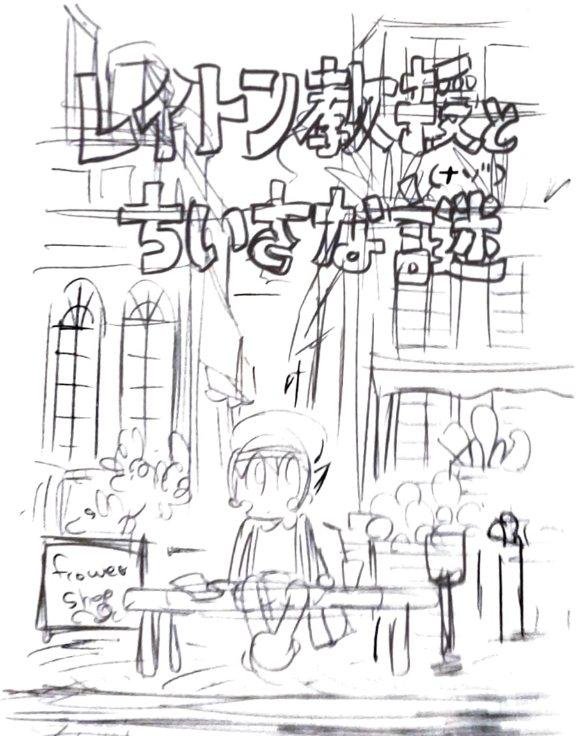


あんた……
……！
…うん…。
うん……！
…そうか…。
先生…。
今までおじいさんにつきあってあげていたのは、このために……。
ガチャ
ガチャ
よおぉおし、描くぞおぉ!!

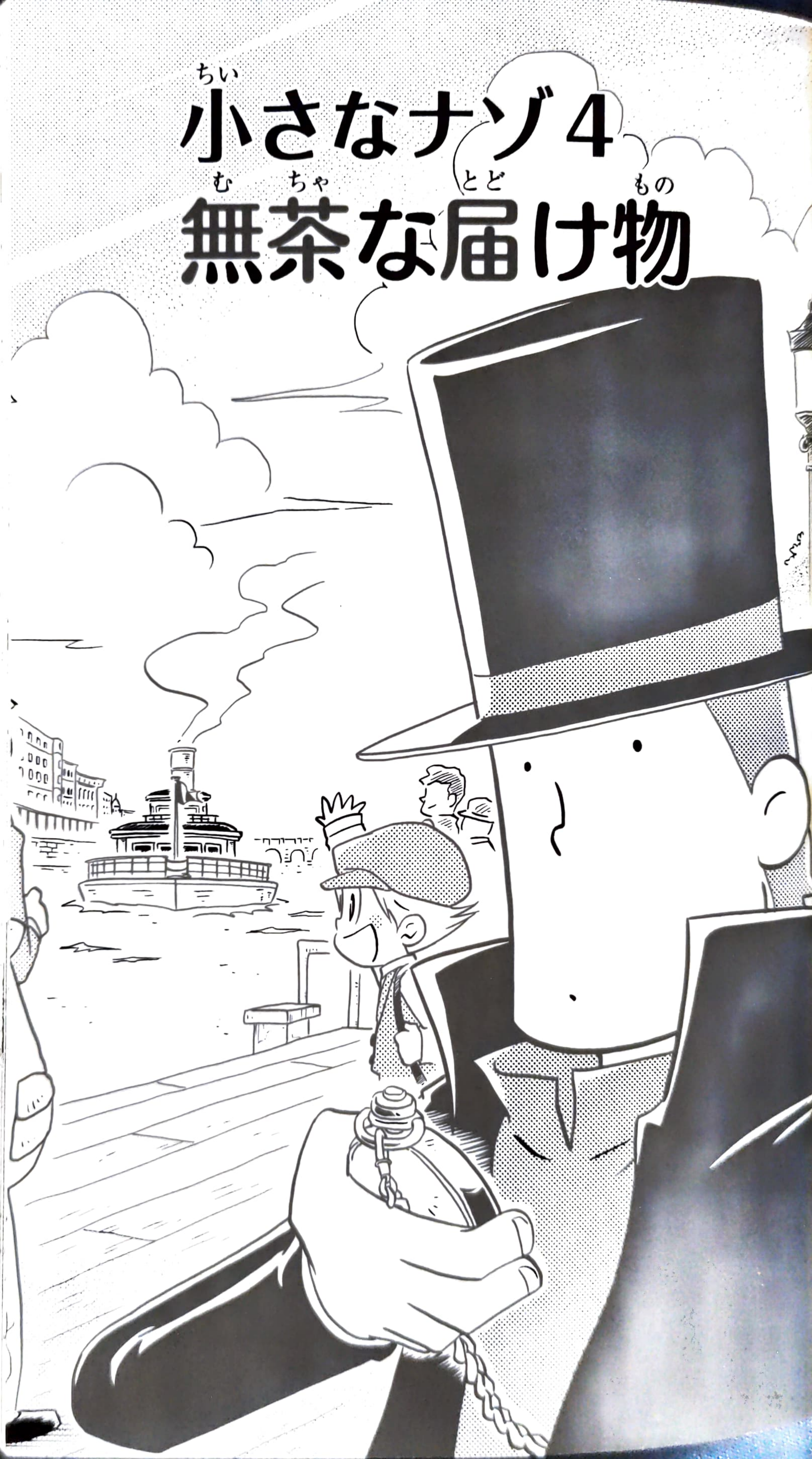

こうして、
ザッ
陽が落ちるまで、そんなに時間はなかったけれど、
おじいさんは1枚のすばらしい絵を夢中で描きあげたのでした。
後日――。

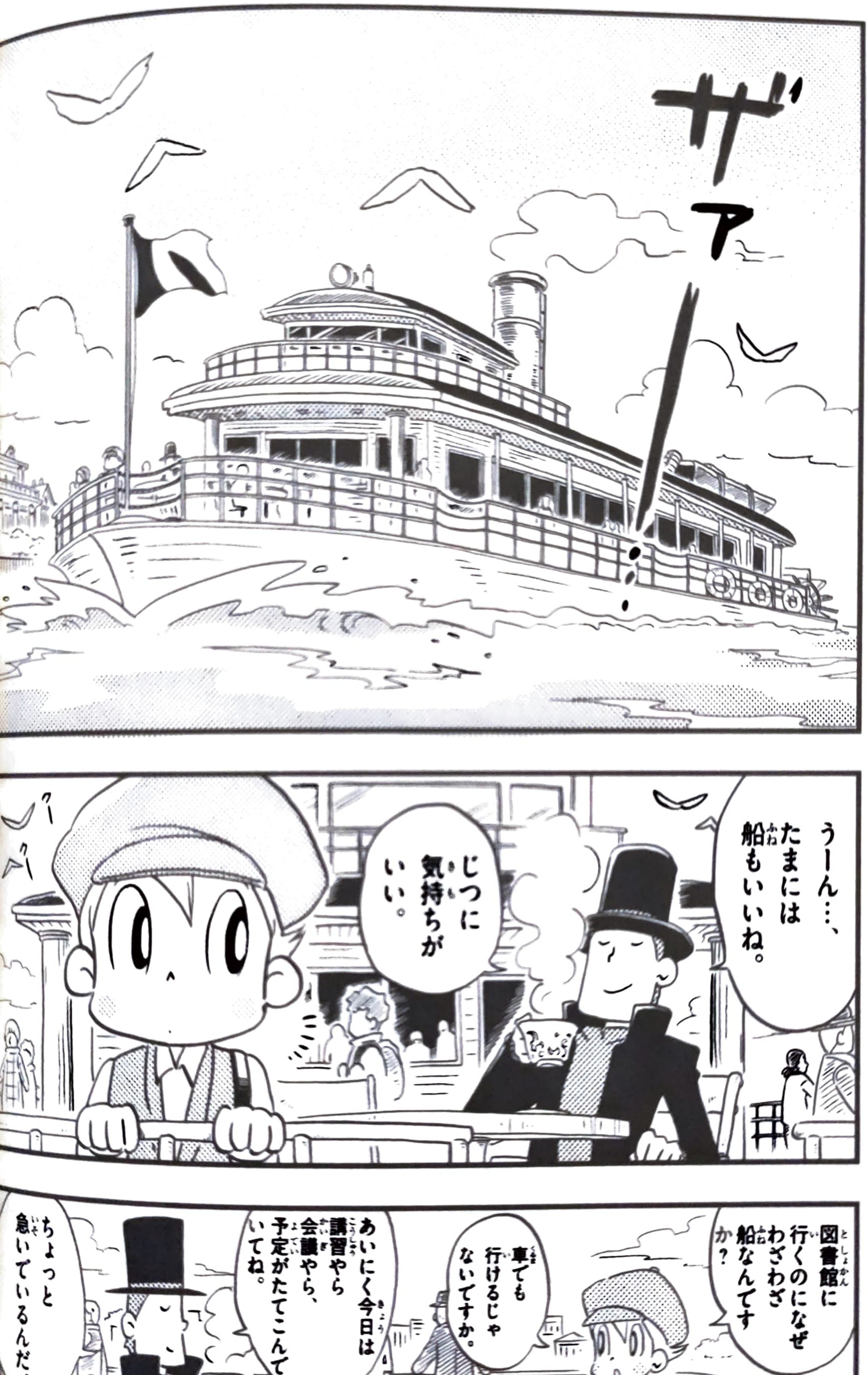

ルーク。
新聞にあの絵描きさんの絵が載っているよ。
IMPRESSIVE GALLERY
LONDON
パラ
ART
へぇ〜〜〜、その道では有名な人だったんですね…。
おや…、下のほうにもう1枚絵が載っているね。
これは…、もしかして、わたしたちではないかな？
えっ⁉


『わしの心の中にもう一つ…』
ボクたちが絵に——!?
ドキドキ
『思い出深い光景が残っている——…』
!。
← TEA and
JENTLE
and
SLEEPING
ズム。
こっちもなかなかいい絵じゃないか。
ムスッ…
……。

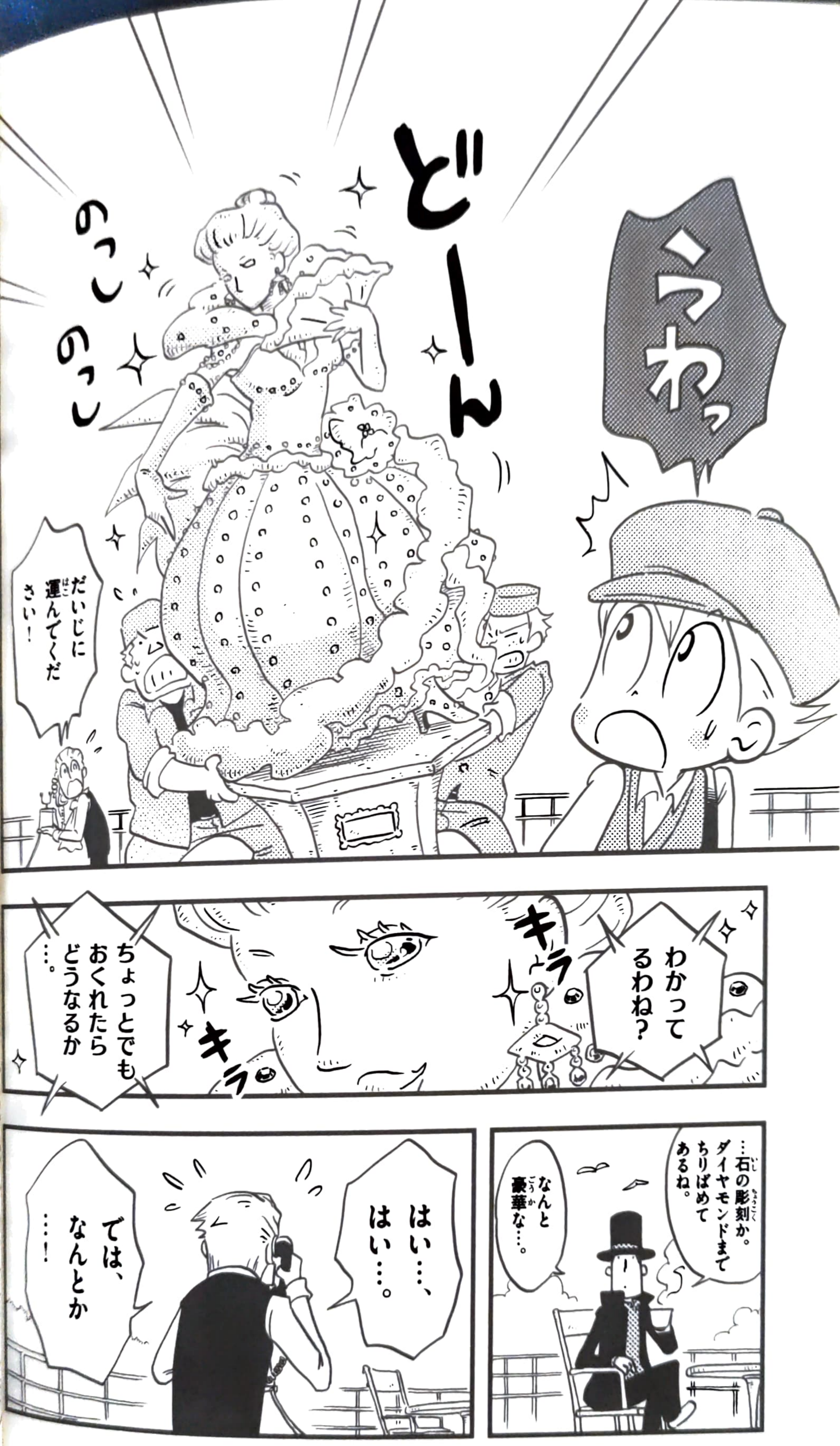

レイトン教授と
ちいさな謎

小さなナゾ4
無茶な届け物

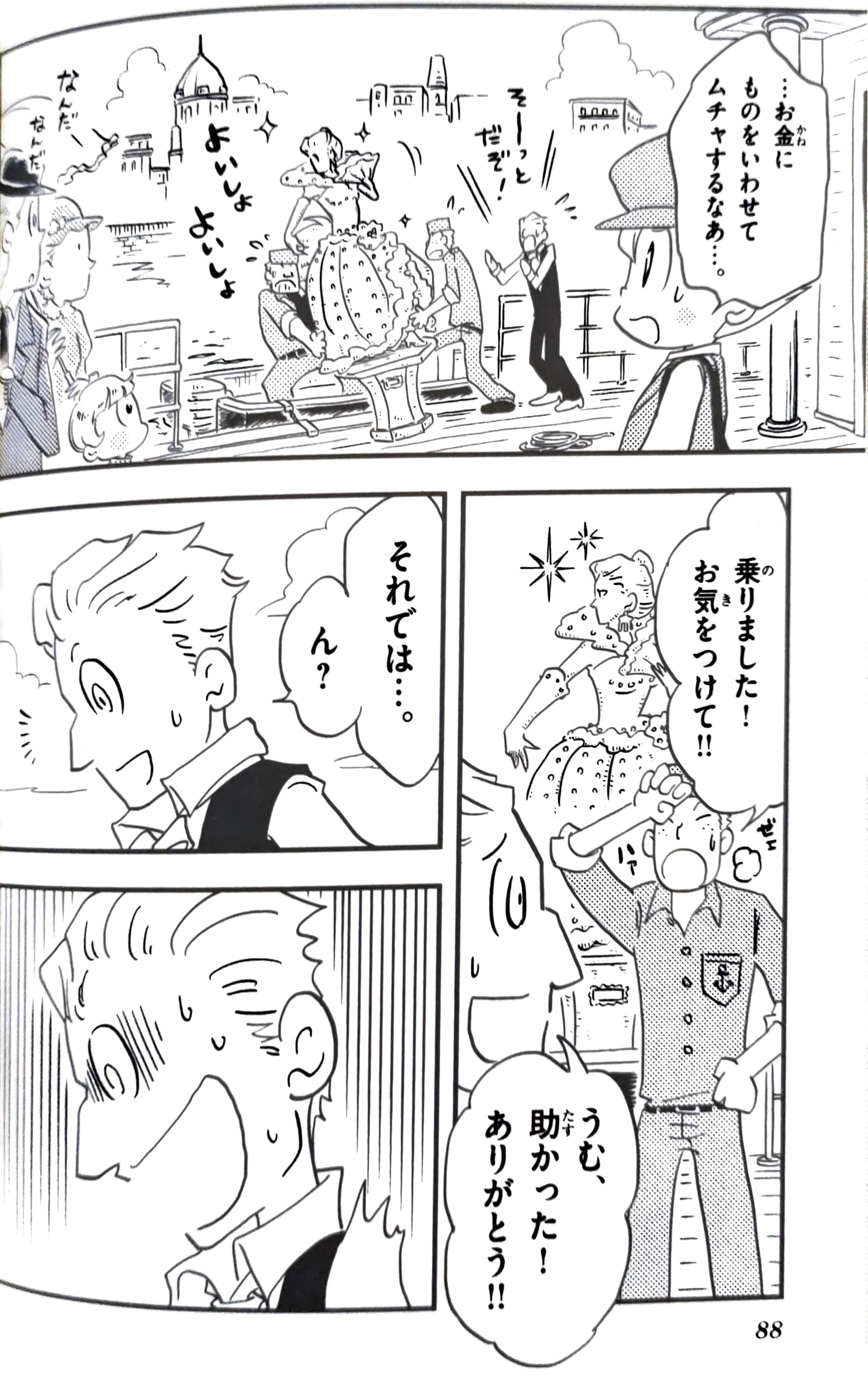



ザア…
うーん…、たまには船もいいね。
じつに気持ちがいい。
図書館に行くのになぜわざわざ船なんですか？
車でも行けるじゃないですか。
あいにく今日は講習やら会議やら、予定がたてこんでいてね。
ちょっと急いでいるんだ。

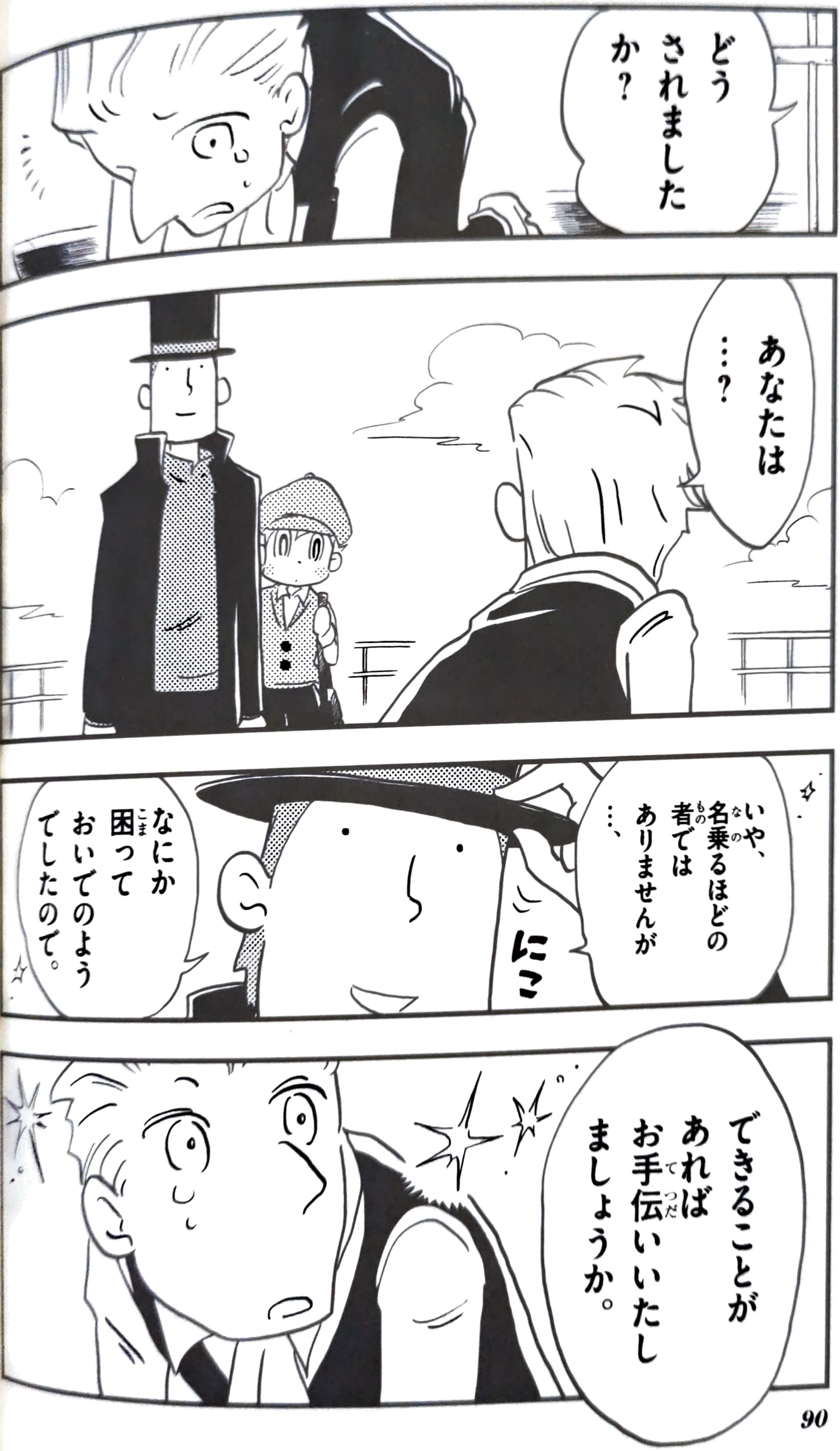

そんなときには町を流れるこの大河がとても役にたつんだよ。
ボォー…
観光だけでなくほら、ものを運んだり…、目的地への近道にしたり。
ほんとだ…、いろんな人が利用してるんですね。
ええっ…!?
今からですか…!?
急に言われましても奥さま…、
パーティーは夜からとおっしゃっていたじゃないですか…!!
やっぱり、今始めたいの。
今すぐ持ってきて!
ヒソ
どうしたんでしょう…?
なんだかすごくあわててますね、あの人…。
?
ズン…

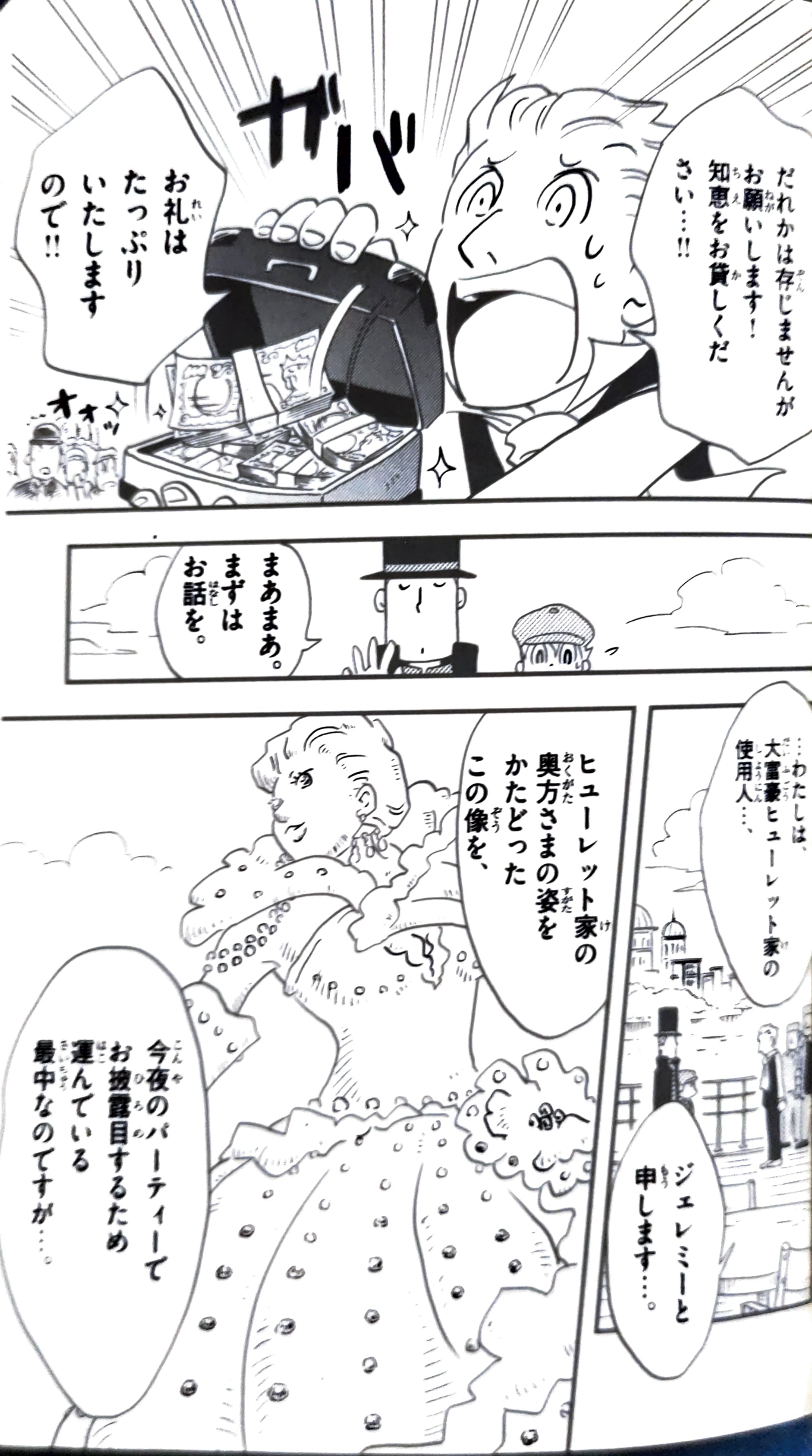

うわっ
どーん
のっし のっし
だいじに運んでください！
わかってるわね？
キラ キラ
ちょっとでもおくれたらどうなるか…。
…石の彫刻か。ダイヤモンドまでちりばめてあるね。
なんと豪華な…。
はい…、はい…。
では、なんとか…！

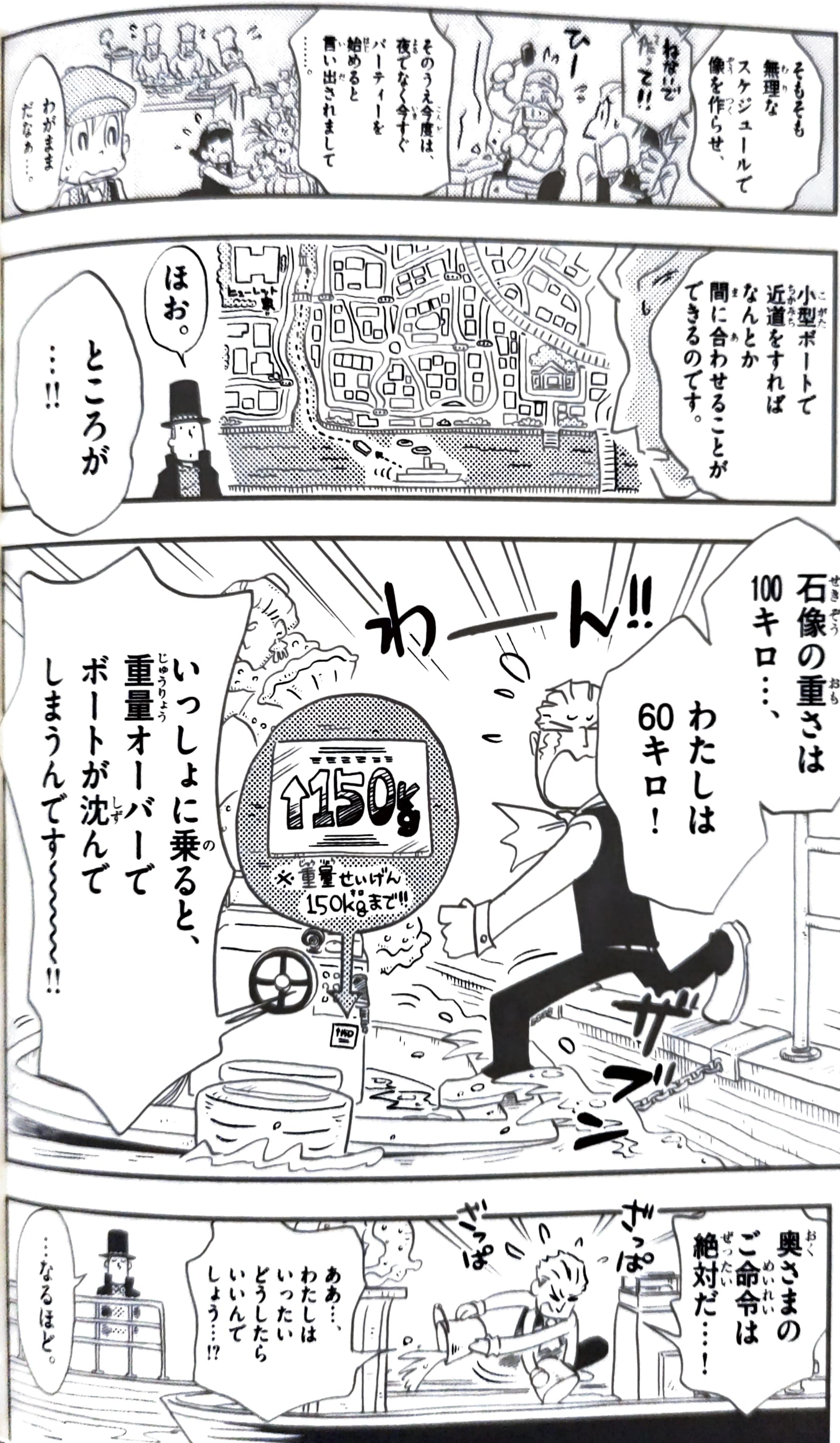

ギン!!
きみたち！すまないが、あの非常用の小型ボートを貸していただきたい!!
え!?
しかし…、個人の方に貸し出すわけには…。
奥方さまからのご用命はことわれないのだ…!
このとおり!!
この石像を今すぐ届けなければならん!!
ザ
ザッ
おおっ!!
……!! わかりました…!!
ザバーン


…お金にものをいわせてムチャするなあ…。
そーっとだぞ!
よいしょ
よいしょ
なんだ、
なんだ
乗りました!お気をつけて!!
ゼェ
ハァ
うむ、助かった!ありがとう!!
それでは…。
ん?


わーこまったー
……。
まだ解決しないようだね。
なんだかかわいそうですが…、
でも、しかたないですよね。今日はボクたち急いでいるから…。
カチャ
なに、次の船着き場までに解決すればいいだけさ。
スタスタ
先生。


どうされましたか？
あなたは…？
いや、名乗るほどの者ではありませんが…、
にこ
なにか困っておいでのようでしたので。
できることがあればお手伝いいたしましょうか。


だれかは存じませんがお願いします!知恵をお貸しください…!!
ガバ
お礼はたっぷりいたしますので!!
オォッ
まあまあ。まずはお話を。
…わたしは、大富豪ヒューレット家の使用人…、
ジェレミーと申します…。
ヒューレット家の奥方さまの姿をかたどったこの像を、
今夜のパーティーでお披露目するため運んでいる最中なのですが…。


そもそも無理なスケジュールで像を作らせ、
ねないで作って!!
ひー
そのうえ今度は、夜でなく今すぐパーティーを始めると言い出されまして……。
わがままだなあ……。
小型ボートで近道をすればなんとか間に合わせることができるのです。
ほお。
ところが……!!
石像の重さは100キロ…、
わたしは60キロ!
わーーん!!
150kg
※重量せいげん150kgまで!!
いっしょに乗ると、重量オーバーでボートが沈んでしまうんです~~~~!!
ザブン
奥さまのご命令は絶対だ…!
ざっぱ
ざっぱ
ああ…、わたしはいったいどうしたらいいんでしょう…!?
…なるほど。


ヒューレット家まで、ボートで石像を運ぶことができれば解決というわけですね。
フム…。
…先生、今日は急いでるんだ。ボクもいっしょに考えよう。
石像を乗せた船にジェレミーさんも乗ると沈んでしまう。
石像 100kg
ずっしり
ジェレミー 60kg
ボート 150kg まで
でも、乗らなければボートを動かせない…。
いったいどうすれば…？


そうだ！
船を動かせる人だったら、ほかの人でもいいわけですよね？
ジェレミーさんのかわりに、体重の軽いほかのだれかに届けてもらえばいいじゃないですか？
たとえば船員さんとか…。
おお…！賢い子だ。
くる
札。
ガバ
ぜひお願いします!!
!!
でも…、残念だけどおれは無理だなぁ。
体重が80キロあるんだ。
ブレーク、おまえは？
ぼくもジェレミーさまよりは重かったと思います。
70キロくらいかな。
ほら。
ヤー!!
ザップン…
ダメですか…。からだ大きいですもんね。
ほかにだれかいませんか？
わーん
いるよ。この船を運転しているクラッチだ。


♪
!
細身の人!!
あの人にたのめば…。
ああ、あいつも無理だろ。
無理だよなぁ。
え?
ほらな。
どもーっス!!
ザく
手足が長いんだ。
まいったな、ほかにたのめる人はいなそうだし…。
ハハハ
ボクくらい軽い大人なんてそうそういませんもんね。
ボクじゃうんてんできないし…
ピョン
うーん。
?
ほかにどんな方法があるかな。
ヒューレット家のやつだとよ…。
へへっ。アイツが?

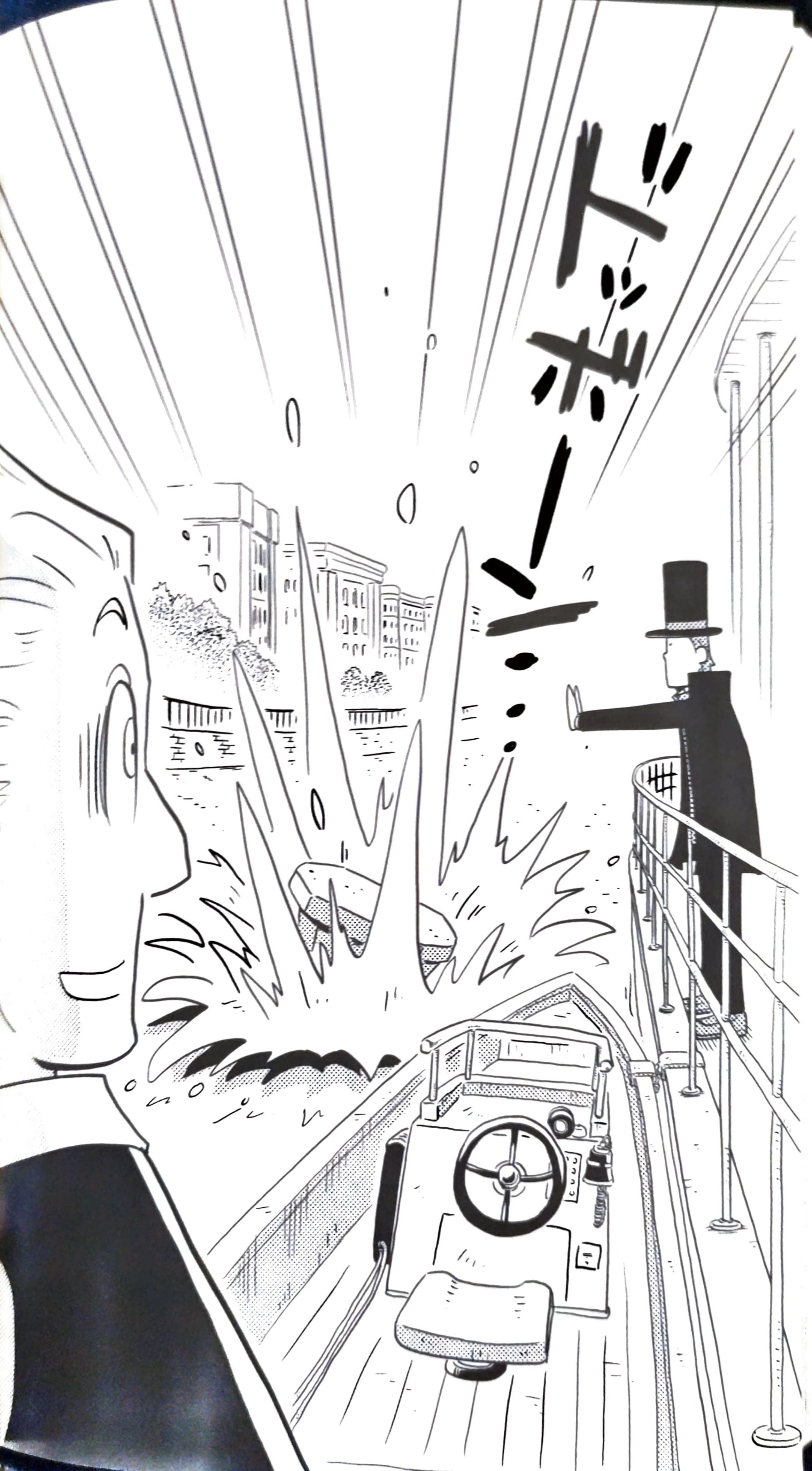

あそこの使用人はみな言いなりだ。
奥方が怖くてちぢみあがってんのよ。
……。
おおい、腰ぬけ。いい知恵貸してやろうか？
着てるものをぜんぶぬぐのさ。
あのー、服をぬいだくらいでは…。
服ぬいで有り金ぜんぶ置いてったら、さぞかし軽くなるんじゃねぇのかぁ？
そしたらその金、おれが親切にもらってやるぜぇ。
ハハハ
クスクス
ぷ
いい案だろお、ハッハッハ!!
ははは一、おまえ頭いいね〜。
ムッ…
いやなやつら…。
こうなったらなにがなんでも…。


!?
しまった!
もう次の
船着き場…!
ボクたちが
ナゾを解けずに
船をおりたら、
はっはっは
クスクス
この人は
どうなるん
だろう…?
先生…!!
さて…、
準備
できました。



ジェレミーさん。
ボートに乗ってください。
…えっ?
さあ、早く。
そ…、そんなことしたら、
沈むにきまってますよ。
だいじょうぶ!沈みません。
ニコ
先生…!!
あの顔…、なにか考えがあるんですね…!?
だいじょうぶですよ!先生を信じて!!
ゴク…
て…、ては!!


と…
とん。。。
……の…、
わ…
乗れた…
……!!
……。
先生。
は、
はは…!
パァァァッ
乗れた!!
乗れましたよ!!
これはいったい
……!?

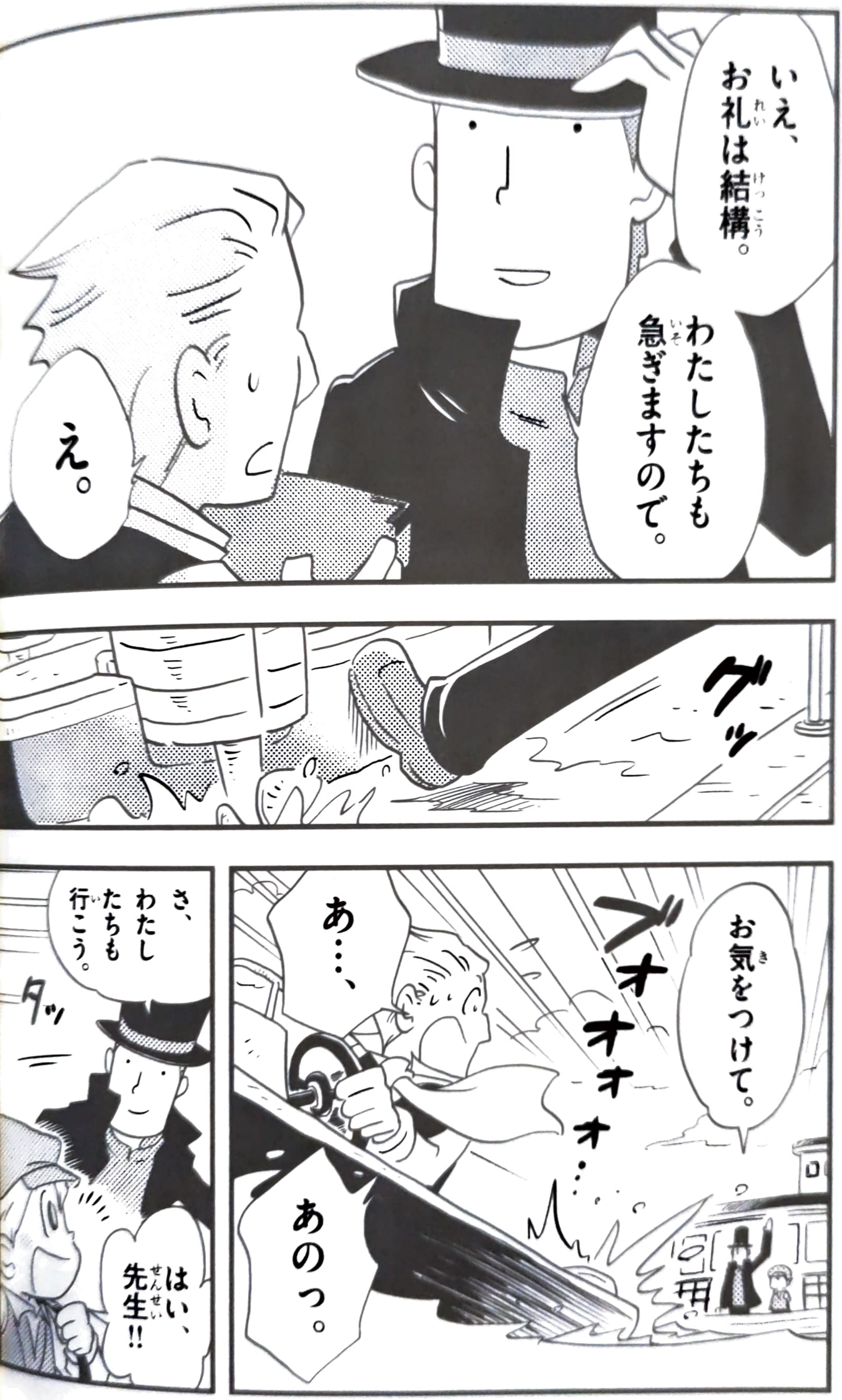

ドッボーン…

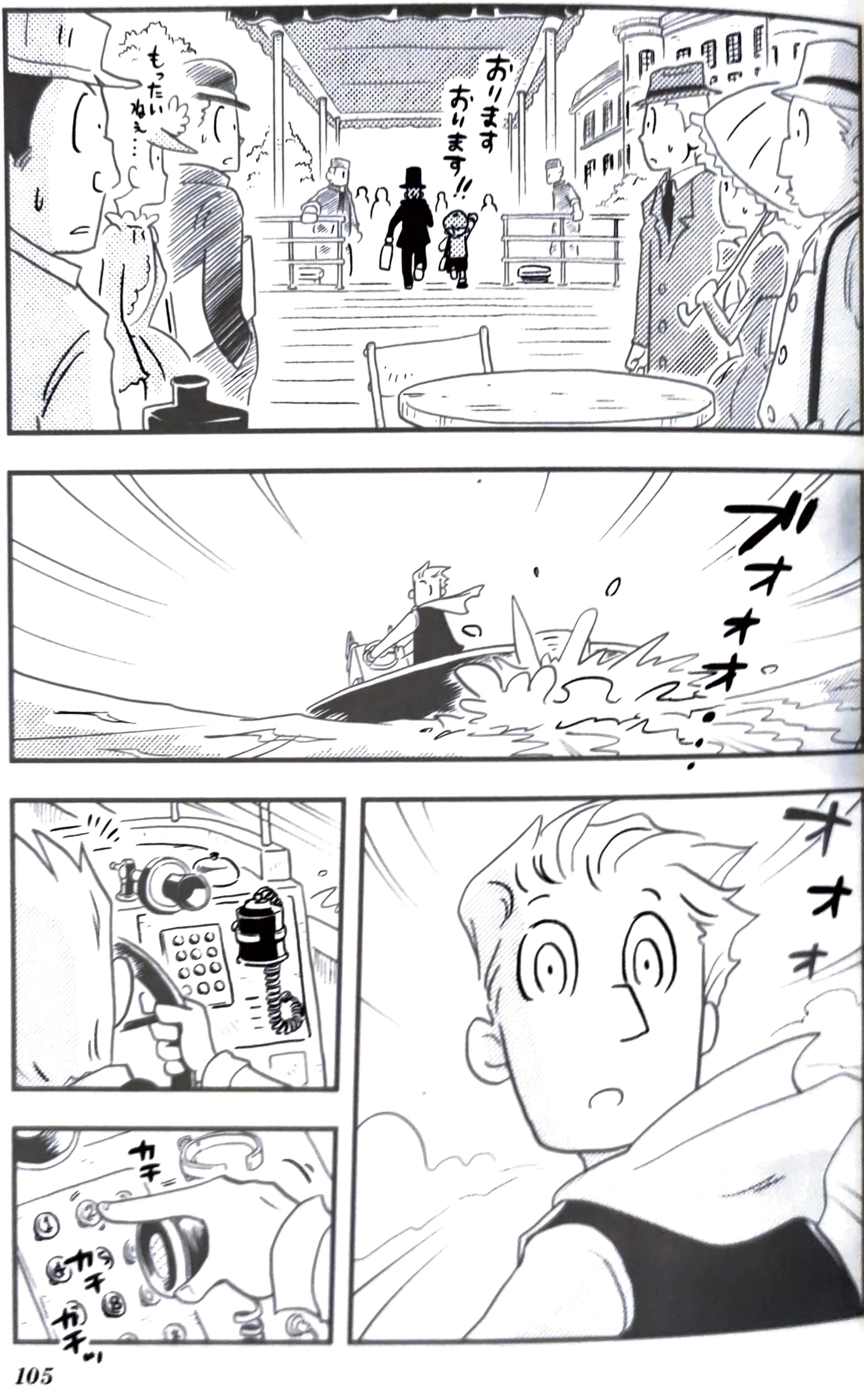

せ…。
さー
石像が……。
ブクブクブク…
これがわたしの答えです。
キッパリ
あ…、あなた、いったいどういう……!!?
そりゃ呆れますよね…!!
あわわわわ…
落ち着いてください。
ガクガク
わたしは石像をただ落としたのではありませんよ。
え?
……。
ロープ…。


ゴポポポポ……
おおっ
ロープでつないである！
ということは!?
手荒な方法なのでしょうしょうためらいましたが…、
コホン
水の中に、ものを入れると軽くなる。
これはだれでもわかることですよね。

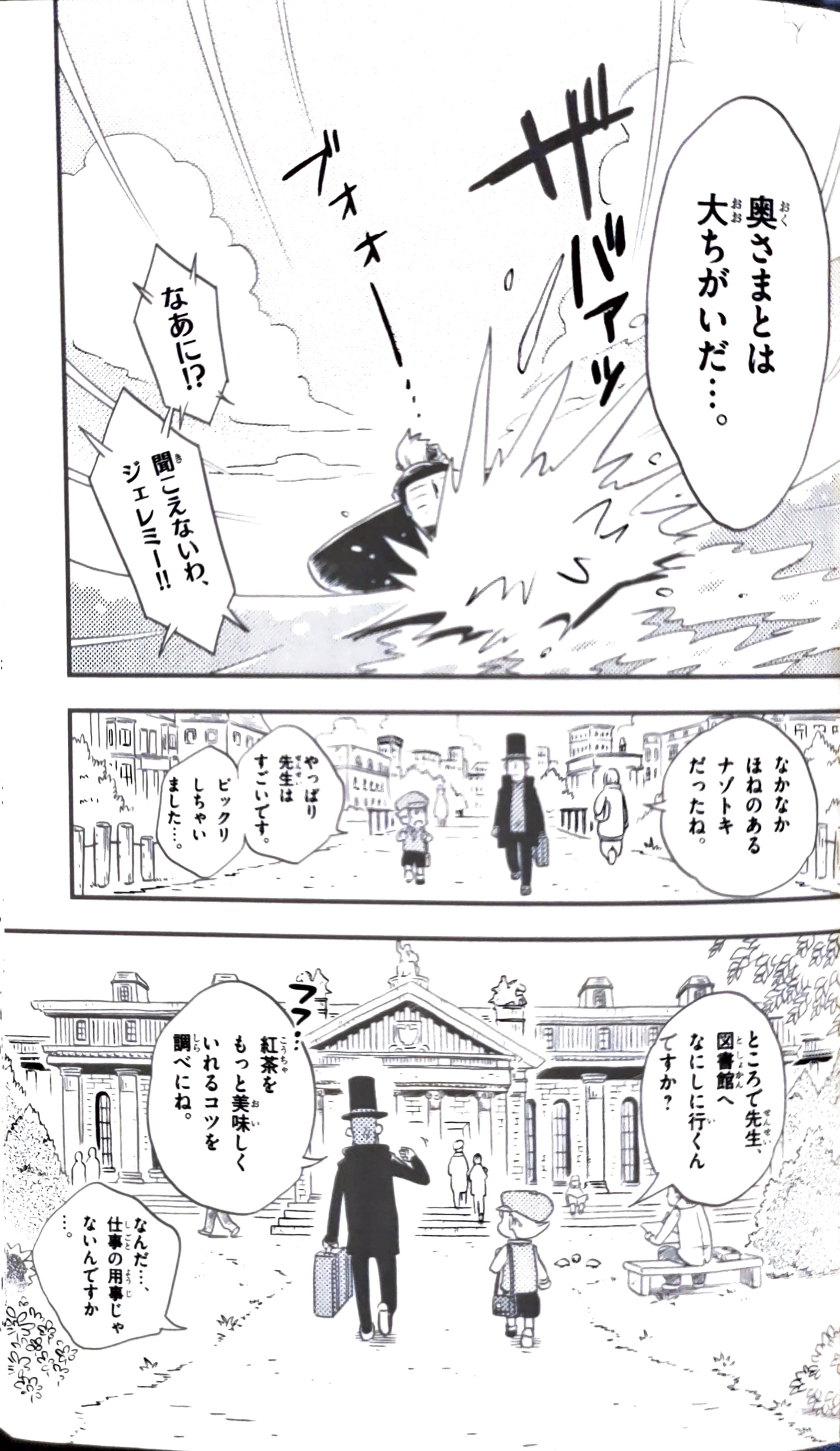


同じように、
石像も、水の中に沈めればいくらか軽くなります。
その分、船の上に多くのものを乗せることができるのです。
少なくともあなたが乗れるくらいには軽くなっているはずですよ。
なんと…!! そんな方法が…!
これでヒューレット邸へ石像を運ぶことができる…!!
ドルン
ありがとう!! あなたは命の恩人だ!
ガバッ
さあ、これはお礼です。受けとってください!!


いえ、お礼は結構。
わたしたちも急ぎますので。
え。
グッ
お気をつけて。
ブオオオオ…
あ…、
あのっ。
さ、わたしたちも行こう。
タッ
はい、先生!!

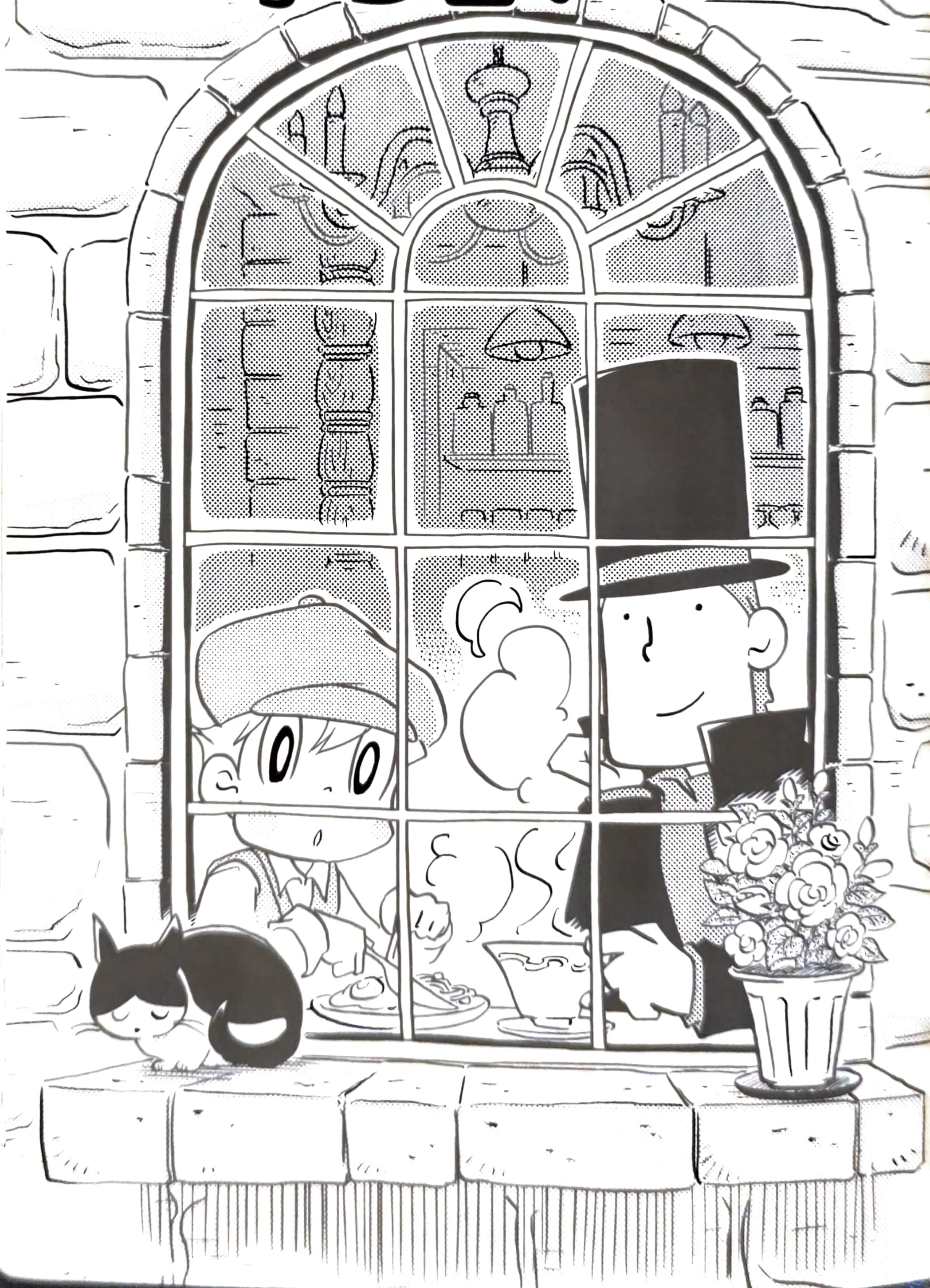

おります
おります!!
もったいねぇ…
ブオオオオ…
オオオ
カチ
カチ
カチッ


…もしもし、奥さまでいらっしゃいますか。
ブオオオオー!!
もうすぐそちらへ向かいますので出迎えの者をお願いします…。
あらそう。よく間に合わせたわね、ジェレミー。
気づいてた?わざと意地悪言ったってこと。
たいくつなんですもの
……わかっておりましたよ。
でも、親切な紳士が助けてくださったのです。
まあ、ホホホ。きっと金めあてね。
たっぷりご褒美もらって喜んだでしょ、その男。
……いいえ。
一銭も受けとりませんでしたよ。
はぁ?
立派な紳士でした。


奥さまとは大ちがいだ…。
ザバァッ
ブォオー……
なあに!?
聞こえないわ、ジェレミー!!
なかなかほねのあるナゾトキだったね。
やっぱり先生はすごいです。
ビックリしちゃいました…。
ところで先生、図書館へなにしに行くんですか?
フフ…
紅茶をもっと美味しくいれるコツを調べにね。
なんだ…、仕事の用事じゃないんですか…。

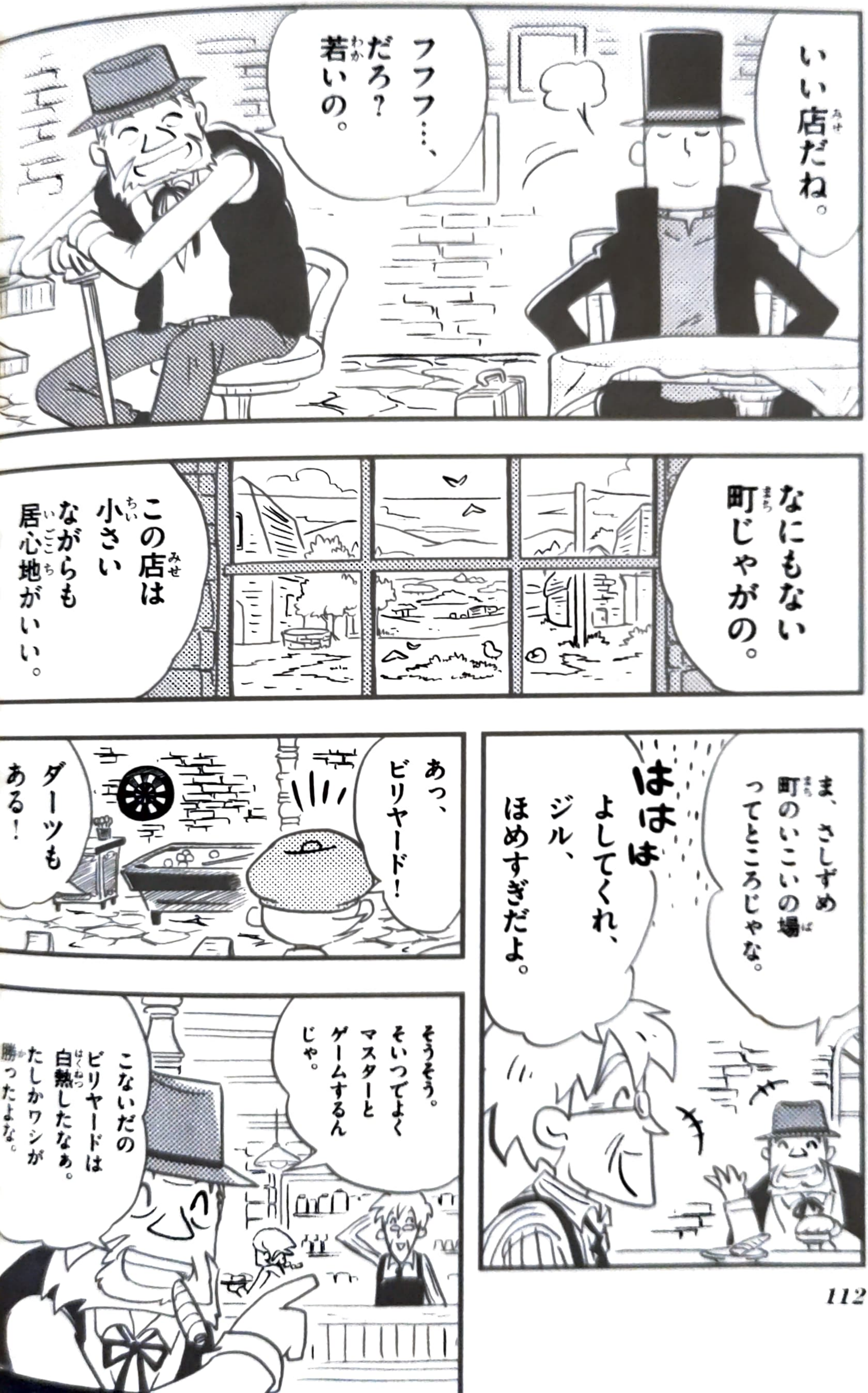


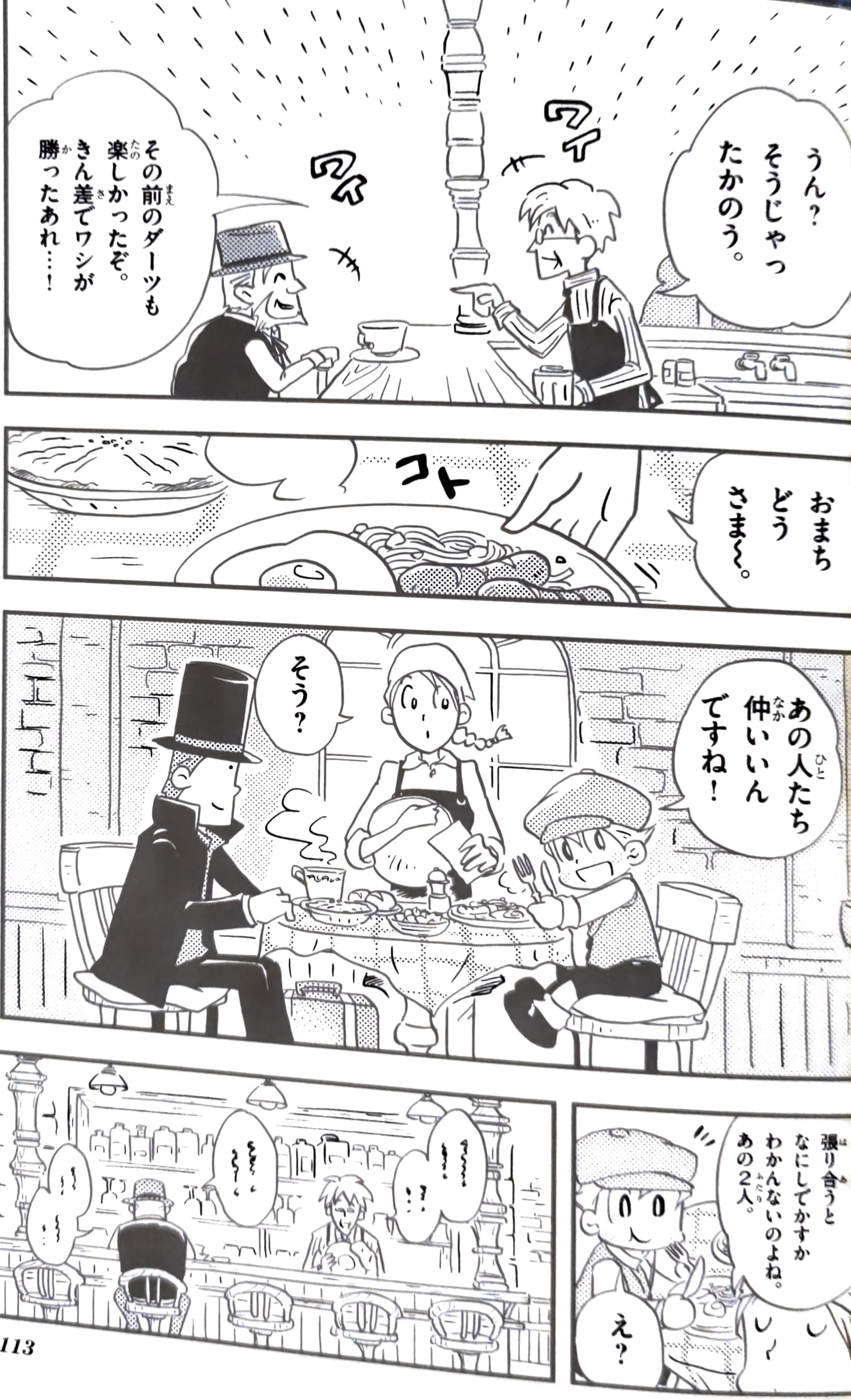
小さなナゾ5 撃ち合い

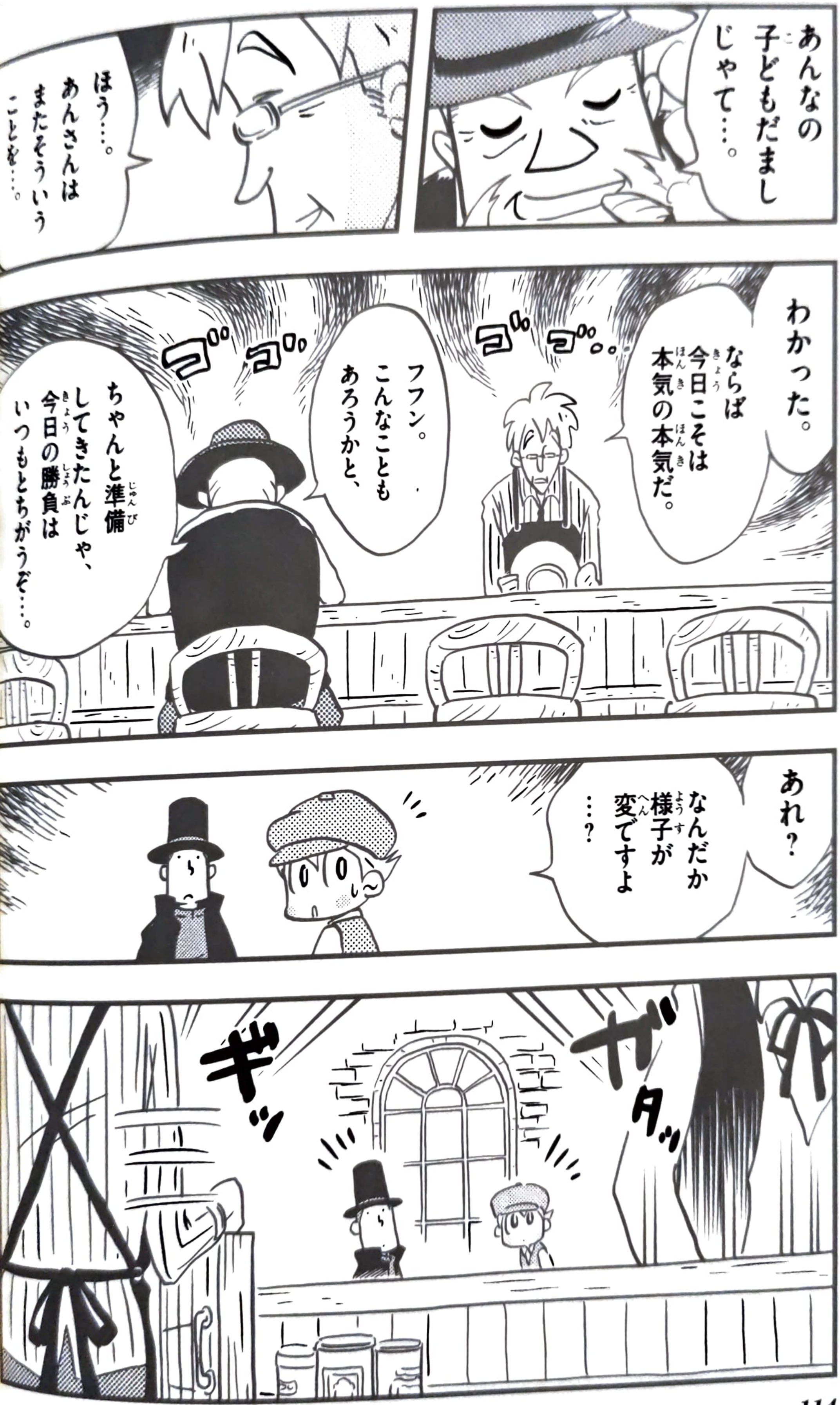



ずいぶんとおくの町まで来ましたね、先生。
ポポポポポ…
わたしはおもしろいナゾトキがあれば、どこへでも行くよ。
ガタ
ゴト
ボクはもうおなかぺこぺこですよ〜。
あ…。
お店がある！
ナゾトキの前に腹ごしらえしましょ、先生！
キキッ
ははは、ルークらしいな。


カラン
いらっしゃい。
わあ！
フム…。

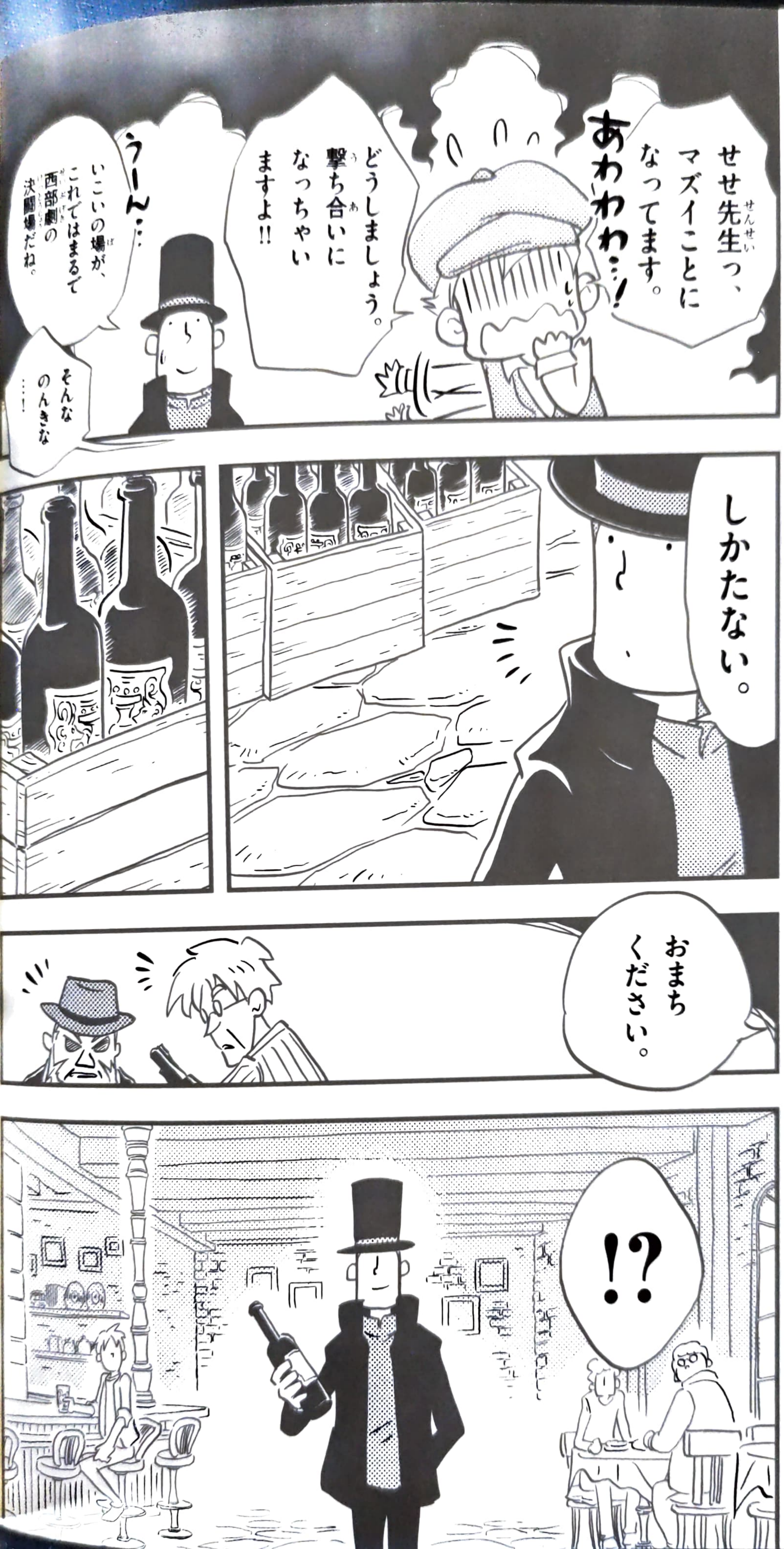

いい店だね。
フフフ…、だろ？若いの。
なにもない町じゃがの。
この店は小さいながらも居心地がいい。
ま、さしずめ町のいこいの場ってところじゃな。
ははは
よしてくれ、ジル、ほめすぎだよ。
あっ、ビリヤード！
ダーツもある！
そうそう。そいつでよくマスターとゲームするんじゃ。
こないだのビリヤードは白熱したなぁ。たしかワシが勝ったよな。


うん？そうじゃったかのう。
ワイ
ワイ
その前のダーツも楽しかったぞ。きん差でワシが勝ったあれ…！
おまちどうさま〜。
コト
あの人たち仲いいんですね！
そう？
張り合うとなにしてかすかわかんないのよね。あの2人。
え？

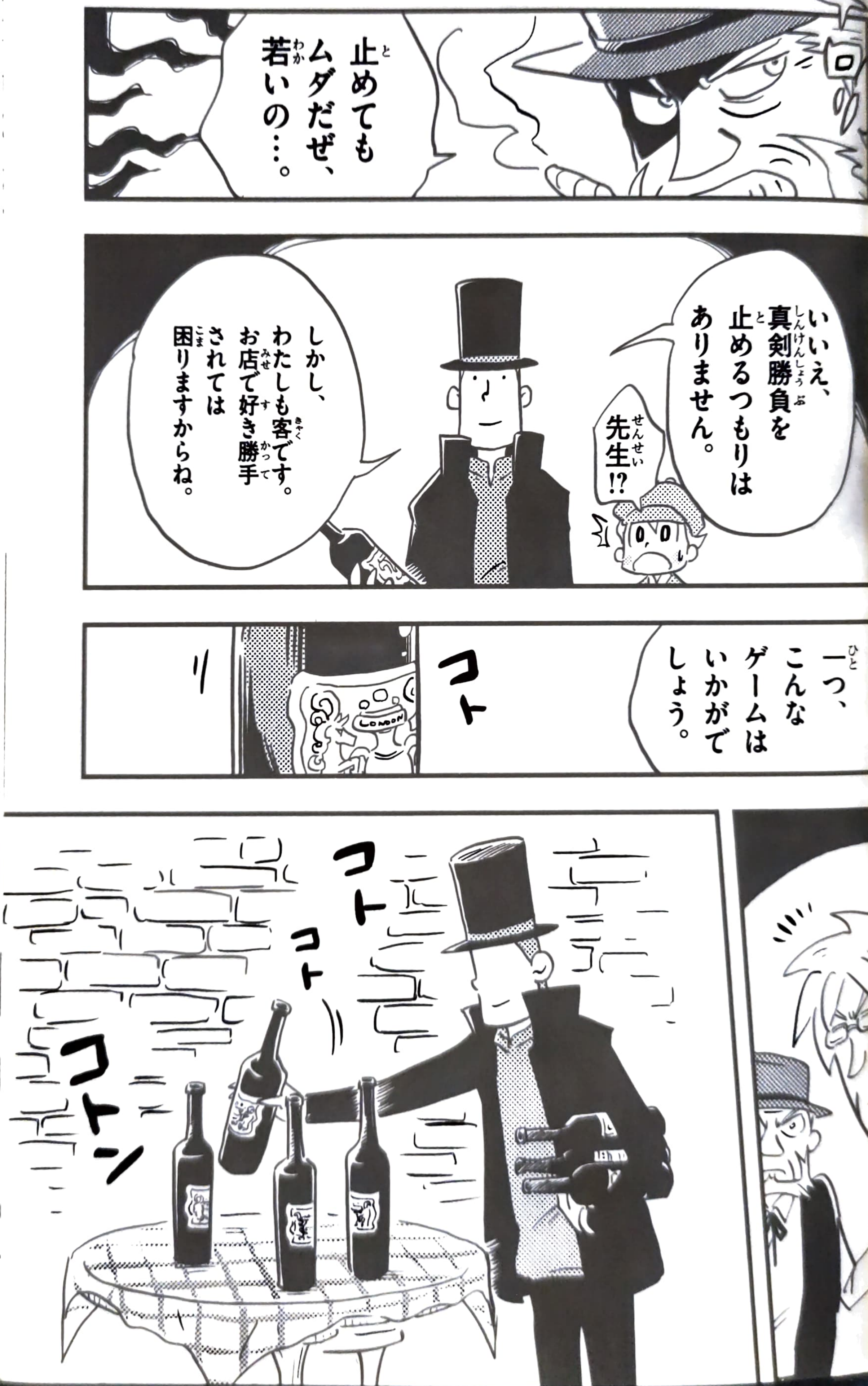

あんなの子どもだましじゃて…。
ほう…。あんさんはまたそういうことを…。
わかった。ならば今日こそは本気の本気だ。
ゴゴ。。
フフン。こんなこともあろうかと、
ゴゴ
ちゃんと準備してきたんじゃ、今日の勝負はいつもとちがうぞ…。
あれ？なんだか様子が変ですよ…？
ガタッ
ギッ



こうなりゃ、本物で勝負といこうじゃないか！
ゴキ。。。
見せてやろう。わが銃の腕前を…!!
いっ⁉
ちょ、ちょっと、おじいちゃん!!
ほほう。ワシの二丁拳銃にかなうものか！
ジャカ
ジャカ
まさかこんな早くにお披露目することになるとはねぇ!!
ぎょっ
つえついてたクセに
そのアタマ、ぶっとばしてやろうかの。
ヒュウウ…
なにをこしゃくな。
よーし、勝負だ、背中合わせて3・2・1・パンな！
フフフ…
風⁉
わー
わー
やめてー!!
2人とも、じょうだんやめて！
ワー
キャー



せせ先生っ、マズイことになってます。
あわわわ…!
どうしましょう。撃ち合いになっちゃいますよ!!
うーん…
いこいの場が、これではまるで西部劇の決闘場だね。
そんなのんきな…!
しかたない。
おまちください。
!?


止めてもムダだぜ、若いの…。
いいえ、真剣勝負を止めるつもりはありません。
先生!?
しかし、わたしも客です。お店で好き勝手されては困りますからね。
一つ、こんなゲームはいかがでしょう。
コト
リ
コト
コト
コトン

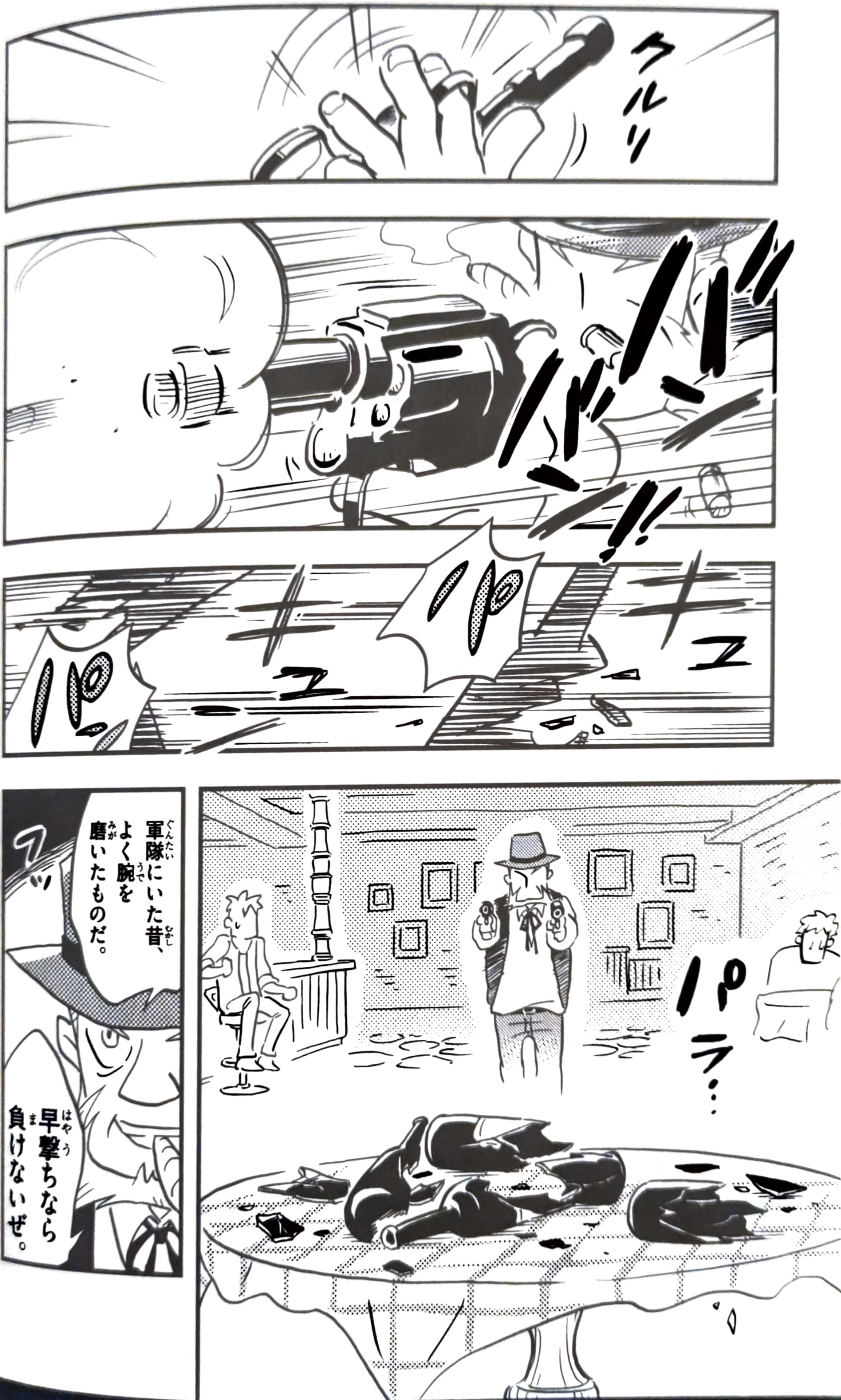

さあ、ここに9本のびんを、間かくをあけて立てました。
銃を使って、より少ない弾数ですべてのびんをたおしてください。
勝負は1回きりですよ。
なんだい。ただたおすだけか。
へっ
フフフ、単純に見えますか？
しかし、よく考えて撃たなければ、むだ弾を撃つことになりますよ。



これもれっきとしたナゾトキですからね。
…よかろう。やってやろうじゃないか。
ウム、おもしろそうじゃ。
ふ〜〜〜っ…。
よかった。撃ち合いにならずにすんで…。
さすが先生。
……。ナゾトキか。
9本のびんを、なるべく少ない弾数で全部たおすなんて、
いったいどう撃ったらいいのかな…？

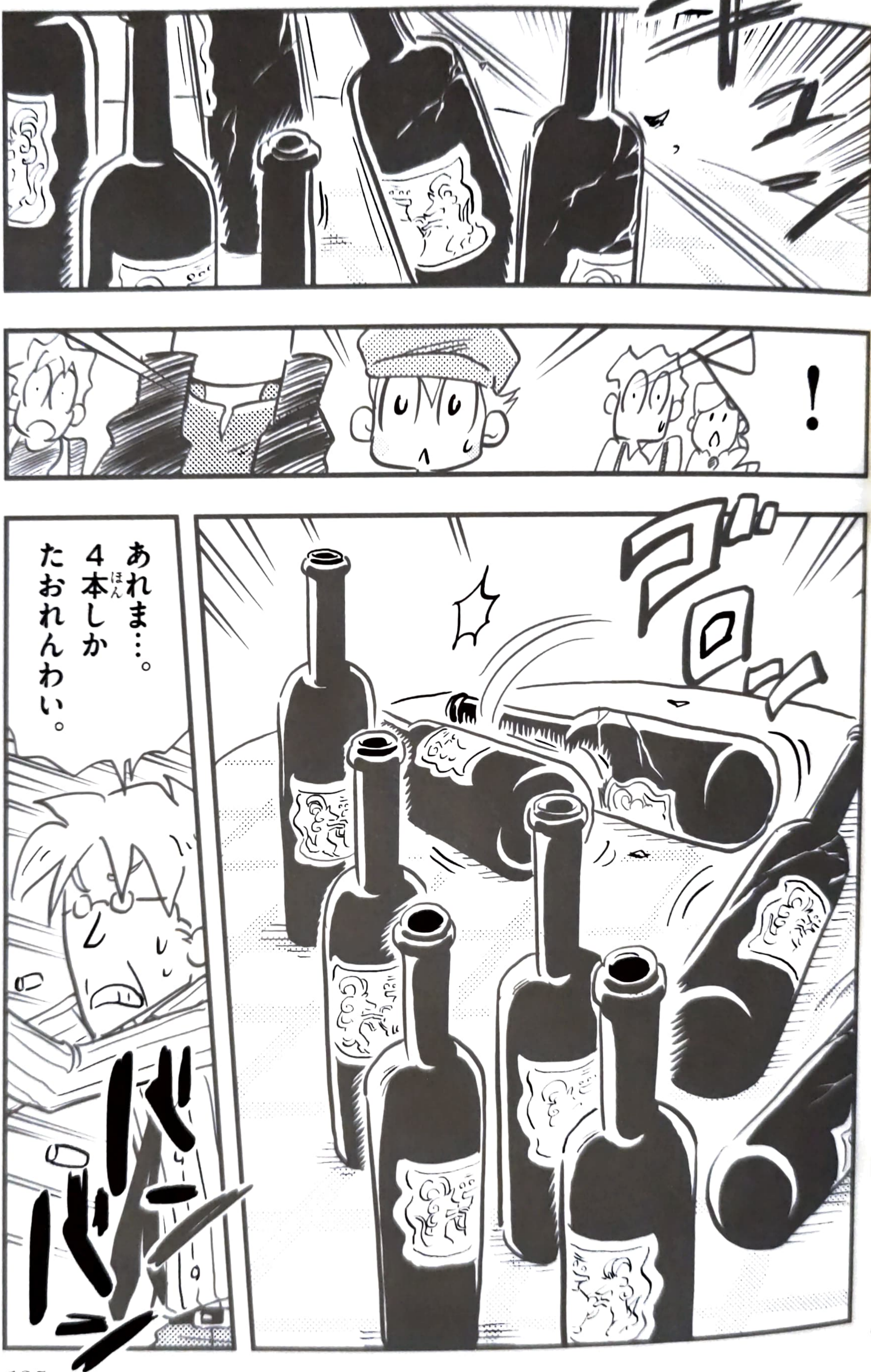

じっ…
よし。
わしからいくぞ。
どこから撃ってもいいんだよな？
もちろんかまいません。

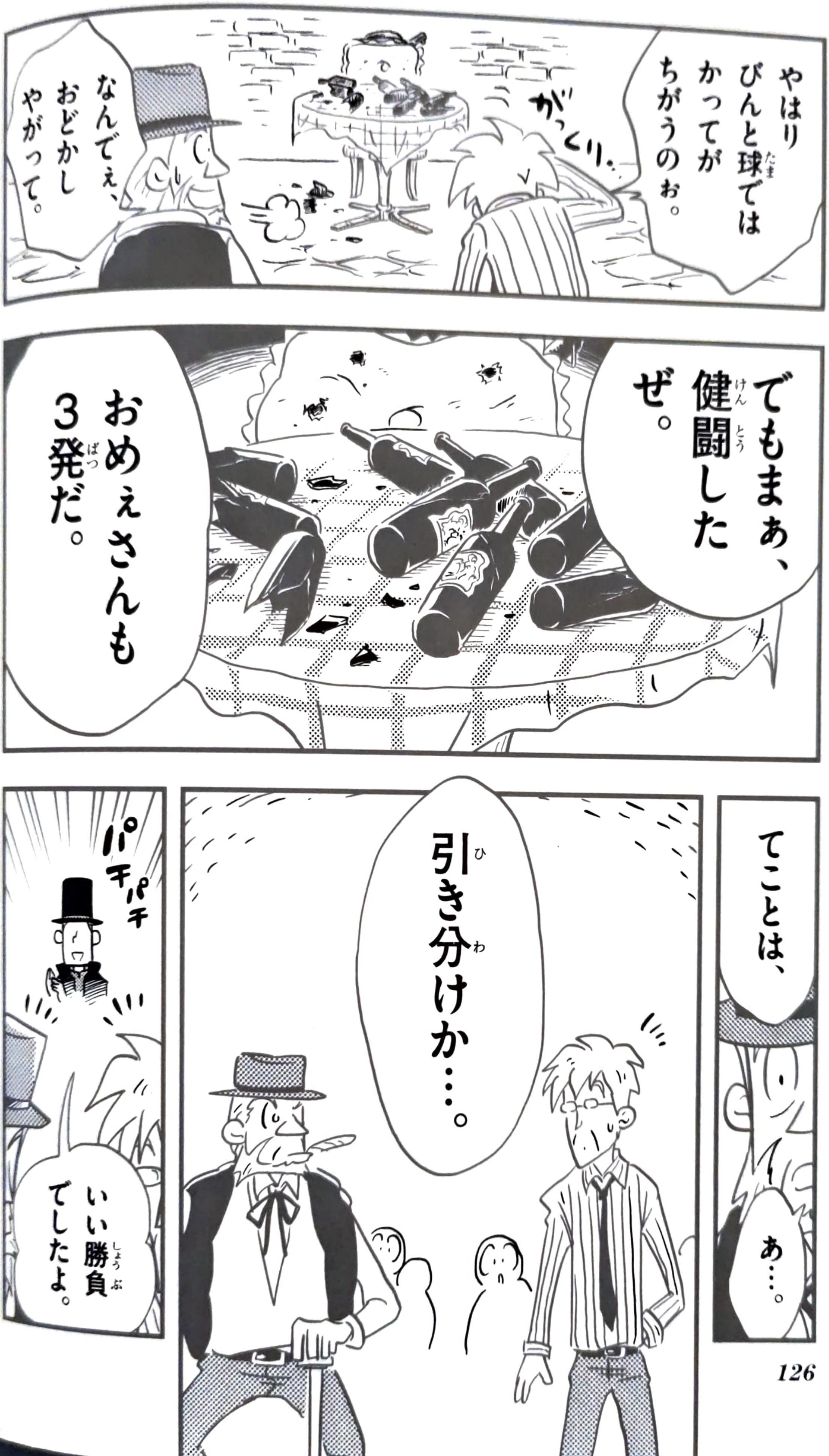

チャキ…
ゴクリ…
9本並んじゃいるが、
ススス…
こういうのはまとめて撃つのが常識よ。
ピタ
ここだ。
パン!!


クルリ
バン
バン!!
キュ
パ
キュ
パ
パラ…
軍隊にいた昔、よく腕を磨いたものだ。
フッ
早撃ちなら負けないぜ。


おおっ
全部当てた。
たった3発で…！
ふん、この勝負に早撃ちは関係ないじゃろうが。
ほほう。おみごと。
すばらしい腕前です。
さて。次はわしの番じゃな。
射撃競技にも出たことのある腕を見せてやろう。
まとめて撃つというのはワシも同感じゃが、
お主のはたおすというよりこなごなじゃないか…。
日ごろのビリヤードの腕が活かされておらんぞ。
なに？


狙いはびんの中心ではなく、
かすめるように…。
撃たれたびんの反動で、ほかのびんをもたおすという寸法じゃ…！
狙いが細かい…！
先生の言ってた、よく考えて撃てってこういうこと…!?
いくぞ!!

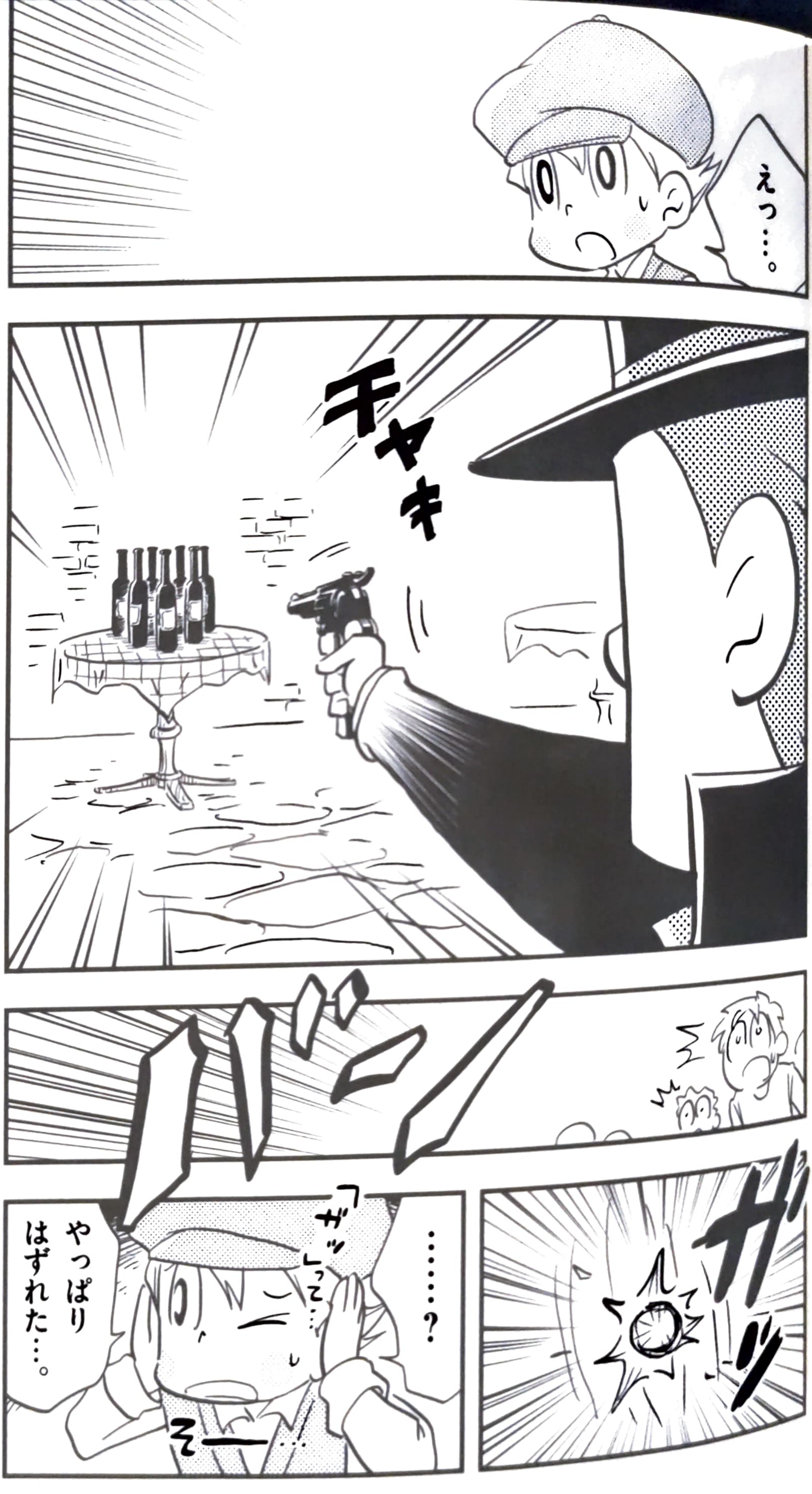

！
あれま…。
4本しか
たおれんわい。


やはりびんと球ではかってがちがうのぉ。
がっくり…
なんでぇ、おどかしやがって。
でもまぁ、健闘したぜ。
おめぇさんも3発だ。
てことは、
あ…。
引き分けか…。
パチパチ
いい勝負でしたよ。

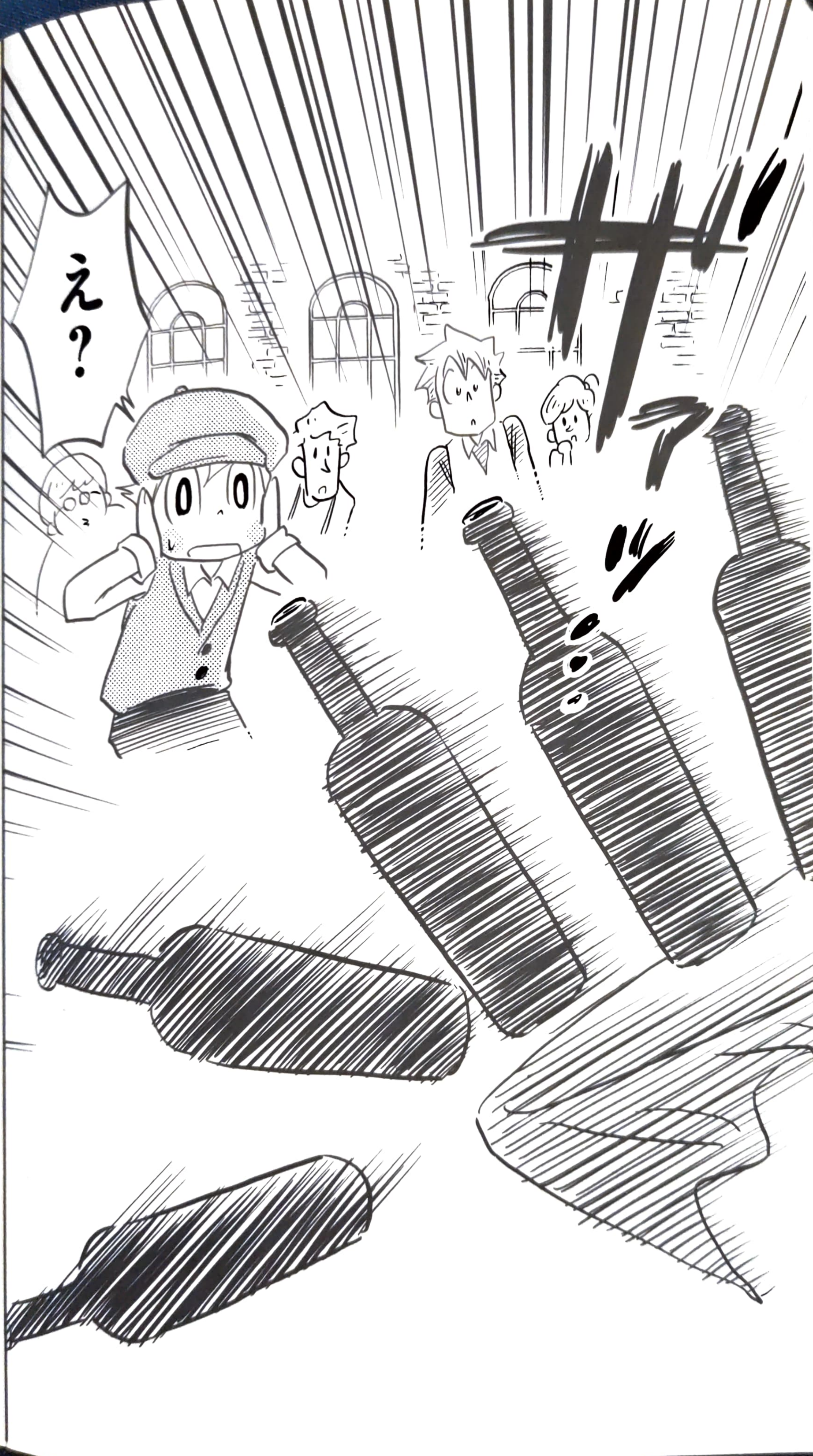


おたがい良きライバルなんですから、
これからもこのいこいの場を大切にしてください。
……。
いいぞー
ハハハ
先生…。
お若いの…。
ス…
なんでしょう。


ほれ。
ぽん
え？
うまくまとめられた気がするが、あんさん射撃のプロかなにかかの？
ちがいますが…。
そうじゃ、なんだかふに落ちん！
口だけではなく、あんさんの腕も見てみたいのう!!
そうじゃ
そうじゃー！
エート…
ここがこうなって…
む…、無茶言わないでください！
先生はただけんかを止めるために…！
いいですよ。
先生！
だいじょうぶだよ、ルーク。
最初にも言ったようにこれはナゾトキだ。
射撃のプロにも匹敵する答えがちゃんとあるのさ。



えっ…。
チャキ
バン
ガツ
…………？
「ガッ」って…
やっぱりはずれた…。
そー…

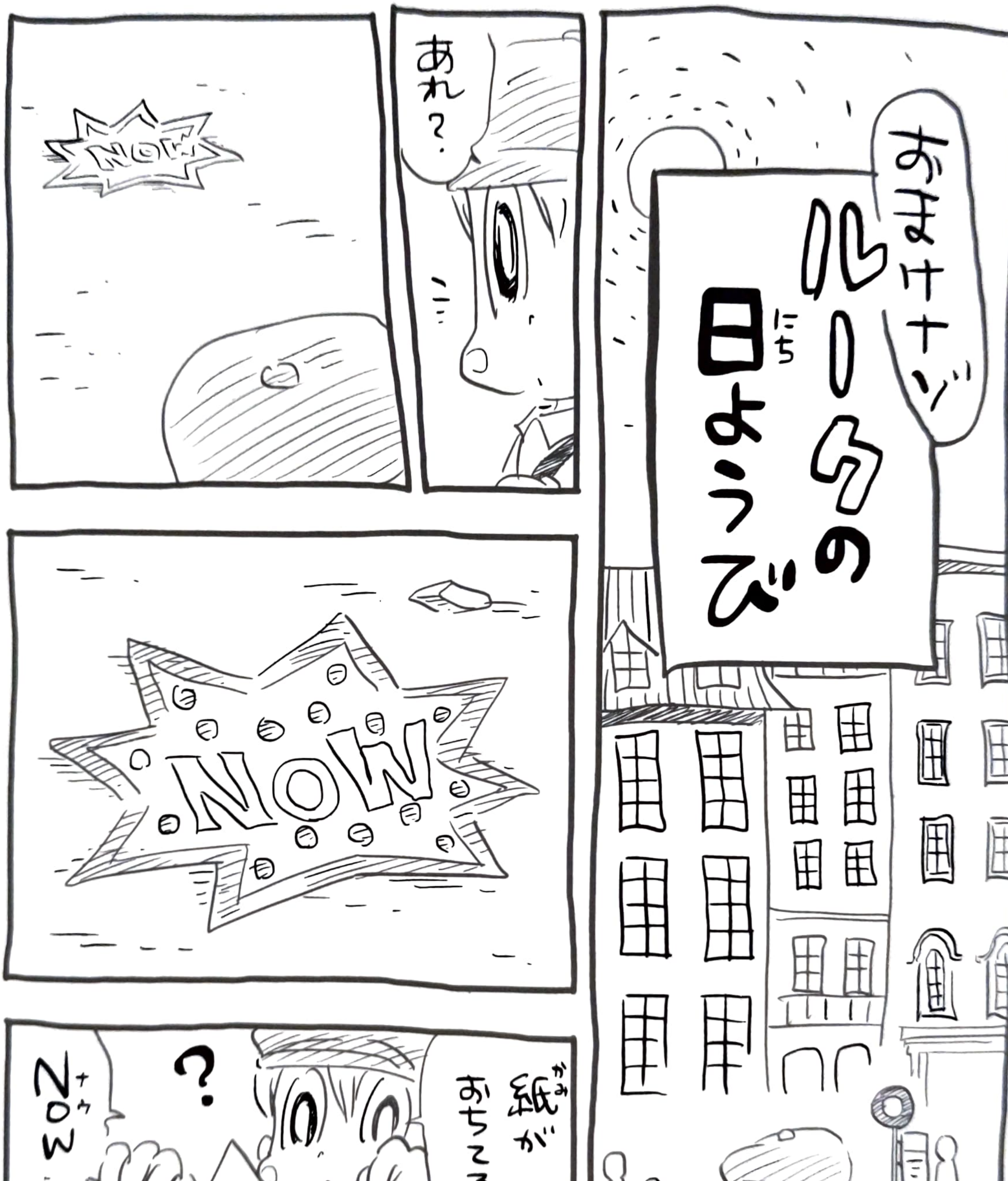

ザァッ…
え？


ガシャ
ガシャ
ガシャン
な!?
こんな感じでしょうか。
当たってよかった。
1発で…!!
あっ…。


びんを狙わずにテーブルの脚を撃ったのか…!!
わあっ
さて、そろそろ行こうか、ルーク。
もう行かれるのか。
あんた、名前は?
名乗るほどの者ではありませんよ。
ダッ
先生の名はエルシャール・レイトン。
偉大な教授です!
教授…。
なんと…
ほーっ…!
ん?


あれ、もどってきた。
スタスタ
すっかり忘れておりました。
では、みなさん。
そうじを始めましょうか…。
先生っ、ボクがやるからいいですよ!!
チチチ
いや…、散らかしたのはわたしだし…。
INN
ほらほら、おじいちゃんたちも片付けなさい!!
は〜い…。





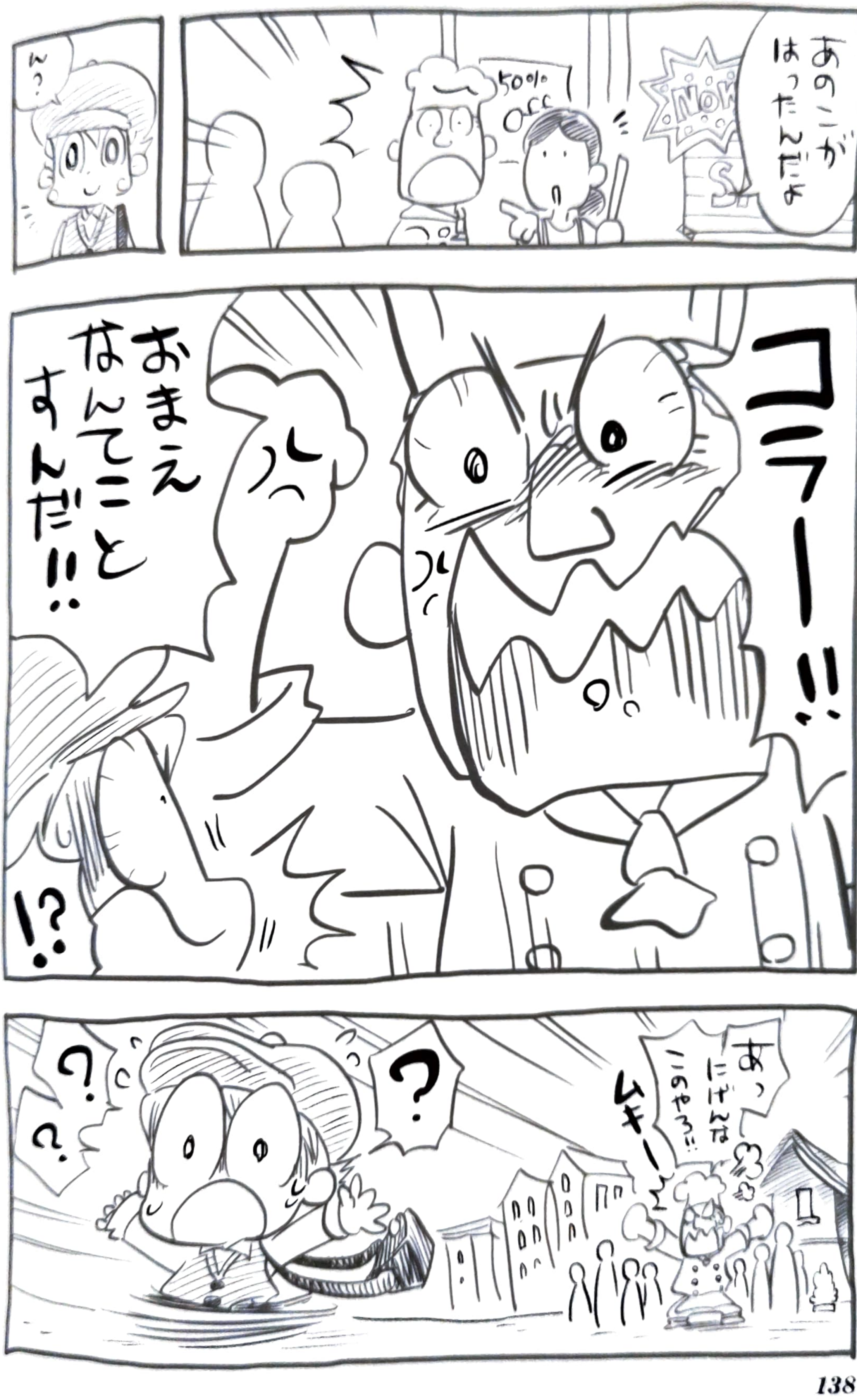
＊「NOW」＝英語で「今」。



Boulangerie
Flower
？
？
そうか!!
ON SALE!
ギザギザの日焼けあと…
それに裏についたテープ…
フム
フム
ここからはがれおちたんだ!!
ON SALE!

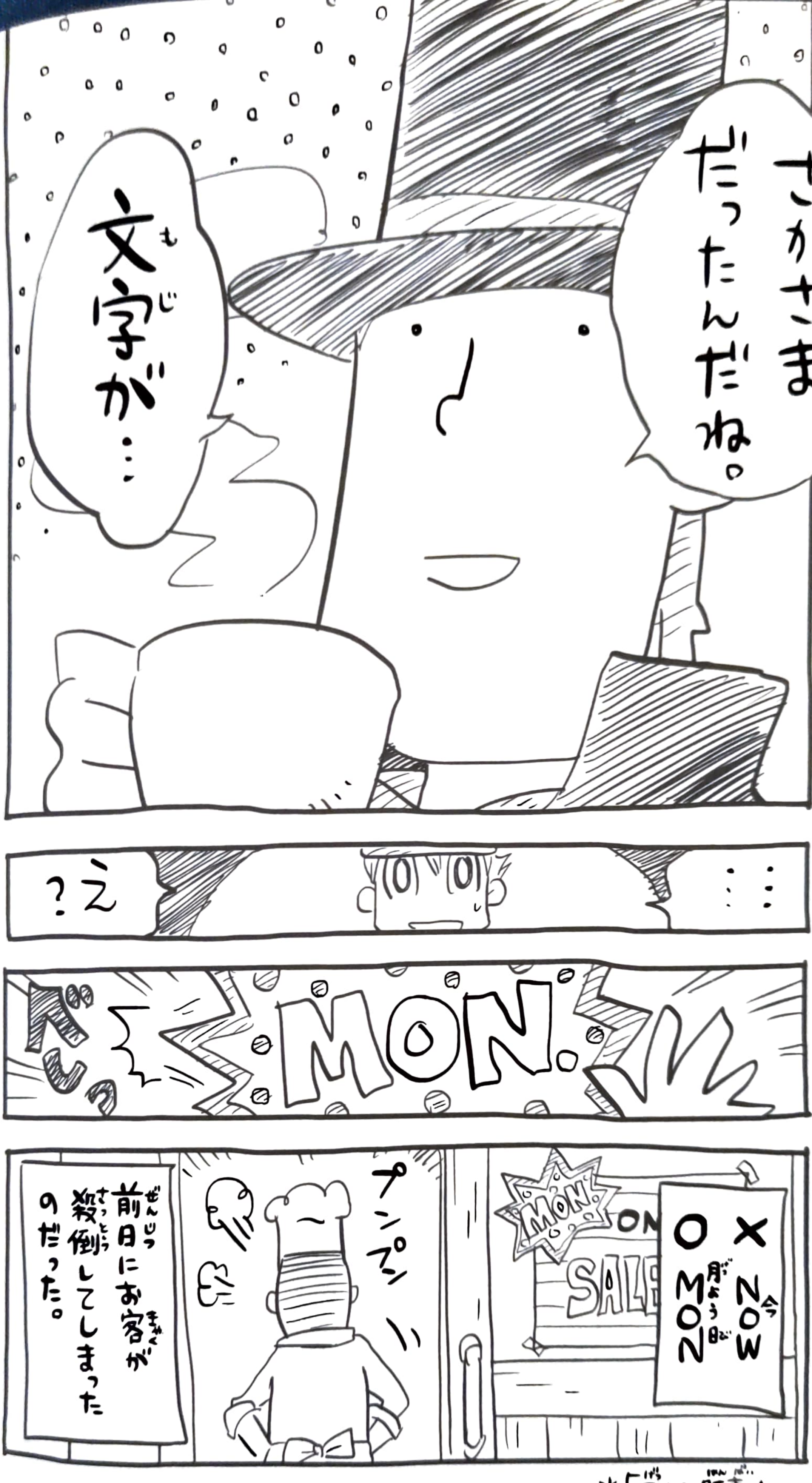


※「NOW ON SALE」＝「ただ今販売中」という意味だよ。


あのこが
はったんだよ
んっ？
NOW
50%
OFF
コラー!!
おまえ
なんてこと
すんだ!!
!?
あっ
にげんな
このやろ!!
ムキー
？
？
？

レイトン教授と小さなナゾ





※「月よう販売！」

〈レイトン教授と小さなナゾ　終わり〉